

旭川市保健年報

令和2年統計

令和2年度事業統計

【通巻第21号】

旭川市保健所

健康都市宣言

わたくしたちのまち旭川市は、北国の厳しい風土の中で先人のたくましい精神と不断の努力によって、北北海道の拠点都市として発展してきた。

いま、新たな2世紀へ向けて、活力ある躍動都市の実現をめざすとき、健康な大地に健康な人々の営みが大切である。

そのため、本年を健康元年と位置付け、恵まれた自然との共生を図りながら、人々の幸せの源である「健康」をまちづくりの基本とするものである。

旭川市は、すべての市民が健やかに生活することを願い、市民の英知を集めて諸施策の充実を図り、決意をこめて、ここに「健康都市」を宣言する。

(平成2年9月27日 議決) (平成2年10月10日 宣言)

長寿都市宣言

健康に恵まれ、いきいきとした生活を送り、生涯を全うすることができる人生は全ての市民の願いである。

わが国は、世界有数の長寿国となつたが、社会経済や生活様式が変動する時代にあっても、市民それぞれが社会における役割を担い、高齢者も積極的に社会参加しながら、心豊かに、生きがいのある生活を送ることができるまちづくりが大切である。

今日の旭川を築き上げてこられた高齢者がまちづくりの先達として尊敬され、健やかで安心して生活できる社会をめざし、旭川市は、ここに「長寿都市」を宣言する。

(平成10年3月30日 議会議決)

目 次

凡例	1
保健衛生の沿革	3
第1章 旭川市の概要	5
1 位置及び面積	5
2 市域の推移	6
3 令和2年国勢調査人口	7
表1 性・年齢別人口	7
第2章 保健所組織・職員数	12
1 旭川市保健所組織機構図	12
2 職員数	13
第3章 人口動態統計	14
1 概要	14
2 人口動態総覧	14
表2 令和2年人口動態実数・率, 全国－北海道－旭川市別	14
表3 旭川市人口動態年次推移	15
3 人口動態統計表	16
表4 出生数, 出生体重・性・出生順位別	16
表5 出生数, 月・性別	16
表6 出生数, 母の年齢(5歳階級)・性別	16
表7 出生数, 出生場所・性別	16
表8 出生数, 立会者・性別	17
表9 出生数, 単胎－多胎(双子－3つ子以上)・性別	17
表10 合計特殊出生率, 年次・旭川市－北海道－全国別	17
表11 死亡数, 届出市町村別	17
表12 死亡届出処理数, 死亡者の住所別	17
表13 死亡数, 月・死因(死因年次推移分類)・性別	17
表14 死亡数, 死亡場所・性別	19
表15 死亡数, 死亡場所・死因(死因年次推移分類)別	19
表16 死亡数・死亡率(人口10万対), 年次・死因(死因年次推移分類)別	20
表17 死亡数, 年齢階級・死因(死因簡単分類)・性別	21
表18 死因・死亡数・死亡割合, 年次・死因順位別	41
表19 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(総数)・死亡割合, 年次・死因順位別	43
表20 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(男)・死亡割合, 年次・死因順位別	44
表21 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(女)・死亡割合, 年次・死因順位別	45
表22 乳児・新生児死亡者数, 生存期間・性別	46
表23 死産数, 妊娠期間・自然－人工・性別	46

表 2 4 平均婚姻年齢、年次・旭川市－北海道－全国・初婚－再婚・夫－妻別	46
第4章 事業統計	47
第1節 各世代・疾病に応じた保健予防事業	47
1 母子保健事業	47
表 2 5 妊娠届出者数	47
表 2 6 母子保健指導件数	47
表 2 7 母子健康教育件数	47
表 2 8 母子訪問件数	48
表 2 9 妊婦健康診査件数	48
表 3 0 産婦健康診査件数	48
表 3 1 乳児健康診査（4か月児健康診査）	48
表 3 2 幼児健康診査件数	49
表 3 3 1歳6か月児健康診査結果	50
表 3 4 3歳6か月児健康診査結果	51
表 3 5 幼児歯科健診結果	51
表 3 6 先天性代謝異常要精密検査者数（北海道事業）	52
表 3 7 不妊治療対策件数	52
表 3 8 不妊手術実施件数	52
表 3 9 人工妊娠中絶実施件数	53
2 健康増進事業	53
表 4 0 健康手帳交付件数	53
表 4 1 集団健康教育件数	53
表 4 2 健康相談件数	53
表 4 3 訪問指導件数	54
表 4 4 生活保護受給者等健康診査受診件数	54
表 4 5 生活保護受給者等健康診査における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員	55
表 4 6 特定健診・特定保健指導受診件数	55
表 4 7 特定健診・特定保健指導における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員	55
3 がん検診事業	56
表 4 8 胃がん検診受診者数	56
表 4 9 肺がん検診受診者数	56
表 5 0 大腸がん検診受診者数	57
表 5 1 子宮がん検診受診者数	58
表 5 2 乳がん検診受診者数	59
4 結核対策事業	59
表 5 3 結核患者数（年齢階級別）	59
表 5 4 結核登録患者数（活動性分類）	60
表 5 5 結核新登録患者数（活動性分類）	60
表 5 6 結核管理検診数	60
表 5 7 結核患者家族等検診数	61
表 5 8 2020年結核指標値	62

表 5 9 一般住民健康診断（胸部エックス線間接撮影）実施数.....	63
5 感染症対策.....	63
表 6 0 感染症患者発生数.....	63
表 6 1 感染症衛生教育件数.....	67
表 6 2 H I V抗体検査受検者数、年代別.....	67
表 6 3 肝炎検査受検者数.....	67
表 6 4 C型肝炎ウイルス検査受検者数.....	67
表 6 5 H B s 抗原検査受検者数.....	67
6 エキノコックス症対策	68
表 6 6 エキノコックス症健康診断数.....	68
表 6 7 エキノコックス症媒介動物検査数.....	68
7 予防接種.....	68
表 6 8 予防接種（定期）実施者数.....	68
8 精神保健.....	70
表 6 9 精神障害者数（病類別）.....	70
表 7 0 精神障害者数（新規）.....	71
表 7 1 精神障害者数（受療別）.....	71
表 7 2 精神保健事業.....	72
表 7 3 精神障害者保健福祉手帳.....	72
9 歯科保健.....	72
表 7 4 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分を除く。）.....	72
表 7 5 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分に限る。）.....	73
10 栄養改善活動.....	73
表 7 6 栄養指導実施状況.....	73
表 7 7 給食施設個別指導実施件数.....	74
表 7 8 栄養関連各種申請・調査等事務処理件数.....	75
11 特定医療費（指定難病）等支給	75
表 7 9 特定医療費（指定難病）受給者証交付数.....	75
表 8 0 特定疾患医療受給者証交付数（国指定疾患）.....	83
表 8 1 特定疾患医療受給者証交付数（北海道単独事業）.....	83
表 8 2 ウィルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証交付数（北海道単独事業）.....	83
表 8 3 ウィルス性肝炎進行防止対策医療給付事業（肝炎治療特別促進事業）医療受給者証交付数.....	83
12 難病相談支援事業.....	84
表 8 4 難病相談支援事業実績.....	84
13 小児慢性特定疾病等医療給付	84
表 8 5 小児慢性特定疾病医療費助成受給者数.....	84
表 8 6 育成医療・養育医療・結核療育医療受給者数.....	85
14 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	85
表 8 7 小児慢性特定疾病相談室相談件数.....	85
15 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談・検査.....	85
表 8 8 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談件数.....	85
16 原爆被爆者健康管理対策事業	86

表 8 9 原爆被爆者の状況.....	86
表 9 0 被爆者健康診断受診状況.....	86
表 9 1 原爆被爆者がん検診（部位別）.....	87
第2節 医療サービスに関する事業.....	88
1 休日・夜間等急病及び歯科対策事業.....	88
表 9 2 初療医療機関・受診科別受診者数.....	88
表 9 3 初療医療機関からの転送者数.....	88
表 9 4 休日等歯科対策事業診療日数及び受診者数.....	88
2 医療薬事.....	89
(1) 医療関係.....	89
表 9 5 保健医療関連施設数.....	89
表 9 6 病院・一般診療所・歯科診療所施設数、開設者別.....	89
表 9 7 病院・一般診療所病床数、病床の種類別.....	90
表 9 8 医療関係者数.....	90
表 9 9 医療関係施設検査状況.....	90
(2) 薬事関係.....	92
表 1 0 0 薬事関係施設立入検査状況.....	92
表 1 0 1 毒物劇物取扱施設立入検査状況.....	93
表 1 0 2 麻薬取扱施設立入検査状況.....	93
表 1 0 3 向精神薬取扱施設立入検査状況.....	94
表 1 0 4 覚せい剤等取扱施設立入検査状況.....	94
表 1 0 5 献血者数.....	95
(3) 医療相談窓口	95
表 1 0 6 医療相談窓口対応件数.....	95
(4) 介護保険事業（保健所関係分）	96
表 1 0 7 実地指導状況.....	96
第3節 生活衛生・食品保健関連.....	97
1 生活衛生.....	97
表 1 0 8 環境衛生施設数及び監視数.....	97
表 1 0 9 水道普及状況.....	98
表 1 1 0 環境衛生教育.....	98
2 食品保健.....	98
表 1 1 1 食品衛生法の許可を要する営業施設数・監視数.....	98
表 1 1 2 北海道条例の許可又は登録を要する営業施設数・監視数.....	99
表 1 1 3 集団給食施設数・監視数.....	99
表 1 1 4 食中毒発生事例.....	100
表 1 1 5 食品等収去検査数.....	102
表 1 1 6 食品衛生教育実施数.....	103
3 試験検査.....	104
表 1 1 7 臨床検査検体数及び生活環境検査検体数.....	104
4 動物愛護.....	106
表 1 1 8 野犬掃とう、犬猫引取及び処分状況.....	106
表 1 1 9 畜犬の取締及び猫の飼い方指導状況.....	106
表 1 2 0 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況.....	106

表 121 害虫の駆除状況（殺虫剤散布等）	107
表 122 ねずみの駆除状況（殺そ剤配布）	107
5 苦情受付状況	107
表 123 苦情受付件数	107
第4節 食肉衛生検査所	107
表 124 と畜施設の概要	107
表 125 と畜検査頭数	108
表 126 と殺禁止・廃棄処分数	108
第5節 保健医療従事者等人材育成事業	110
表 127 学生実習受入れ状況（延べ人数）	110
表 128 医師・歯科医師臨床研修受入状況（延べ人数）	110

凡例

1 年報の内容

- (1) この年報は、本市の保健、医療、衛生等に関する各種統計調査及び事業の結果を集計したものである。
- (2) この年報に掲載の統計表は、人口動態調査、医療施設調査、衛生行政報告例その他の統計調査資料を基に作成した。このうち人口動態統計は、厚生労働省の人口動態調査の調査票情報をを利用して独自集計したものである。
- (3) 各比率計算に用いる本市の基礎人口は、特に注意書きのない限り、次のとおりである。

調査年次	国勢調査年	国勢調査年以外
人口動態統計	国勢調査日本人人口（総務省統計局）	推計日本人人口（北海道保健福祉部）
事業統計	国勢調査総人口（総務省統計局）	推計総人口（旭川市）

- (4) この年報に掲載の数値は、調査時点が明記されているもののほかは、年（1月1日を始期とし、12月31日を終期とする暦年をいう。）又は年度（4月1日を始期とし、翌年3月31日を終期とする会計年度をいう。）のいずれか1年間の集計である。
- (5) この年報に掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

2 表章記号の規約

この年報における表章記号の用法は、次のとおりである。

- (1) - 計数のない場合
- (2) … 計数不明の場合
- (3) · 計数がありえない場合
- (4) 0.0 数値が微少（0.05未満）の場合

3 用語の解説

この年報における用語の定義は、次のとおりである。

- (1) 出 産 出生と死産を合わせたものをいう。
- (2) 自然 増加 出生数から死亡数を減じたものをいう。
- (3) 乳児 死亡 生後1年未満の死亡をいう。
- (4) 新生児 死亡 生後28日未満の死亡をいう。
- (5) 早期新生児死亡 生後7日未満の死亡をいう。
- (6) 死 産 妊娠満12週以後の死児の出産をいう。
- (7) 後期死産 妊娠満22週以後の死産をいう。
- (8) 周産期死亡 後期死産と早期新生児死亡を合わせたものをいう。
- (9) 低体重児 2,500g未満の出生児をいう。
- (10) 合計特殊出生率 その年次の15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したものをいい、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

4 比率の解説

この年報における比率の算出方法は、次のとおりである。

$$(1) \text{出生(死亡)率} = \frac{\text{出生(死亡)数}}{10月1日現在人口} \times 1,000$$

$$(2) \text{ 乳児（新生児）死亡率} = \frac{\text{乳児（新生児）死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$(3) \text{ (自然・人工)死産率} = \frac{\text{(自然・人工)死産数}}{\text{出産数} [\text{出生数} + \text{死産数}]} \times 1,000$$

$$(4) \text{ 周産期死亡率} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出産数} [\text{出生数} + \text{後期死産数}]} \times 1,000$$

$$(5) \text{ 後期死産率} = \frac{\text{後期死産数}}{\text{出産数} [\text{出生数} + \text{後期死産数}]} \times 1,000$$

$$(6) \text{ 早期新生児死亡率} = \frac{\text{早期新生児死亡数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$(7) \text{ 婚姻（離婚）率} = \frac{\text{婚姻（離婚）件数}}{10月1日現在人口} \times 1,000$$

$$(8) \text{ 自然増加率} = \frac{\text{自然増加数}}{10月1日現在人口} \times 1,000$$

$$(9) \text{ 低体重児率} = \frac{\text{低体重児数}}{\text{出生数}} \times 1,000$$

$$(10) \text{ 合計特殊出生率} = \left(\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right) \text{ 15歳から49歳までの合計}$$

(注) 本市の合計特殊出生率に係る年齢別女子人口については、住民基本台帳における10月1日現在（平成25年までは9月末日現在）の5歳階級別女子人口を使用している。

5 過年度分の統計数字の取扱いについて

集計項目の変更などのため、過年度分の統計数字が過去の年報に掲載されたものと異なる場合がある。

保健衛生の沿革

M23(1890). 9. 20	上川郡に旭川、神居、永山の3村を設置
M33(1900). 8. 31	旭川村を旭川町に改称
M35(1902). 4. 1	1級町村制施行
M35(1902). 8.	伝染病隔離病舎（現市立旭川病院感染症病床）を設置
T 3(1914). 4. 1	区制施行
T11(1922). 8. 1	市制施行
T12(1923). 12.	日本赤十字社北海道支部病院（現旭川赤十字病院）が札幌から移転
S 5(1930). 4.	旭川市立診療所を8条通7丁目に開設
S12(1937). 4.	旭川市立診療所を市立旭川病院に改称
S12(1937). 7. 15	旧保健所法施行
S13(1938). 3. 19	北海道旭川保健所（現北海道上川保健所）設置
S20(1945). 7.	市立旭川病院が現在地（金星町1丁目）に移転
S20(1945). 12.	国立旭川病院（現独立行政法人国立病院機構旭川医療センター）発足
S23(1948). 1. 1	保健所法施行
S23(1948). 4. 7	世界保健機関（WHO）設立
S24(1949). 4.	北海道上川家畜保健衛生所開所
S24(1949). 6. 1	厚生省設置法施行
S26(1951). 4.	旭川地方食品衛生協会発足
S28(1953). 6. 1	旭川市医師会附属准看護婦養成所（現旭川市医師会看護専門学校）開所
S28(1953). 8. 1	と畜場法施行
S30(1955). 4. 1	神居村・江丹別村合併
S35(1960). 9. 20	市民憲章制定
S36(1961). 4. 1	永山町合併
S37(1962). 2. 27	安全都市宣言
S37(1962). 12.	旭川市献血預血推進委員会（現旭川市献血推進協議会）設立
S37(1962). 12.	北海道赤十字血液銀行旭川支所（現北海道旭川赤十字血液センター）開設
S38(1963). 5.	北海道旭川整肢学院（現北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター）開院
S38(1963). 8. 15	東旭川町合併
S40(1965). 1. 18	旭川精神衛生協会設立
S41(1966). 7. 1	旭川空港開港
S43(1968). 3. 1	神楽町合併
S46(1971). 3. 2	東鷹栖町合併
S48(1973). 4.	北海道立旭川高等看護学院開校
S48(1973). 9. 29	旭川医科大学開学
S51(1976). 11. 1	旭川医科大学医学部附属病院（現旭川医科大学病院）開院
S52(1977). 8. 1	夜間・休日急病診療体制発足
S53(1978). 7. 10	旭川赤十字救命救急センターを第3次救急医療拠点として指定
S54(1979). 2. 1	北海道旭川保健所旭川食肉検査事務所設置
S55(1980). 12.	旭川市に「いのちの電話」開設
S56(1981). 4. 2	北海道対がん協会旭川検診センター開設
S57(1982). 12. 27	夜間急病センター開設
S58(1983). 5. 3	平和都市宣言
H 2(1990). 10. 10	健康都市宣言
H 3(1991). 4. 1	J A北海道厚生連旭川厚生看護専門学校開校

H 6(1994). 4. 1	消防緊急情報システム運用開始
H 8(1996). 4. 1	旭川医科大学医学部看護学科設置
H 9(1997). 4. 1	地域保健法全面施行
H10(1998). 3. 30	長寿都市宣言
H11(1999). 4. 1	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行
H11(1999). 10. 12	北海道旭川保健所が永山地区に移転
H12(2000). 4. 1	中核市移行
H12(2000). 4. 1	旭川市保健所及び旭川市食肉衛生検査所設置
H12(2000). 4. 1	北海道旭川保健所が北海道上川保健所に名称変更
H12(2000). 4. 1	介護保険法施行
H13(2001). 1. 6	厚生労働省設置法施行
H14(2002). 3. 25	健康日本21旭川計画策定
H15(2003). 5. 1	健康増進法施行
H16(2004). 4. 1	旭川医科大学が独立行政法人化
H16(2004). 4. 1	国立病院機構道北病院（現国立病院機構旭川医療センター）が独立行政法人化
H16(2004). 7. 15	食育基本法施行
H17(2005). 1. 17	J A北海道厚生連旭川厚生病院 地域がん診療連携拠点病院指定
H17(2005). 12. 26	旭川市新型インフルエンザ行動計画策定
H18(2006). 4. 1	障害者自立支援法施行
H18(2006). 6. 23	がん対策基本法施行
H19(2007). 3.	旭川市食育推進計画策定
H20(2008). 4. 1	高齢者の医療の確保に関する法律施行
H20(2008). 4. 1	北都保健福祉専門学校看護学科設置
H20(2008). 4. 1	旭川大学保健福祉学部保健看護学科設置
H20(2008). 4. 1	特定健康診査・特定保健指導開始
H21(2009). 4. 1	旭川医科大学病院 地域がん診療連携拠点病院指定
H21(2009). 4. 1	市立旭川病院 地域がん診療連携拠点病院指定
H21(2009). 9.	ドクターヘリ運航開始（基地病院：旭川赤十字病院）
H21(2009).	新型インフルエンザ流行
H22(2010). 4. 1	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター救命救急センター設置
H22(2010). 10. 1	旭川医科大学病院救命救急センター設置
H23(2011). 12. 16	特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等の支給に関する特別措置法施行
H24(2012). 3.	第2次旭川市食育推進計画策定
H24(2012). 9.	旭川市動物愛護センター（あにまる）の開設
H25(2013). 3.	第2次健康日本21旭川計画策定
H27(2015). 1. 1	難病の患者に対する医療等に関する法律施行
H29(2016). 3.	第3次旭川市食育推進計画策定
R 2(2020).	新型コロナウイルス感染症大流行

(注) この一覧は、おおむね、次の事項から構成した。

- (1) 本市の歩み及び施策に関すること。
- (2) 法制度に関すること。
- (3) 保健衛生に関する行政機関、公的医療機関及び医学・看護学教育機関（いずれも現存する機関に係るものに限る。）に関すること。
- (4) その他特に主要な事項

第1章 旭川市の概要

第1章 旭川市の概要

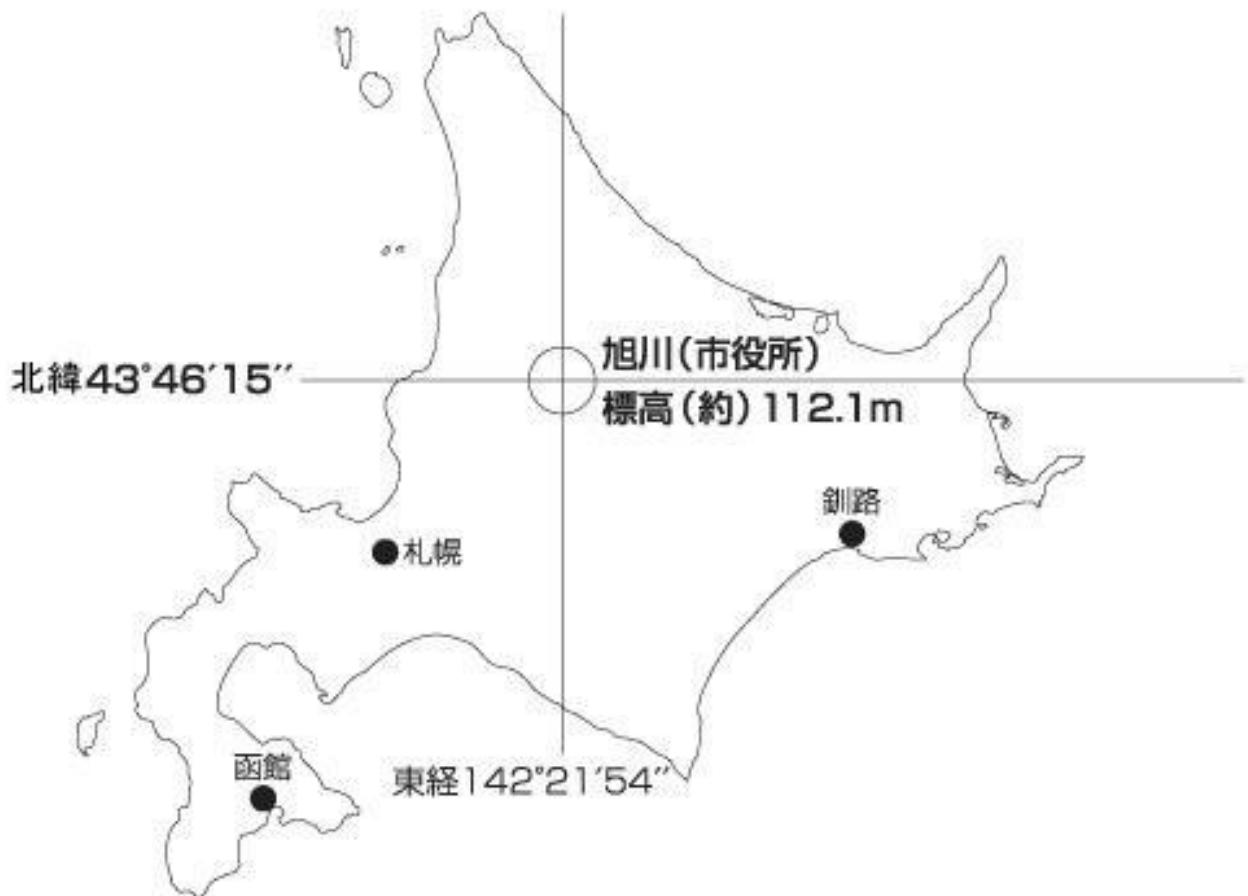
1 位置及び面積

旭川市は北海道のほぼ中央に位置し、東経142度22分、北緯43度46分（市役所位置）に当たる。

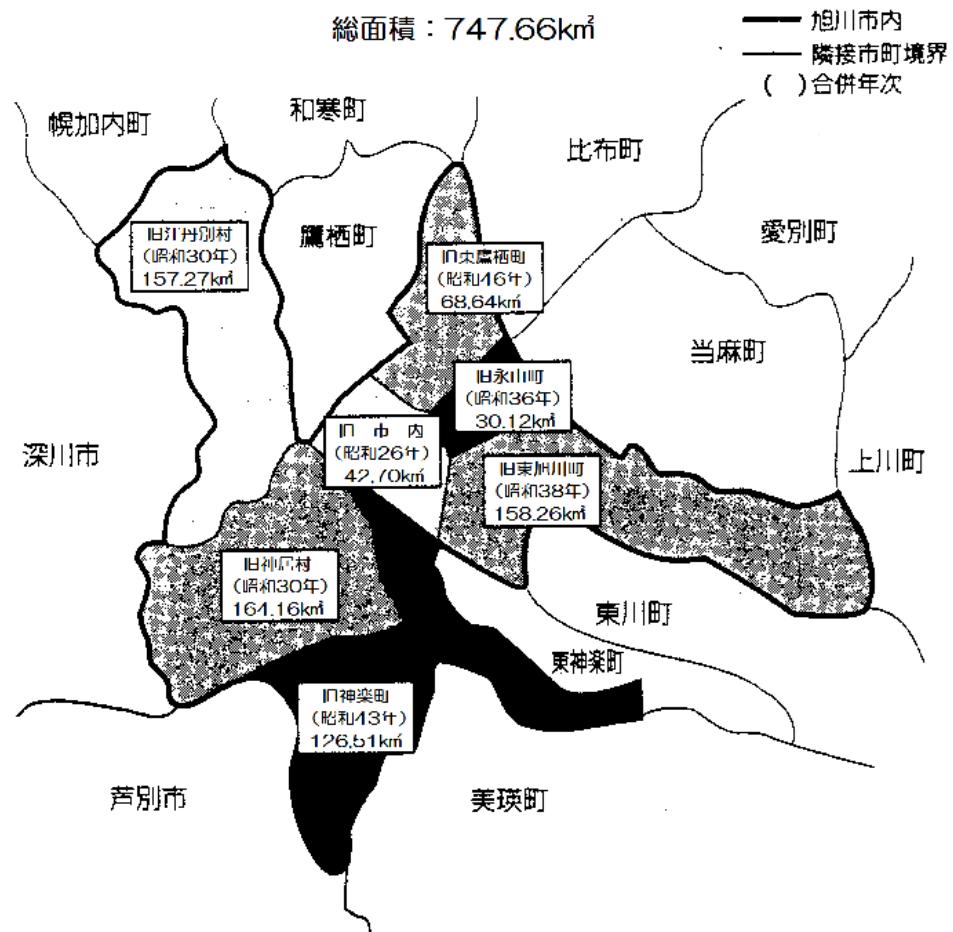
面積は747.66km²を擁し、地形は海面上約112.1m（市役所位置）の高原地帯で地勢は一般に平坦である。秀麗大雪を望む上川盆地の中心で、大雪山連峰を水源とする石狩川が市の中央部を貫流し、牛朱別川、忠別川、美瑛川と合流する「川のまち」であり、北海道自然博物館ともいえる神居古潭の景勝をつくっている。

気候は、上川盆地の中心部に位置することから、典型的な内陸型気候条件を有しており、夏には気温が30度を超える反面、厳冬期には氷点下20度を下回る日もあり、その差が約50～60度に達するなど、極めて四季の変化に富んだ地域であるが、有感地震、風水害ともごくまれである。

また、降雪期間は年間約5か月間に及んでおり、北方地域としての特性を持っている。



2 市域の推移



年 次	面積(km ²)	変 遷
大正11年(1922年) 8月 1日	22.23	市制施行
昭和 7年(1932年)11月 1日	26.54	永山村一部編入（新旭川）
昭和17年(1942年) 9月 10日	32.28	東旭川村一部編入（豊岡・東光・東町）
昭和25年(1950年) 4月 1日	34.43	東神楽村一部編入（旭神町）
昭和26年(1951年) 4月 1日	42.79	東鷹栖村一部編入（末広町）
昭和30年(1955年) 4月 1日	364.77	神居村・江丹別村合併
昭和36年(1961年) 4月 1日	394.96	永山町合併
昭和38年(1963年) 8月 15日	553.85	東旭川町合併
昭和43年(1968年) 3月 1日	680.64	神楽町合併
昭和46年(1971年) 3月 2日	749.42	東鷹栖町合併
平成元年(1989年)11月10日	747.72	国土地理院の改測による修正
平成 2年(1990年)10月20日	747.45	国土地理院の地形図の修正
平成 5年(1993年) 9月 30日	747.44	国土地理院の地形図の修正
平成 7年(1995年) 8月 10日	747.53	国土地理院の地形図の改測
平成 8年(1996年) 8月 10日	747.60	国土地理院の地形図の改測
平成27年(2015年) 3月 6日	747.66	国土地理院の地形図の改測

3 令和2年国勢調査人口

表1 性・年齢別人口

令和2年(’20)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人口		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	329,306	152,108	177,198	325,287	150,318	174,969
0~4	10,111	5,159	4,952	10,086	5,145	4,941
0	1,852	941	911	1,846	937	909
1	1,900	972	928	1,891	968	923
2	2,061	1,060	1,001	2,059	1,058	1,001
3	2,085	1,073	1,012	2,082	1,071	1,011
4	2,213	1,113	1,100	2,208	1,111	1,097
5~9	11,803	5,962	5,841	11,774	5,949	5,825
5	2,277	1,179	1,098	2,270	1,178	1,092
6	2,320	1,162	1,158	2,315	1,159	1,156
7	2,368	1,152	1,216	2,363	1,147	1,216
8	2,366	1,205	1,161	2,359	1,204	1,155
9	2,472	1,264	1,208	2,476	1,261	1,206
10~14	12,777	6,676	6,101	12,754	6,661	6,093
10	2,518	1,290	1,228	2,514	1,286	1,228
11	2,396	1,210	1,186	2,390	1,208	1,182
12	2,632	1,396	1,236	2,628	1,393	1,235
13	2,595	1,344	1,251	2,592	1,341	1,251
14	2,636	1,436	1,200	2,630	1,433	1,197
15~19	13,672	6,938	6,734	13,641	6,925	6,716
15	2,722	1,327	1,395	2,722	1,327	1,395
16	2,992	1,544	1,448	2,985	1,539	1,446
17	2,945	1,525	1,420	2,941	1,524	1,417
18	2,691	1,403	1,288	2,686	1,401	1,285
19	2,322	1,139	1,183	2,307	1,134	1,173
20~24	11,677	5,635	6,042	11,443	5,493	5,950
20	2,294	1,091	1,203	2,252	1,071	1,181
21	2,229	1,024	1,205	2,199	1,008	1,191
22	2,418	1,165	1,253	2,363	1,129	1,234
23	2,329	1,128	1,201	2,284	1,097	1,187
24	2,407	1,227	1,180	2,345	1,188	1,157

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年(2020)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人口		
	総数	男	女	総数	男	女
25~29	12,804	6,376	6,428	12,600	6,240	6,360
25	2,534	1,283	1,251	2,494	1,255	1,239
26	2,943	1,228	1,265	2,453	1,202	1,251
27	2,555	1,275	1,280	2,510	1,246	1,264
28	2,628	1,310	1,381	2,580	1,278	1,302
29	2,594	1,280	1,314	2,563	1,259	1,304
30~34	14,343	7,077	7,266	14,178	6,975	7,203
30	2,618	1,271	1,347	2,571	1,242	1,329
31	2,764	1,363	1,401	2,745	1,352	1,393
32	2,951	1,451	1,500	2,909	1,426	1,483
33	2,887	1,436	1,451	2,862	1,420	1,442
34	3,123	1,556	1,567	3,091	1,535	1,556
35~39	17,434	8,566	8,868	17,319	8,495	8,824
35	3,385	1,649	1,736	3,354	1,630	1,724
36	3,369	1,653	1,716	3,348	1,641	1,707
37	3,464	1,718	1,746	3,439	1,702	1,737
38	3,545	1,766	1,779	3,522	1,751	1,771
39	3,671	1,780	1,891	3,656	1,771	1,885
40~44	20,999	10,304	10,695	20,909	10,258	10,651
40	3,812	1,853	1,959	3,799	1,846	1,953
41	4,030	1,956	2,074	4,004	1,944	2,060
42	4,363	2,106	2,257	4,348	2,096	2,252
43	4,303	2,111	2,192	4,286	2,100	2,186
44	4,491	2,278	2,213	4,472	2,272	2,200
45~49	23,894	11,443	12,451	23,808	11,410	12,398
45	4,859	2,345	2,514	4,840	2,337	2,503
46	4,802	2,286	2,516	4,787	2,282	2,505
47	4,841	2,300	2,541	4,818	2,289	2,529
48	4,795	2,299	2,496	4,780	2,295	2,485
49	4,597	2,213	2,834	4,583	2,207	2,376

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年(2020)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人口		
	総数	男	女	総数	男	女
50~54	21,170	9,817	11,353	21,122	9,800	11,322
50	4,489	2,114	2,375	4,479	2,109	2,370
51	4,489	2,075	2,414	4,479	2,070	2,409
52	4,367	2,046	2,321	4,358	2,044	2,314
53	4,459	2,057	2,402	4,451	2,055	2,396
54	3,366	1,525	1,841	3,355	1,522	1,833
55~59	20,625	9,466	11,489	21,401	9,932	11,469
55	4,342	1,969	2,304	4,234	1,939	2,295
56	4,116	1,895	2,171	4,108	1,957	2,167
57	4,068	1,877	2,244	4,061	1,860	2,243
58	4,053	1,849	2,386	4,047	2,085	2,384
59	4,046	1,876	2,384	4,041	2,091	2,380
60~64	21,442	9,953	11,489	21,401	9,932	11,469
60	4,247	1,943	2,304	4,234	1,939	2,295
61	4,132	1,961	2,171	4,124	1,957	2,167
62	4,108	1,864	2,244	4,103	1,860	2,243
63	4,474	2,088	2,836	4,469	2,085	2,384
64	4,481	2,097	2,384	4,471	2,091	2,380
65~69	25,811	11,816	13,945	25,771	11,854	13,917
65	4,620	2,183	2,437	4,612	2,180	2,432
66	4,278	2,185	2,543	4,718	2,182	2,536
67	5,246	2,443	2,803	5,240	2,442	2,798
68	5,486	2,480	3,006	5,478	2,478	3,000
69	5,731	2,575	3,156	5,273	2,572	3,151
70~74	28,568	12,759	15,809	28,537	12,741	15,796
70	6,093	2,798	3,295	6,086	2,793	3,293
71	6,517	2,906	3,611	6,510	2,903	3,607
72	6,044	2,697	3,347	6,037	2,692	3,345
73	5,572	2,498	3,074	5,569	2,496	3,073
74	4,342	1,860	2,482	4,335	1,857	2,478

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年(2020)10月1日現在

年齢 (各歳)	総人口			日本人口		
	総数	男	女	総数	男	女
75～79	21,432	8,992	12,440	21,409	8,984	12,425
75	3,991	1,707	2,284	3,985	1,704	2,281
76	4,350	1,865	2,485	4,346	1,863	2,483
77	4,531	1,917	2,614	4,528	1,916	2,612
78	4,503	1,851	2,652	4,497	1,850	2,647
79	4,057	1,652	2,405	4,053	1,651	2,402
80～84	16,885	6,763	10,122	16,865	6,754	10,111
80	3,675	1,483	2,192	3,669	1,480	2,189
81	3,220	1,324	1,896	3,215	1,322	1,893
82	3,457	1,377	2,080	3,456	1,376	2,080
83	3,360	1,322	2,038	3,355	1,320	2,035
84	3,173	1,257	1,916	3,170	1,256	1,914
85～89	11,962	4,386	7,576	11,941	4,381	7,560
85	2,883	1,097	1,786	2,882	1,097	1,785
86	2,609	1,015	1,594	2,603	1,013	1,590
87	2,417	834	1,583	2,415	834	1,581
88	2,078	762	1,316	2,073	760	1,313
89	1,975	678	1,297	1,986	677	1,291
90～94	5,833	1,645	4,188	5,823	1,644	4,179
90	1,702	551	1,151	1,701	551	1,150
91	1,322	408	914	1,318	407	911
92	1,217	332	885	1,216	332	884
93	918	213	705	915	213	702
94	674	141	533	673	141	532
95～99	1,651	316	1,335	1,648	315	1,333
95	532	107	425	532	107	425
96	427	79	348	425	78	347
97	307	67	240	307	67	240
98	229	40	189	229	40	189
99	156	23	133	155	23	132
100歳以上	269	41	228	269	41	228
不詳	4,144	1,968	2,176	1,400	865	535

つづく

表1 性・年齢別人口

令和2年(’20)10月1日現在

	総人口			日本人人口		
	総数	男	女	総数	男	女
(再掲)						
15歳未満	34,691	17,797	16,894	34,614	17,755	16,859
(%)	10.7	11.9	9.7	10.7	11.9	9.7
15～64歳	178,060	85,575	92,845	177,010	84,984	92,026
(%)	54.8	57.0	52.8	54.7	56.9	52.8
65歳以上	112,411	46,768	65,643	112,263	46,714	65,549
(%)	34.6	31.1	37.5	34.7	31.3	37.6
75歳以上	58,032	22,413	35,889	57,955	22,119	35,836
(%)	17.8	14.7	20.5	17.9	14.8	20.5
平均年齢	50.9	48.8	52.7	50.9	48.9	52.7
年齢中位数	52.9	50.4	55.3	53.0	50.6	55.4

国勢調査

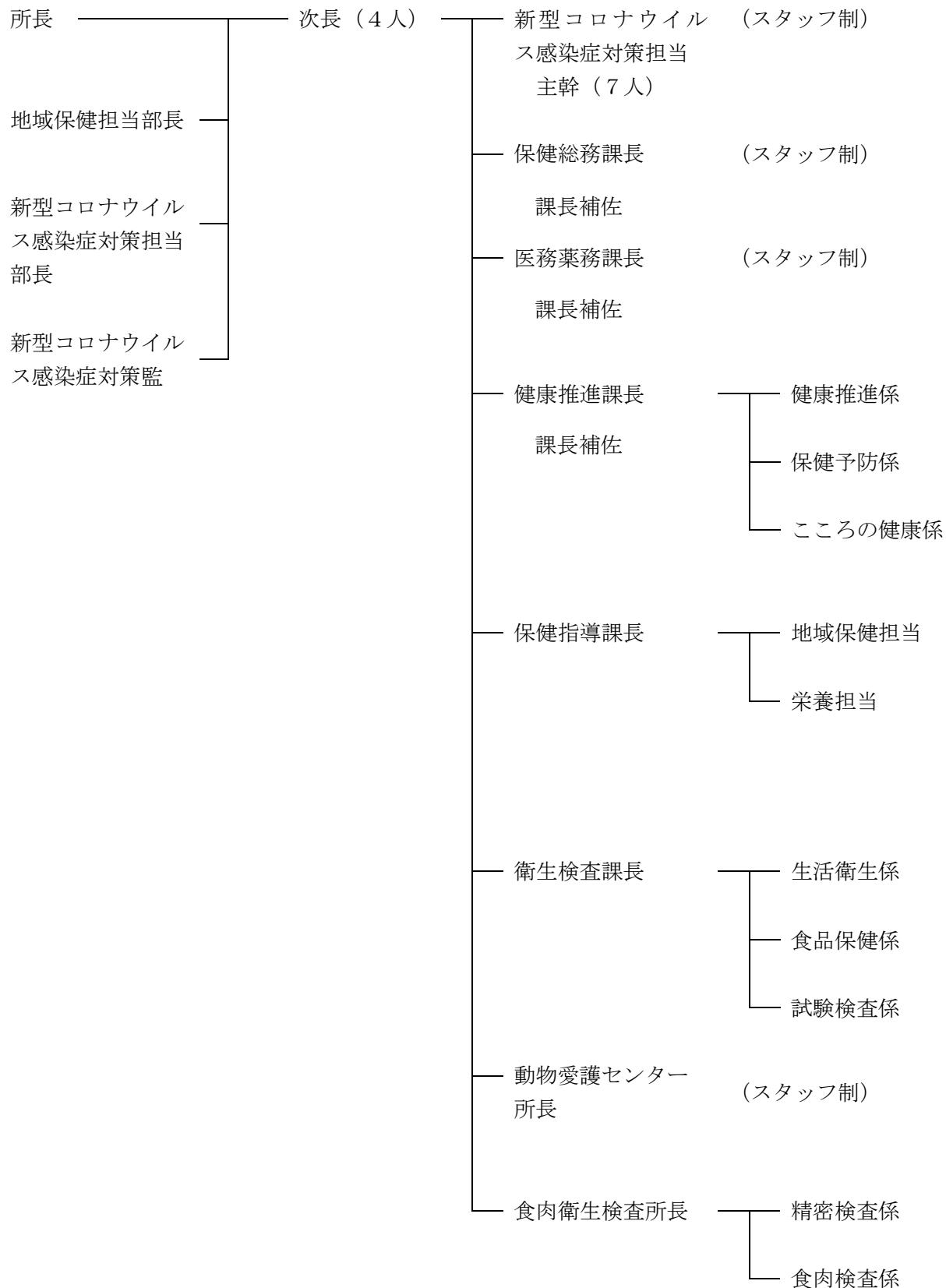
(注) 割合は「不詳」を除いて算出

第2章 保健所組織・職員数

第2章 保健所組織・職員数

1 旭川市保健所組織機構図

令和3年(21)6月1日現在



2 職員数

令和3年(2020)6月1日現在

機構別	保健所	地域保健担当部長	対新型コロナウイルス感染症対策担当	次	新型コロナウイルス感染症対策担当		保健総務課		医務薬務課		健康推進課		保健指導課		衛生検査課		動物愛護センター		食肉衛生検査所		保健所職員合計							
					主幹	担当	課長	保健総務担当	医務薬務担当	課長	保健推進係	保健予防係	こころの健康係	課長	地域保健担当	栄養係	課長	生活衛生係	食品安全係	試験係	所長	セントラル担当	精密検査係	肉検査係				
配置数	1	1	1	1	4	7	39	(1)	6	(1)	8	(1)	8	7	7	1	11	4	1	4	8	6	1	7	1	6	8	148
医師	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
歯科医師	-	-	-	-	1	-	-	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
獣医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	6	(1)	-	3	1	4	8	27		
薬剤師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5		
保健師	-	-	-	-	-	1	11	-	1	-	1	3	4	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33		
看護師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
診療放射線技師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
臨床検査技師	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	7	
管理栄養士	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	6	
栄養士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
歯科衛生士	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
理学療法士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
作業療法士	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他技術職	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
事務職	-	1	1	1	3	5	27	(1)	4	-	3	(1)	5	4	3	-	1	-	-	1	-	1	5	-	1	-	66	

注)1 再任用職員を含む。

2 新型コロナウイルス感染症対策担当との兼務者は新型コロナウイルス感染症対策担当に含む。

3 括弧書きは、上位の職にある者が事務を取り扱っていることを示す。

第3章 人口動態統計

第3章 人口動態統計

1 概要

人口動態統計は、戸籍法（昭和22年法律第224号）及び死産の届出に関する規程（昭和21年厚生省令第42号）により届けられた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の5つの事象について、厚生労働省がその動向をとりまとめたものである。この統計を得るための調査が人口動態調査であり、統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計調査となった。

調査の期間は、調査該当年の1月1日から同年12月31日までに発生したものであって、調査該当翌年の1月14日までに市区町村長へ届け出されたものである。

2 人口動態総覧

表2 令和2年人口動態実数・率、全国—北海道—旭川市別

令和2年('20)

区分	全国		北海道		旭川市	
	実数	率	実数	率	実数	率
出生	840,835	6.8	29,523	5.7	1,913	5.8
死亡	1,372,755	11.1	65,078	12.5	4,617	14.0
乳児死亡(再掲)	1,512	1.8	59	2.0	3	1.6
新生児死亡(再掲)	704	0.8	25	0.8	—	—
死産	17,278	20.1	728	24.1	33	17.0
自然死産	8,188	9.5	304	10.0	12	6.2
人工死産	9,090	10.6	424	14.0	21	10.8
周産期死産	2,664	3.2	92	3.1	3	1.6
妊娠満22週以後の死産	2,112	3.2	75	3.1	3	1.6
早期新生児死亡	552	0.7	17	0.6	—	—
婚姻	525,507	4.3	20,904	4.0	1,317	4.0
離婚	20,904	1.57	9,070	1.75	545	1.65

(1) 出 生

令和2年出生数は1,913人(前年比45人減)。出生率は5.8(前年比0.2減)となり、北海道5.7を上回り、全国6.8を下回る。

(2) 死 亡

令和2年死亡数は4,617人(前年比110人増)。死亡率は14.0(前年比0.1増)となり、北海道12.5、全国11.1をいずれも上回る。

(3) 死 産

令和2年死産数は33胎(前年比25胎減)。死産率は17.0(前年比11.8減)となり、北海道24.1、全国20.1をいずれも下回る。

令和2年自然死産数は12胎(前年比16胎減)。自然死産率は6.2(前年比7.7減)となり、北海道10.0、全国9.5をいずれも下回る。

令和2年人工死産数は21胎(前年比9胎減)。人工死産率は10.8(前年比4.1減)となり、北海道14.0を下回り、全国10.6を上回る。

(4) 婚 姻

令和2年婚姻件数は1,317件(前年比132件減)。婚姻率は4.0(前年比0.5減)となり、北海道4.0と同率であり、全国4.3を下回る。

(5) 離 婚

令和2年離婚件数は545件(前年比107件減)。離婚率は1.65(前年比0.36減)となり、北海道1.75を下回り、全国1.57を上回る。

表3 旭川市人口動態年次推移

各年

区分		H28	H29	H30	R1	R2
人口		334,080	331,280	328,660	325,100	329,306
出生	実数	2,280	2,201	2,120	1,958	1,913
	率(人口千対)	6.8	6.6	6.5	6.0	5.8
死亡	実数	4,060	4,186	4,377	4,507	4,617
	率(人口千対)	12.2	12.6	13.3	13.9	14.0
自然増加	実数	△1,780	△1,985	△2,257	△2,549	△2,704
	率(人口千対)	△5.4	△6.0	△6.8	△7.9	△7.8
低体重児 (再掲)	実数	238	192	218	191	171
	率(出生千対)	104.4	87.2	102.8	97.5	89.4
乳児死亡 (再掲)	実数	3	5	7	5	3
	率(出生千対)	1.3	2.3	3.3	2.6	1.6
新生児死亡 (再掲)	実数	1	2	4	2	-
	率(出生千対)	0.4	0.9	1.9	1.0	-
死産	総数	実数	64	63	54	58
		率(出産千対)	27.3	27.8	24.8	28.8
	自然死産	実数	27	30	19	28
		率(出産千対)	11.5	13.3	8.7	13.9
	人工死産	実数	37	33	35	30
		率(出産千対)	15.8	14.6	16.1	14.9
周産期 死亡	総数	実数	5	10	4	6
		率(出産千対)	2.2	4.5	1.9	3.1
	後期死産	実数	4	8	3	4
		率(出産千対)	1.8	3.6	1.4	2.0
	早期新生児 死亡	実数	1	2	1	2
		率(出生千対)	0.4	0.9	0.5	1.0
婚姻	実数	1,573	1,555	1,412	1,449	1,317
	率(人口千対)	4.7	4.7	4.3	4.5	4.0
離婚	実数	720	644	666	652	545
	率(人口千対)	2.16	1.94	2.03	2.01	1.65

3 人口動態統計表

表4 出生数、出生体重・性・出生順位別

令和2年('20)

区分		出生 総数	0g ～ 499g	500g ～ 999g	1,000g ～ 1,499g	1,500g ～ 1,999g	2,000g ～ 2,499g	2,500g ～ 2,999g	3,000g ～ 3,499g	3,500g ～ 3,999g	4,000g ～ 4,499g	4,500g 以上	不詳
総数	計	1,913	-	3	11	25	132	785	782	162	12	1	-
	第1子	862	-	1	7	9	47	365	359	71	2	1	-
	第2子	702	-	-	3	10	62	273	287	60	7	-	-
	第3子	254	-	2	1	4	15	110	98	22	2	-	-
	第4子	66	-	-	-	2	5	25	29	5	-	-	-
	第5子以上	29	-	-	-	-	3	12	9	4	1	-	-
男	計	976	-	1	5	13	64	368	411	102	11	1	-
	第1子	436	-	-	3	5	23	165	189	48	2	1	-
	第2子	365	-	-	1	6	29	133	155	34	7	-	-
	第3子	128	-	1	1	2	8	48	53	14	1	-	-
	第4子	30	-	-	-	-	2	15	9	4	-	-	-
	第5子以上	17	-	-	-	-	2	7	5	2	1	-	-
女	計	937	-	2	6	12	68	417	371	60	1	-	-
	第1子	426	-	1	4	4	24	200	170	23	-	-	-
	第2子	337	-	-	2	4	33	140	132	26	-	-	-
	第3子	126	-	1	-	2	7	62	45	8	1	-	-
	第4子	36	-	-	-	2	3	10	20	1	-	-	-
	第5子以上	12	-	-	-	-	1	5	4	2	-	-	-

(注) 「出生順位」とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の順位であり、総数には不詳を含む。

表5 出生数、月・性別

令和2年('20)

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	1,913	175	152	158	157	150	163	184	154	169	151	149	151
男	976	88	75	76	88	82	80	89	84	76	79	72	87
女	937	87	77	82	69	68	83	95	70	93	72	77	64

表6 出生数、母の年齢（5歳階級）・性別

令和2年('20)

区分	総数	14歳以下	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50歳以上	不詳
総数	1,913	-	27	205	535	628	421	95	2	-	-
男	976	-	14	103	264	331	216	47	1	-	-
女	937	-	13	102	271	297	205	48	1	-	-

表7 出生数、出生場所・性別

令和2年(20)

区分	総数	病院	診療所	助産所	自宅	その他
総数	1,913	1,471	425	14	3	-
男	976	752	213	10	1	-
女	937	719	212	4	2	-

表8 出生数、立会者・性別

令和2年('20)

区分	総数	医師	助産師	その他
総数	1,913	1,889	24	-
男	976	962	14	-
女	937	927	10	-

表9 出生数、単胎－多胎（双子－3つ子以上）・性別

令和2年('20)

区分	総数	単胎	多胎	双子(再掲)		3つ子以上(再掲)	
				実数	組数	実数	組数
総数	1,913	1,877	36	36	18	-	-
男	976	957	19	19		-	
女	937	920	17	17		-	

(注) 双子の組数には、「出生1人、死産1胎」の組合せも含まれる。

表10 合計特殊出生率、年次・旭川市－北海道－全国別

各年

区分	H28	H29	H30	R1	R2
旭川市	1.32	1.32	1.31	1.26	1.27
北海道	1.29	1.29	1.27	1.24	1.21
全国	1.44	1.43	1.42	1.36	1.34

表11 死亡数、届出市町村別

令和2年('20)

届出地	総数	旭川市	札幌市	旭川市を除く 上川中部二次医療圏	その他 道内市町村	道外市町村
件数	4,617	4,544	12		14	39

(注)1 表中の数値は、旭川市の住所を有する者が、どこの市町村で死亡届出を行ったかの数値である。

2 旭川市を除く上川中部二次医療圏とは、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、幌加内町をさす。

表12 死亡届出処理数、死者の住所別

令和2年('20)

死者の 住所	総数	札幌市	旭川市を除く 上川中部二次医療圏	その他 道内市町村	道外市町村
件数	245	18	111	100	16

(注)1 表中の数値は、旭川市以外(国外を除く。)に住所を有する者が、旭川市に死亡届出を行った数値である。

2 旭川市を除く上川中部二次医療圏とは、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、幌加内町をさす。

表13 死亡数、月・死因（死因年次推移分類）・性別

令和2年('20)

死因年次推移分類 コード・分類名	区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
死亡総数	計	4,617	437	360	390	389	366	331	325	372	590	392	413	252
	男	2,336	221	185	187	204	184	172	161	188	287	206	220	121
	女	2,281	216	175	203	185	182	159	164	184	303	186	193	131

つづく

死因年次推移分類 コード・分類名	区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Hi01 結核	計	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
	男女	1 2	- -	- -	- -	- -	- -	- 1	- -	- 1	- -	- -	- -	-
Hi02 悪性新生物 <腫瘍>	計	1,399	117	106	117	127	114	125	103	118	183	115	117	57
	男女	799 600	66 51	62 44	63 54	76 51	65 49	76 49	56 47	64 54	100 83	68 47	65 52	38 19
Hi03 糖尿病	計	45	4	2	3	7	2	1	5	2	6	5	1	7
	男女	17 28	1 3	2 -	1 2	3 4	- 2	1 -	3 2	1 1	2 4	1 4	- 1	2 5
Hi04 高血圧性疾患	計	28	2	4	3	2	2	1	-	3	2	3	4	2
	男女	12 16	2 -	2 2	2 1	- 2	- 2	- 1	-	-	2	1	2	1
Hi05 心疾患(高血 圧性を除く。)	計	729	80	60	75	55	59	52	55	53	71	63	64	42
	男女	358 371	44 36	32 28	35 40	29 26	30 29	23 29	24 31	26 27	36 35	27 36	37 27	15 27
Hi06 脳血管疾患	計	351	33	21	23	28	33	23	24	35	53	39	30	9
	男女	175 176	17 16	6 15	13 10	14 14	13 20	12 11	11 13	17 18	29 24	24 15	15 15	4 5
Hi07 肺炎	計	236	30	21	18	18	18	15	19	15	28	18	21	15
	男女	139 97	12 18	11 10	9 9	11 7	12 6	5 10	13 6	9 6	24 4	12 6	14 7	7 8
Hi08 慢性気管支炎 及び肺気腫	計	26	5	-	2	2	4	-	-	2	6	1	3	1
	男女	22 4	5 -	-	1	1	2	-	-	2	6	1	3	1
Hi09 喘息	計	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男女	1 1	- 1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Hi10 胃潰瘍及び十 二指腸潰瘍	計	6	2	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
	男女	2 4	1 1	1 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Hi11 肝疾患	計	51	7	6	3	2	4	4	3	4	9	6	1	2
	男女	26 25	3 4	5 1	2 1	- 2	2 2	4 -	2 1	1 3	3 6	4 2	- 1	2
Hi12 腎不全	計	93	11	6	9	14	3	6	3	5	14	7	12	3
	男女	38 55	5 6	5 1	6 3	2 12	2 1	4 2	2 1	1 4	3 11	2 5	4 8	2 1
Hi13 老衰	計	349	33	23	31	34	23	17	20	30	51	32	40	15
	男女	82 267	9 24	8 15	5 26	8 19	4 14	3 14	6 20	10 45	6 25	7 28	12 11	4 11
Hi14 不慮の事故	計	120	13	14	14	9	9	7	6	7	8	8	11	14
	男女	68 52	7 6	7 7	9 5	6 3	6 3	4 4	3 2	3 4	3 5	4 4	8 3	8 6
Hi15 交通事故 (再掲)	計	9	1	1	1	-	1	-	-	1	2	1	1	-
	男女	6 3	1 -	1 -	1 -	-	1	-	-	1	1	1	-	-
Hi16 自殺	計	53	9	2	7	3	3	3	2	6	6	6	4	2
	男女	36 17	7 2	1 1	6 1	3 --	2 1	2 1	1 1	5 1	3 1	3 3	2 3	1 1
その他	計	1,126	90	93	85	88	92	76	85	90	153	87	104	83
	男女	560 566	42 48	43 50	35 50	51 37	46 46	39 37	39 46	49 41	70 83	50 37	58 46	38 45

表14 死亡数、死亡場所・性別

令和2年('20)

区分	総数	病院	診療所	介護医療院・介護老人保健施設		助産所	老人ホーム	自宅	その他
				介護医療院	介護老人保健施設(再掲)				
総数	4,617	3,527	165	77	12	-	303	505	40
男	2,336	1,862	68	25	1	-	84	266	31
女	2,281	1,665	97	52	11	-	219	239	9

表15 死亡数、死亡場所・死因（死因年次推移分類）別

令和2年('20)

死因年次推移 分類コード・分類名	総数	病院	診療所	介護医療院・介護老人保健施設		助産所	老人 ホーム	自宅	その他
				介護医療院	介護老人保健施設(再掲)				
死亡総数	4,617	3,527	165	65	-	-	303	505	12
Hi01 結核	5	3	-	-	-	-	-	-	2
Hi02 悪性新生物＜腫瘍＞	1,397	1,202	29	5	-	-	46	114	-
Hi03 糖尿病	45	34	4	-	-	-	3	4	-
Hi04 高血圧性疾患	28	20	2	-	-	-	2	4	-
Hi05 心疾患(高血圧性を除く。)	729	492	29	5	-	-	45	152	1
Hi06 脳血管疾患	351	275	5	3	-	-	21	39	6
Hi07 肺炎	236	208	18	2	-	-	8	-	-
Hi08 慢性気管支炎及び肺気腫	26	17	3	-	-	-	2	4	-
Hi09 喘息	2	2	-	-	-	-	-	-	-
Hi10 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	6	6	-	-	-	-	-	-	-
Hi11 肝疾患	51	43	1	-	-	-	-	6	-
Hi12 腎不全	93	80	5	1	-	-	4	2	-
Hi13 老衰	349	155	16	29	-	-	103	44	-
Hi14 不慮の事故	120	85	1	1	-	-	1	25	-
Hi15 交通事故(再掲)	9	9	-	-	-	-	-	-	-
Hi16 自殺	53	16	-	-	-	-	1	23	-
その他	1,126	889	52	19	-	-	67	88	3

表16 死亡数・死亡率（人口10万対），年次・死因（死因年次推移分類）別

各年

死因年次推移 分類コード・分類名	H28		H29		H30		R1		R2	
	実数	率								
死亡総数	4,060	1,215.3	4,186	1,263.6	4,377	1,331.8	4,507	1,386.3	4,617	1,419.4
Hi01 結核	5	1.5	2	0.6	3	0.9	4	1.2	3	0.9
Hi02 悪性新生物＜腫瘍＞	1,212	362.8	1,272	384.0	1,268	385.8	1,347	414.3	1,399	430.1
Hi03 糖尿病	36	10.8	26	7.8	39	11.9	35	10.8	45	13.8
Hi04 高血圧性疾患	23	6.9	18	5.4	15	4.6	29	8.9	28	8.6
Hi05 心疾患 (高血圧性を除く。)	686	205.3	730	220.4	798	242.8	775	238.4	729	224.1
Hi06 脳血管疾患	333	99.7	340	102.6	364	110.8	320	98.4	351	107.9
Hi07 肺炎	361	108.1	300	90.6	280	85.2	281	86.4	236	72.6
Hi08 慢性気管支炎及び 肺気腫	30	9.0	25	7.5	24	7.3	22	6.8	26	8.0
Hi09 喘息	5	1.5	5	1.5	1	0.3	5	1.5	2	0.6
Hi10 胃潰瘍及び 十二指腸潰瘍	8	2.4	3	0.9	8	2.4	5	1.5	6	1.8
Hi11 肝疾患	39	11.7	38	11.5	38	11.6	46	14.1	51	15.7
Hi12 腎不全	94	28.1	78	23.5	79	24.0	90	27.7	93	28.6
Hi13 老衰	229	68.5	229	69.1	240	73.0	279	85.8	349	107.3
Hi14 不慮の事故	111	33.2	118	35.6	136	41.4	140	43.1	120	36.9
	13	3.9	11	3.3	12	3.7	11	3.4	9	2.8
Hi16 自殺	59	17.7	62	18.7	40	12.2	62	19.1	53	16.3

(注) 死因年次推移分類コード Hi02 の分類名は、平成 28 年まで「悪性新生物」である。

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
3 死亡総数	計	4,617	3	-	-	-	-	3	-	1	3	8	7
	男	2,335	1	-	-	-	-	-	-	1	1	6	3
	女	2,282	2	-	-	-	-	3	-	-	2	2	4
01000 感染症及び寄生虫症	計	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01100 腸管感染症	計	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01200 結核	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01201 呼吸器結核	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01202 その他の結核	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01300 敗血症	計	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01400 ウイルス性肝炎	計	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01401 B型ウイルス性肝炎	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01402 C型ウイルス性肝炎	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01403 その他のウイルス性肝炎	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01500 ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01600 その他の感染症及び寄生虫病	計	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02000 新生物<腫瘍>	計	1,456	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	831	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	625	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02100 悪性新生物<腫瘍>	計	1,399	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	799	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	600	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
8	6	18	45	45	90	132	262	450	563	708	942	833	383	110	-
5	5	10	26	32	57	94	175	294	344	388	486	317	81	10	-
3	1	8	19	13	33	38	87	156	219	320	456	516	302	100	-
-	-	1	-	-	4	2	5	5	5	19	15	17	5	2	-
-	-	1	-	-	1	2	2	2	3	9	5	6	2	-	-
-	-	-	-	-	3	-	3	3	2	10	10	11	3	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	2	3	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	2	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	3	2	2	3	3	10	5	6	3	-	-
-	-	-	-	-	1	2	2	1	2	5	2	-	1	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	2	1	5	3	6	2	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1	3	16	16	52	71	146	227	239	215	271	150	41	5	-
1	1	-	8	8	28	46	97	149	152	122	139	71	8	-	-
1	-	3	8	8	24	25	49	78	87	93	132	79	33	5	-
2	1	3	16	16	51	70	142	219	230	205	261	143	36	3	-
1	1	-	8	8	27	45	94	146	145	119	131	66	7	-	-
1	-	3	8	8	24	25	48	73	85	86	130	77	29	3	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名		区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
	02101 口唇、口腔及び咽頭の 悪性新生物<腫瘍>	計	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02102 食道の悪性新生物 <腫瘍>	計	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02103 胃の悪性新生物 <腫瘍>	計	138	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02104 結腸の悪性新生物 <腫瘍>	計	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02105 直腸S状結腸移行部及び直 腸の悪性新生物<腫瘍>	計	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02106 肝及び肝内胆管の悪 性新生物<腫瘍>	計	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02107 胆のう及びその他の胆道 の悪性新生物<腫瘍>	計	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02108 膵の悪性新生物 <腫瘍>	計	145	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02109 喉頭の悪性新生物 <腫瘍>	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02110 気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	計	292	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	204	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02111 皮膚の悪性新生物 <腫瘍>	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02112 乳房の悪性新生物 <腫瘍>	計	75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02113 子宮の悪性新生物 <腫瘍>	計	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
	女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02114 卵巣の悪性新生物 <腫瘍>	計	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02115 前立腺の悪性新生 物<腫瘍>	計	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	1	-	1	3	3	7	5	4	4	1	-	-	-
-	-	-	1	-	1	2	3	6	5	2	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	2	5	6	13	5	9	2	-	-	-
-	-	-	-	-	1	2	5	5	10	3	6	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	3	1	-	-	-
-	-	-	-	2	1	4	18	14	25	26	26	12	10	-	-
-	-	-	-	1	-	4	10	12	20	17	11	5	3	-	-
-	-	-	-	1	1	-	8	2	5	9	15	7	7	-	-
1	-	-	-	2	3	4	13	22	21	16	21	22	8	-	-
-	-	-	-	1	3	3	7	13	7	7	5	6	-	-	-
1	-	-	-	1	-	1	6	9	14	9	16	16	8	-	-
-	-	-	-	1	3	4	10	6	5	7	11	5	1	-	-
-	-	-	-	1	2	2	7	4	4	4	7	3	-	-	-
-	-	-	-	-	1	2	3	2	1	3	4	2	1	-	-
-	-	-	-	1	2	5	6	9	13	10	9	21	12	1	1
-	-	-	-	1	1	4	5	7	11	9	7	13	6	-	-
-	-	-	-	-	1	1	2	2	1	2	8	6	1	1	-
-	-	-	-	1	-	2	8	15	18	9	17	11	1	1	-
-	-	-	-	1	-	2	6	8	15	6	11	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	7	3	3	6	6	1	1	-
-	-	-	-	1	2	7	9	15	13	22	24	31	16	4	1
-	-	-	-	1	1	6	5	14	8	12	8	9	5	-	-
-	-	-	-	-	1	1	4	1	5	10	16	22	11	4	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	1	6	14	28	60	61	43	45	28	4	-
-	-	-	-	1	1	4	8	21	46	39	31	34	18	1	-
-	-	-	-	1	-	2	6	7	14	22	12	11	10	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	3	12	6	5	14	12	6	8	5	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	2	3	12	6	5	14	10	6	8	5	2	-
-	-	-	1	1	-	2	1	1	2	4	6	3	-	-	-
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
-	-	-	1	1	-	2	1	1	2	4	6	3	-	-	-
-	-	-	1	1	4	1	1	1	1	1	3	1	-	-	-
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
-	-	-	1	1	4	1	1	1	1	1	1	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	6	12	10	13	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	6	12	10	13	2	-
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名		区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
	02116 膀胱の悪性新生物 <腫瘍>	計	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02117 中枢神経の悪性新生物<腫瘍>	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02118 悪性リンパ腫	計	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02119 白血病	計	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男		19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女		11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02120 その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	計	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02121 その他の悪性新生 物<腫瘍>	計	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02200 その他の新生物 <腫瘍>	計	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02201 中枢神経系のその他 の新生物<腫瘍>	計	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	02202 中枢神経系を除くその 他の新生物<腫瘍>	計	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	03000 血液及び造血器の疾患並び に免疫機能の障害	計	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	03100 貧血	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	03200 その他の血液及び造血器の 疾患並びに免疫機能の障害	計	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	04000 内分泌、栄養及び代謝疾患	計	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	04100 糖尿病	計	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	04200 その他の内分泌、栄養 及び代謝疾患	計	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	1	-	2	-	-	4	3	1	6	2	1	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	3	2	1	6	2	1	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
-	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
1	-	-	1	-	1	3	5	7	6	9	14	8	1	1	-
1	-	-	1	-	1	3	1	5	3	6	3	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	4	2	3	3	11	4	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	6	6	9	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	4	3	4	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	5	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	5	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	-	-
-	-	-	2	2	1	4	8	18	14	10	23	12	1	-	-
-	-	-	2	2	1	4	5	7	11	5	10	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	3	11	3	5	13	10	1	-	-
-	-	-	-	-	1	1	4	8	9	10	10	7	5	2	-
-	-	-	-	-	1	1	3	3	7	3	8	5	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	5	2	7	2	2	4	2	-
-	-	-	-	-	-	1	3	6	2	1	1	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	3	2	-	-	1	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	4	2	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	7	9	9	5	5	2	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	7	3	7	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	6	2	2	4	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	3	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
1	-	1	1	-	-	3	2	2	4	17	21	14	9	2	-
-	-	1	-	-	-	2	2	-	1	10	13	4	-	-	-
1	-	-	1	-	-	1	-	2	3	7	8	10	9	2	-
1	-	-	1	-	-	2	1	1	2	10	15	7	5	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	5	9	1	-	-	-
1	-	-	1	-	-	1	-	1	2	5	6	6	5	-	-
-	-	1	-	-	-	1	1	1	2	7	6	7	4	2	-
-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	5	4	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	4	4	2	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
05000 精神及び行動の障害	計	79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
05100 血管性及び詳細不明の認知症	計	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
05200 その他の精神及び行動の障害	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06000 神経系の疾患	計	221	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	104	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06100 髄膜炎	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	計	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06300 パーキンソン病	計	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06400 アルツハイマー病	計	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06500 その他の神経系の疾患	計	75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
07000 眼及び付属器の疾患	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
08000 耳及び乳様突起の疾患	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09000 循環器系の疾患	計	1,183	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
男女	男	586	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
男女	女	597	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09100 高血圧性疾患	計	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	計	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09102 その他の高血圧性疾患	計	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男女	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	-	-	-	3	2	2	12	21	15	20	4	-
-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	3	13	6	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	8	9	16	4	-
-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	10	20	15	20	4	-
-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	3	13	6	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	7	9	16	4	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-
-	-	1	3	-	2	6	8	25	37	43	48	33	12	3	-
-	-	-	1	-	2	4	3	17	18	22	22	14	-	1	-
-	-	1	2	-	-	2	5	8	19	21	26	19	12	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	4	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	10	15	9	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	7	7	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	3	8	5	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	4	9	19	22	17	10	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	8	12	8	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	2	5	11	10	9	10	2	-
-	-	1	3	-	2	5	5	12	16	12	11	7	-	1	-
-	-	-	1	-	2	4	2	10	9	6	3	2	-	1	-
-	-	1	2	-	-	1	3	2	7	6	8	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	3	11	8	18	31	47	89	144	197	232	253	119	28	-
-	1	2	9	6	14	26	25	64	83	116	121	87	27	5	-
1	-	1	2	2	4	5	22	25	61	81	111	166	92	23	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	5	6	5	7	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	2	3	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	4	2	6	1	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2	5	4	5	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	2	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	2	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
09200 心疾患(高血圧性を除く)	計	729	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	358 371	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09201 慢性リウマチ性心疾患	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09202 急性心筋梗塞	計	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	45 44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09203 その他の虚血性心疾患	計	227	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	131 96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	計	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	14 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09205 心筋症	計	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	10 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09206 不整脈及び伝導障害	計	102	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	51 51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09207 心不全	計	246	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	99 147	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09208 その他の心疾患	計	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	7 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09300 脳血管疾患	計	351	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	175 176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09301 ぐも膜下出血	計	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	13 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09302 脳内出血	計	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	46 51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09303 脳梗塞	計	213	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	112 101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09304 その他の脳血管疾患	計	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	4 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09400 大動脈瘤及び解離	計	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	30 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	1	1	5	4	9	21	30	60	88	112	142	161	73	22	-
-	1	-	4	4	8	18	18	43	51	61	71	54	21	4	-
-	-	1	1	-	1	3	12	17	37	51	71	107	52	18	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-
-	-	-	-	-	2	3	3	8	7	20	20	16	8	2	-
-	-	-	-	-	2	2	1	4	6	8	16	4	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	4	1	12	4	12	7	1	-
-	-	1	4	3	4	8	18	28	49	35	35	28	12	2	-
-	-	-	3	3	3	7	12	25	27	16	18	10	6	1	-
-	-	1	1	-	1	1	6	3	22	19	17	18	6	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	6	6	8	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	4	3	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	5	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	4	3	2	4	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	-	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	3	-	2	-	-
-	-	-	1	-	1	6	2	9	10	11	20	25	13	4	-
-	-	-	1	-	1	6	1	4	4	7	8	15	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	5	6	4	12	10	9	4	-
-	1	-	-	1	2	2	4	10	18	34	53	75	34	12	-
-	1	-	-	1	2	1	2	7	11	21	23	20	8	2	-
-	-	-	-	-	-	1	2	3	7	13	30	55	26	10	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	4	3	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	3	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-	1	-
-	-	2	3	4	6	9	14	23	45	68	71	71	32	3	-
-	-	2	3	2	4	8	5	16	27	43	41	21	3	-	-
-	-	-	-	2	2	1	9	7	18	25	30	50	29	3	-
-	-	1	1	2	1	2	5	5	5	6	3	1	2	-	-
-	-	1	1	-	-	2	1	3	3	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	2	1	-	4	2	2	5	2	1	2	-	-
-	-	1	2	1	3	5	6	12	11	14	19	14	8	1	-
-	-	1	2	1	2	4	2	8	4	9	7	5	1	-	-
-	-	-	-	-	1	1	4	4	7	5	12	9	7	1	-
-	-	-	-	-	1	2	1	3	6	29	45	47	55	22	2
-	-	-	-	-	1	2	1	2	5	20	32	31	16	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	13	16	39	20	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
-	-	-	-	2	-	3	1	1	5	9	10	8	11	3	1
-	-	-	2	-	2	-	1	4	4	7	3	7	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	1	5	3	5	4	3	1	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
09500 その他の循環器系の疾患	計	21	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
10000 呼吸器系の疾患	計	502	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	291	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	211	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10100 インフルエンザ	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10200 肺炎	計	236	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10300 急性気管支炎	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10400 慢性閉塞性肺疾患	計	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10500 喘息	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10600 その他の呼吸器系の疾患	計	210	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10601 誤嚥性肺炎	計	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10602 間質性肺疾患	計	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10603 その他の呼吸器系の疾患 (10601 及び 10602 を除く)	計	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11000 消化器系の疾患	計	185	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11200 ヘルニア及び腸閉塞	計	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11300 肝疾患	計	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
1	-	-	1	-	-	-	-	1	1	2	5	5	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4	2	2	-	-
1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	3	2	-	-
-	-	2	-	1	6	3	12	47	61	80	124	125	34	6	-
-	-	2	-	1	4	2	9	33	46	45	78	56	13	1	-
-	-	-	-	-	2	1	3	14	15	35	46	69	21	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-
-	-	1	-	1	2	2	7	14	28	39	59	59	20	3	-
-	-	1	-	1	1	2	5	11	21	23	40	24	9	-	-
-	-	-	-	-	1	-	2	3	7	16	19	35	11	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	1	1	1	6	11	7	11	8	2	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	6	8	4	10	7	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	3	1	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	1	-	-	3	-	4	26	22	34	49	57	12	2	-
-	-	1	-	-	2	-	3	16	17	18	27	25	3	1	-
-	-	-	-	-	1	-	1	10	5	16	22	32	9	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	9	7	14	35	38	9	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	7	23	16	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	3	7	12	22	6	-	-
-	-	-	-	-	2	-	3	15	5	12	11	9	2	1	-
-	-	-	-	-	2	-	3	9	3	8	3	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	4	8	5	2	1	-
-	-	1	-	-	1	-	-	2	10	8	3	10	1	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	1	10	3	1	5	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	5	2	5	1	-	-
1	1	1	2	6	4	6	11	12	20	29	36	39	14	3	-
1	-	-	-	4	4	5	9	8	13	17	14	19	5	-	-
-	1	1	2	2	-	1	2	4	7	12	22	20	9	3	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	3	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	3	1	6	6	-	1
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	2	3	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	4	3	-	1	-
1	1	1	1	5	3	1	6	5	7	8	8	2	2	-	-
1	-	-	-	4	3	1	4	1	4	6	1	1	-	-	-
-	1	1	1	1	-	-	2	4	3	2	7	1	2	-	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名		区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
11301 肝硬変(アルコール性を除く)	計	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11302 その他の肝疾患	計	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11400 その他の消化器系の疾患	計	107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12000 皮膚及び皮下組織の疾患	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13000 筋骨格系及び結合組織の疾患	計	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14000 腎尿路生殖器系の疾患	計	142	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
14100 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	計	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14200 腎不全	計	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
14201 急性腎不全	計	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
14202 慢性腎臓病	計	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14203 詳細不明の腎不全	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14300 その他の腎尿路生殖器系疾患	計	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15000 妊娠、分娩及び産じょく	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16000 周産期に発生した病態	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16100 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年(’20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
1	-	1	-	1	1	-	5	3	1	5	5	1	-	-	-
1	-	-	-	-	1	-	3	-	1	4	-	-	-	-	-
-	-	1	-	1	-	-	2	3	-	1	5	1	-	-	-
-	1	-	1	4	2	1	1	2	6	3	3	1	2	-	-
-	-	-	-	4	2	1	1	1	3	2	1	1	-	-	-
-	1	-	1	-	-	-	-	1	3	1	2	-	2	-	-
-	-	-	1	-	-	4	5	5	10	19	22	28	11	2	-
-	-	-	-	-	-	3	5	5	8	11	11	15	4	-	-
-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	8	11	13	7	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	6	6	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	6	2	-	-	-
-	-	1	-	-	-	2	6	2	9	26	43	33	18	1	-
-	-	-	-	-	-	-	6	1	4	12	19	11	1	-	-
-	-	1	-	-	-	2	-	1	5	14	24	22	17	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	5	8	4	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	4	3	2	-	-
-	-	-	-	-	-	2	5	1	5	17	29	20	12	1	-
-	-	-	-	-	-	-	5	1	2	9	14	6	1	-	-
-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	8	15	14	11	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	3	3	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	-	-
-	-	-	-	-	-	2	3	-	5	13	25	15	7	1	-
-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	5	12	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	8	13	11	7	1	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	4	6	9	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	4	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	5	5	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
16200 出産外傷	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16300 周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16400 周産期に特異的な感染症	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16500 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16600 その他の周産期に発生した病態	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17000 先天奇形、変形及び染色体異常	計	6	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
	男女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男女	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
17100 神経系の先天奇形	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17200 循環器系の先天奇形	計	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
17201 心臓の先天奇形	計	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
17202 その他の循環器系の先天奇形	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17300 消化器系の先天奇形	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17400 その他の先天奇形及び変形	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17500 染色体異常、他に分類されないもの	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18000 症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	計	413	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男女	115	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	298	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
18100 老衰	計	349	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	267	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	5	2	2	4	14	13	24	72	127	96	52	-
-	1	-	-	5	2	2	4	8	9	9	27	29	16	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	15	45	98	80	49
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	12	38	88	77	49
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
18200 乳幼児突然死症候群	計	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
18300 その他の症状、徵候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	計	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20000 傷病及び死亡の外因	計	193	-	-	-	-	-	-	-	1	2	7	4
	男	120	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	1
	女	73	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3
20100 不慮の事故	計	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20101 交通事故	計	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20102 転倒・転落・墜落	計	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20103 不慮の溺死及び溺水	計	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20104 不慮の窒息	計	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20105 煙、火及び火災への曝露	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20106 有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20107 その他の不慮の事故	計	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20200 自殺	計	53	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	4
	男	36	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	1
	女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
20300 他殺	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20400 その他の外因	計	20	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
22000 特殊目的用コード	計	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	5	2	2	4	11	8	3	9	15	3	-	-
-	1	-	-	5	2	2	4	7	5	-	2	5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	3	7	10	3	-	-
3	2	5	11	9	2	5	14	18	20	30	29	17	10	4	-
3	2	4	8	8	2	4	11	7	14	16	20	10	3	-	-
-	-	1	3	1	-	1	3	11	6	14	9	7	7	4	-
1	-	1	3	4	-	3	7	12	11	22	26	16	10	4	-
1	-	1	2	3	-	3	4	5	7	12	17	10	3	-	-
-	-	1	1	1	-	-	3	7	4	10	9	6	7	4	-
1	-	-	-	1	-	1	-	1	1	2	-	2	-	-	-
1	-	-	-	1	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	7	6	6	2	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	5	5	5	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	5	2	-
-	-	-	-	1	-	1	2	1	5	3	5	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	3	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	1	1	3	2	2	2	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	4	2	2	8	5	2	2	1	-
-	-	-	-	1	-	-	2	2	2	3	2	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5	3	1	1	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	1	-	1	1	5	1	4	8	3	2	1
-	-	-	1	1	-	1	1	2	1	2	6	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	2	1	1	1	-
2	2	4	5	2	1	1	6	6	4	6	1	1	-	-	-
2	2	3	4	2	1	-	6	2	3	3	1	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	1	-	4	1	3	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	3	3	1	1	1	-	5	2	2	-	-	-	-
-	-	-	2	3	1	1	1	-	4	1	2	-	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	3	7	19	4	4	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	1	4	12	3	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	7	1	3	-

つづく

表17 死亡数、年齢階級・死因（死因簡単分類）・性別

死因簡単分類コード・分類名	区分	総数	0	1	2	3	4	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29
22100 重症急性呼吸器症候群	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22200 その他の特殊目的コード	計	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 年齢階級別の0-4は再掲である。

令和2年('20)

30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	3	4	3	7	19	4	4	-	-
-	-	-	-	-	-	1	3	2	1	4	12	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	7	1	3	-	-

表18 死因・死亡数・死亡割合、年次・死因順位別

各年

死因 順位	H28			H29			H30		
	死因	実数	割合 (%)	死因	実数	割合 (%)	死因	実数	割合 (%)
第1位	悪性新生物	1,212	29.9	悪性新生物 <腫瘍>	1,272	30.4	悪性新生物 <腫瘍>	1,330	30.4
第2位	心疾患(高血圧 性を除く。)	686	16.9	心疾患(高血圧 性を除く。)	730	17.4	心疾患(高血圧 性を除く。)	798	18.2
第3位	肺炎	361	8.9	脳血管疾患	340	8.1	脳血管疾患	364	8.3
第4位	脳血管疾患	333	8.2	肺炎	300	7.2	肺炎	280	6.4
第5位	老衰	229	5.6	老衰	229	5.5	老衰	240	5.5
第6位	不慮の事故	111	2.7	不慮の事故	118	2.8	不慮の事故	136	3.1
第7位	腎不全	94	2.3	腎不全	78	1.9	アルツハイマー病	98	2.2
第8位	大動脈瘤及び解離	62	1.5	血管性及び詳細 不明の認知症	71	1.7	腎不全	79	1.8
第9位	自殺	59	1.5	アルツハイマー病	64	1.5	大動脈瘤及び解離	72	1.6
第10位	慢性閉塞性肺疾患	57	1.4	自殺	62	1.5	その他の新生物 (腫瘍)	62	1.4
	死亡総数	4,060	100.0	死亡総数	4,186	100.0	死亡総数	4,377	100.0

死因 順位	R1			R2		
	死因	実数	割合 (%)	死因	実数	割合 (%)
第1位	悪性新生物 <腫瘍>	1,347	29.9	悪性新生物 <腫瘍>	1,399	30.3
第2位	心疾患(高血圧 性を除く。)	775	17.2	心疾患(高血圧 性を除く。)	729	15.8
第3位	脳血管疾患	320	7.1	脳血管疾患	351	7.6
第4位	肺炎	281	6.2	老衰	349	7.6
第5位	老衰	279	6.2	肺炎	236	5.1
第6位	不慮の事故	140	3.1	不慮の事故	120	2.6
第7位	血管性及び詳細 不明の認知症	98	2.2	腎不全	93	2.0
第8位	腎不全	90	2.0	アルツハイマー病	85	1.8
第9位	アルツハイマー病	77	1.7	血管性及び詳細 不明の認知症	74	1.6
第10位	大動脈瘤及び解離	66	1.5	その他の新生物 <腫瘍>	67	1.5
	死亡総数	4,507	100.0	死亡総数	4,617	100.0

表18の死因順位に用いる分類項目

死因簡単分類コード・分類名	死因簡単分類コード・分類名
01100 腸管感染症	09400 大動脈瘤及び解離
01200 結核	10100 インフルエンザ
01300 敗血症	10200 肺炎
01400 ウイルス肝炎 ※平成28年まで	10300 急性気管支炎
01400 ウイルス性肝炎 ※平成29年から	10400 慢性閉塞性肺疾患
01500 ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	10500 喘息
02100 悪性新生物 ※平成28年まで	11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
02100 悪性新生物<腫瘍> ※平成29年から	11200 ヘルニア及び腸閉塞
02200 その他の新生物 ※平成28年まで	11300 肝疾患
02200 その他の新生物<腫瘍> ※平成29年から	12000 皮膚及び皮下組織の疾患
03100 貧血	13000 筋骨格系及び結合組織の疾患
04100 糖尿病	14100 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
05100 血管性及び詳細不明の認知症	14200 腎不全
06100 髄膜炎	15000 妊娠、分娩及び産じょく
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	16000 周産期に発生した病態
06300 パーキンソン病	17000 先天奇形、変形及び染色体異常
06400 アルツハイマー病	18100 老衰
07000 眼及び付属器の疾患	18200 乳幼児突然死症候群
08000 耳及び乳様突起の疾患	20100 不慮の事故
09100 高血圧性疾患	20200 自殺
09200 心疾患(高血圧性を除く。)	20300 他殺
09300 脳血管疾患	

表19 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数（総数）・死亡割合、年次・死因順位別

各年

死因 順位	H28			H29			H30		
	悪性新生物の 部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管、気管支 及び肺	270	22.3	気管、気管支 及び肺	273	21.5	気管、気管支 及び肺	272	21.5
第2位	胃	135	11.1	脾	136	10.7	胃	148	11.7
第3位	脾	121	10.0	胃	130	10.2	結腸	139	11.0
第4位	結腸	114	9.4	結腸	127	10.0	脾	115	9.1
第5位	肝及び肝内胆管	93	7.7	肝及び肝内胆管	86	6.8	胆のう及び その他の胆道	71	5.6
第6位	乳房	61	5.0	胆のう及び その他の胆道	68	5.3	肝及び肝内胆管	66	5.2
第7位	胆のう及び その他の胆道	58	4.8	直腸S状結腸 移行部及び直腸	60	4.7	乳房	63	5.0
第8位	直腸S状結腸 移行部及び直腸	50	4.1	食道	45	3.5	直腸S状結腸 移行部及び直腸	58	4.6
第9位	悪性リンパ腫	40	3.3	乳房	41	3.2	前立腺	48	3.8
第10位	食道	31	2.6	膀胱	35	2.8	悪性リンパ腫	38	3.0
	悪性新生物 死亡総数	1,212	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数	1,272	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数	1,268	100.0

死因 順位	R1			R2		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管、気管支 及び肺	325	24.1	気管、気管支 及び肺	292	20.1
第2位	結腸	149	11.1	脾	145	10.0
第3位	胃	142	10.5	胃	138	9.5
第4位	脾	134	9.9	結腸	133	9.1
第5位	肝及び肝内胆管	83	6.2	肝及び肝内胆管	90	6.2
第6位	胆のう及び その他の胆道	66	4.9	胆のう及び その他の胆道	83	5.7
第7位	乳房	57	4.2	乳房	75	5.2
第8位	直腸S状結腸 移行部及び直腸	50	3.7	悪性リンパ腫	57	3.9
第9位	悪性リンパ腫	46	3.4	直腸S状結腸 移行部及び直腸	53	3.6
第10位	前立腺	44	3.3	前立腺	51	3.5
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数	1,347	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数	1,456	100.0

(注) 平成28年まで死因簡単分類名は、「悪性新生物」である。

表20 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(男)・死亡割合、年次・死因順位別

各年

死因 順位	H28			H29			H30		
	悪性新生物の 部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管、気管支 及び肺	190	28.7	気管、気管支 及び肺	188	25.9	気管、気管支 及び肺	170	24.2
第2位	胃	83	12.5	胃	86	11.9	胃	101	14.4
第3位	脾 結腸	53 53	8.0 8.0	結腸	72	9.9	結腸	61	8.7
第4位				脾	56	7.7	脾	50	7.1
第5位	肝及び肝内胆管	52	7.9	肝及び肝内胆管	48	6.6	前立腺	48	6.8
第6位	胆のう及び その他の胆道	30	4.5	直腸S状結腸 移行部及び直腸	41	5.7	肝及び肝内胆管	44	6.3
第7位	直腸S状結腸 移行部及び直腸	28	4.22	胆のう及び その他の胆道	35	4.8	直腸S状結腸 移行部及び直腸	35	5.0
	前立腺	28	4.2						
第8位				食道	30	4.1	胆のう及び その他の胆道	33	4.7
第9位	食道	23	3.5	前立腺	28	3.9	悪性リンパ腫	25	3.6
第10位	悪性リンパ腫	19	2.9	膀胱	22	3.0	食道	24	3.4
	悪性新生物 死亡総数(男)	662	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	725	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	703	100.0

死因 順位	R1			R2		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管、気管支 及び肺	222	29.7	気管、気管支 及び肺	204	24.5
第2位	胃	92	12.3	胃	83	10.0
第3位	結腸	65	8.7	脾	69	8.3
第4位	脾	62	8.3	肝及び肝内胆管	64	7.7
第5位	肝及び肝内胆管	49	6.6	胆のう及び その他の胆道	54	6.5
第6位	前立腺	44	5.9	結腸	52	6.3
第7位	直腸S状結腸 移行部及び直腸	29	3.9	前立腺	51	6.1
第8位	胆のう及び その他の胆道	27	3.6	直腸S状結腸 移行部及び直腸	34	4.1
第9位	悪性リンパ腫	25	3.3	食道	33	4.0
第10位	食道	23	3.1	悪性リンパ腫	28	3.4
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	747	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(男)	831	100.0

(注) 平成28年まで死因簡単分類名は、「悪性新生物」である。

表21 悪性新生物<腫瘍>の部位・死亡数(女)・死亡割合、年次・死因順位別

各年

死因 順位	H28			H29			H30		
	悪性新生物の 部位	実数	割合 (%)	悪性新生物の 部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管、気管支 及び肺	80	14.5	気管、気管支 及び肺	85	15.5	気管、気管支 及び肺	102	18.1
第2位	膵	68	12.4	膵	80	14.6	結腸	78	13.8
第3位	結腸	61	11.1	結腸	55	10.1	膵	65	11.5
第4位	乳房	60	10.9	胃	44	8.0	乳房	63	11.2
第5位	胃	52	9.5	乳房	41	7.5	胃	47	8.3
第6位	肝及び肝内胆管	41	7.5	肝及び肝内胆管	38	6.9	胆のう及び その他の胆道	38	6.7
第7位	胆のう及び その他の胆道	28	5.1	胆のう及び その他の胆道	33	6.0	直腸S状結腸 移行部及び直腸	23	4.1
第8位	直腸S状結腸 移行部及び直腸	22	4.0	子宮	20	3.7	肝及び肝内胆管	22	3.9
第9位	悪性リンパ腫	21	3.8	直腸S状結腸 移行部及び直腸	19	3.5	子宮	17	3.0
第10位	子宮	18	3.3	食道	15	2.7	卵巣	15	2.7
	悪性新生物 死亡総数(女)	550	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	547	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	565	100.0

死因 順位	R1			R2		
	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)	悪性新生物 <腫瘍>の部位	実数	割合 (%)
第1位	気管、気管支 及び肺	103	17.2	気管、気管支 及び肺	88	14.1
第2位	結腸	84	14.0	結腸	81	13.0
第3位	膵	72	12.0	膵	76	12.2
第4位	乳房	57	9.5	乳房	73	11.7
第5位	胃	50	8.3	胃	55	8.8
第6位	胆のう及び その他の胆道	39	6.5	胆のう及び その他の胆道	29	4.6
				悪性リンパ腫	29	4.6
第7位	肝及び肝内胆管	34	5.7			
第8位	悪性リンパ腫	24	4.0	肝及び肝内胆管	26	4.2
第9位	直腸S状結腸 移行部及び直腸	21	3.5	子宮	21	3.4
第10位	白血病	17	2.8	直腸S状結腸 移行部及び直腸	19	3.0
	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	600	100.0	悪性新生物<腫瘍> 死亡総数(女)	625	100.0

(注) 平成28年まで死因簡単分類名は、「悪性新生物」である。

表2 2 乳児・新生児死亡者数、生存期間・性別

令和2年('20)

区分	総数				4週以上 12か月未満
		4週未満	1週未満	1週以上 4週未満	
計	3	-	-	-	3
男	3	-	-	-	3
女	-	-	-	-	-

表2 3 死産数、妊娠期間・自然－人工・性別

令和2年('20)

区分		総数	12-15週	16-19週	20-23週	24-27週	28-31週	32-35週	36-39週	40週以上	不詳
総数	計	33	16	10	4	1	-	2	-	-	-
	男	10	3	3	2	1	-	1	-	-	-
	女	5	-	2	2	-	-	1	-	-	-
	不詳	18	13	5	-	-	-	-	-	-	-
自然死産	計	12	5	2	2	1	-	2	-	-	-
	男	7	2	2	1	1	-	1	-	-	-
	女	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	不詳	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
人工死産	計	21	11	8	2	-	-	-	-	-	-
	男	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-
	不詳	15	10	5	-	-	-	-	-	-	-

表2 4 平均婚姻年齢、年次・旭川市－北海道－全国・初婚－再婚・夫－妻別

各年

区分			H28	H29	H30	R1	R2
旭川市	初婚	夫	30.0	30.1	29.7	29.2	29.8
		妻	28.7	28.8	28.7	28.2	28.7
	再婚	夫	42.3	43.2	42.6	42.6	43.3
		妻	41.3	40.8	40.7	40.0	40.6
北海道	初婚	夫	30.7	30.7	30.8	30.8	30.7
		妻	29.4	29.3	29.5	29.4	29.4
	再婚	夫	42.7	43.3	43.9	44.1	44.3
		妻	40.2	40.6	40.9	41.2	41.1
全国	初婚	夫	31.1	31.1	31.1	31.2	31.0
		妻	29.4	29.4	29.4	29.6	29.4
	再婚	夫	43.0	43.3	43.7	44.1	43.9
		妻	39.8	40.1	40.4	40.8	40.9

(注) 年齢は、結婚式をあげた時又は同居を始めた時のうち早い方の年齢である。

第4章 事業統計

第4章 事業統計

第1節 各世代・疾病に応じた保健予防事業

1 母子保健事業

母子の健康向上を図るため、母子保健法に基づく健康診査、健康相談等各種事業を実施する。

表25 妊娠届出者数

各年度

区分	妊娠の届出をした者の数	妊娠週数									
		満11週以内		満12～19週		満20～27週		満28週以上		分娩後	
		実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)	実数	割合(%)
H28	2,293	2,130	92.9	128	5.6	17	0.7	10	0.4	3	0.1
H29	2,173	2,033	93.6	111	5.1	11	0.5	9	0.4	4	0.2
H30	2,041	1,880	92.1	129	6.3	19	0.9	7	0.3	2	0.1
R1	1,984	1,868	94.2	79	4.0	19	1.0	8	0.4	6	0.3
R2	1,892	1,784	94.3	79	4.2	14	0.7	8	0.4	4	0.2

地域保健・健康増進事業報告

(注)1 割合(%)は小数点第二位を四捨五入しているため、その合計が100%にならないことがある。

2 不詳は市外とその他(海外で妊娠または出産したため、帰国後に母子手帳を交付した数)を合計した数。

表26 母子保健指導件数

各年度

区分	妊娠		産婦		乳児		幼児		電話相談	
	被指導実人員	被指導延べ件数	被指導実人員	被指導延べ件数	被指導実人員	被指導延べ件数	被指導実人員	被指導延べ件数	延べ件数	
H28	1,534	1,534	25	25	370	653	692	1,021	461	
H29	1,518	1,518	31	31	358	642	709	1,022	667	
H30	1,426	1,426	27	27	395	694	756	1,019	753	
R1	1,373	1,373	14	14	298	557	712	946	877	
R2	1,196	1,196	21	21	97	128	541	644	941	

地域保健・健康増進事業報告

表27 母子健康教育件数

各年度

区分	思春期・未婚女学級		その他	
	開催回数	延べ参加者数	開催回数	延べ参加者数
H28	32	3,485	13	550
H29	44	3,696	15	341
H30	34	3,066	15	236
R1	34	2,962	10	202
R2	18	807	12	210

子育て支援部調べ

表28 母子訪問件数

各年度

区分	妊婦		産婦		新生児 (未熟児を除く。)		未熟児		乳児(新生児 及び未熟児を除く。)		乳児		その他	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
H28	11	11	2,216	2,235	323	324	230	233	1,730	1,748	38	38	52	54
H29	17	18	2,049	2,056	313	313	190	191	1,621	1,628	32	32	39	40
H30	30	30	2,002	2,017	199	200	197	199	1,658	1,670	29	29	31	31
R1	22	22	1,905	1,920	159	159	177	178	1,614	1,629	20	20	24	24
R2	33	33	1,755	1,772	124	124	163	165	1,521	1,536	24	24	39	39

地域保健・健康増進事業報告

表29 妊婦健康診査件数

各年度

区分	受診者数等					結果	
	医療機関委託			HBs 抗原検査			
	受診券交付数	受診実人員	延べ受診者数	受診券交付数	受診実人員		
H28	2,393	2,342	26,442	2,393	2,238	9	
H29	2,263	2,245	25,587	2,263	2,149	5	
H30	2,128	2,114	23,642	2,128	2,013	7	
R1	2,071	1,942	23,086	2,071	1,936	4	
R2	1,976	1,941	21,889	1,976	1,855	3	

地域保健・健康増進事業報告

表30 産婦健康診査件数

各年度

区分	受診者数等		
	医療機関委託		
	受診券交付数	受診実人員	延べ受診者数
H30	988	803	1,399
R1	2,075	1,812	3,304
R2	1,984	1,719	3,188

地域保健・健康増進事業報告

(注) 平成30年10月より事業開始

表31 乳児健康診査(4か月児健康診査)

各年度

区分	集団健康診査			指導区分別人員					精密検診 受診者数	精密健康診査結果		
	対象者数	受診者数	延べ 受診者数	問題 なし	要指導	要観察	要精密 検査	要治療		異常 なし	要観察	要医療
H28	2,300	2,260	2,269	1,117	910	150	83	-	73	26	43	4
H29	2,092	2,063	2,164	878	886	187	112	-	103	26	66	11
H30	2,139	2,096	2,162	905	893	233	65	-	60	16	33	11
R1	1,865	1,787	1,816	877	643	166	101	-	86	38	47	4
R2	2,358	2,057	2,101	1,028	671	312	46	-	42	12	24	6

子育て支援部調べ

(注)1 精密検診受診者数は再健診で発行された人数も含む。

2 精密健康診査結果については、一人の受診者に対し複数の結果が計上される場合がある。

表3 2 幼児健康診査件数

各年度

		集団健康診査			指導区分別人員					精密検診受診者数	精密健康診査結果		
		対象者数	受診者数	延べ受診者数	問題なし	要指導	要観察	要精密検査	要治療		異常なし	要観察	要医療
H28	1歳6か月児	2,329	2,265	2,280	886	760	519	100	-	85	22	55	8
	3歳児	2,385	2,300	2,305	775	1,066	238	221	-	181	53	94	34
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H29	1歳6か月児	2,341	2,291	2,298	919	722	573	77	-	65	13	39	13
	3歳6か月児	2,309	2,232	2,276	814	854	215	349	-	257	62	144	51
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H30	1歳6か月児	2,222	2,168	2,184	748	745	588	87	-	64	13	44	7
	3歳6か月児	2,365	2,334	2,337	805	821	266	442	-	343	51	209	83
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R1	1歳6か月児	1,917	1,887	1,930	728	605	517	37	-	44	8	27	4
	3歳6か月児	2,032	1,923	1,947	661	674	176	412	-	328	72	200	56
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R2	1歳6か月児	2,164	1,948	2,036	812	617	459	60	-	52	9	31	12
	3歳6か月児	2,512	2,191	2,219	751	725	234	481	-	410	74	264	72
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

子育て支援部調べ

(注)1 精密健康受診者数は再健診で発行された人数も含む。

2 精密健康診査結果については、一人の受診者に対し複数の結果が計上される場合がある。

3 平成 27 年度より名称を 3 歳児健康診査から 3 歳 6 か月児健康診査に変更。

表33 1歳6か月児健康診査結果

各年度

区分	一般健康診査の結果				精密検査の結果				
	受診者数	要注意	要精密 検査	要治療	異常なし	要観察	要医療	未把握 未受診	
H28	身体発育	2,265	216	7	-	-	5	-	2
	運動発達	2,265	30	12	-	1	5	3	3
	精神発達	2,265	690	10	-	-	6	2	2
H29	身体発育	2,291	240	12	-	2	6	1	3
	運動発達	2,291	18	17	-	-	6	8	3
	精神発達	2,291	800	4	-	-	1	1	2
H30	身体発育	2,168	227	13	-	-	9	-	4
	運動発達	2,168	40	15	-	1	7	1	6
	精神発達	2,168	848	7	-	-	2	1	4
R1	身体発育	1,887	184	13	-	1	11	-	1
	運動発達	1,887	20	4	-	-	3	-	1
	精神発達	1,887	682	-	-	-	-	-	-
R2	身体発育	1.948	188	20	-	1	12	5	2
	運動発達	1.948	16	6	-	-	1	1	4
	精神発達	1.948	566	1	-	-	-	1	-

子育て支援部調べ

(注) 精神発達には、言語・情緒を含む。

表3 4 3歳6か月児健康診査結果

各年度

区分	一般健康診査の結果				精密検査の結果				
	受診者数	要注意	要精密検査	要治療	異常なし	要観察	要医療	未把握未受診	
H28	身体発育	2,300	208	29	-	-	24	1	4
	精神発達	2,300	332	19	-	-	7	2	10
	視覚	2,300	61	99	-	11	37	23	28
	聴覚	2,300	14	9	-	3	1	1	4
	尿たん白	2,300	28	34	-	24	4	3	3
H29	身体発育	2,232	200	55	-	1	40	3	11
	精神発達	2,232	384	22	-	-	6	10	6
	視覚	2,232	29	197	-	15	83	32	67
	聴覚	2,232	12	18	-	2	3	1	12
	尿たん白	2,232	7	67	-	41	11	-	15
H30	身体発育	2,334	231	31	-	-	22	-	9
	精神発達	2,334	439	26	-	-	6	5	15
	視覚	2,334	21	346	-	44	163	70	69
	聴覚	2,334	9	23	-	3	8	4	8
	尿たん白	2,334	4	3	-	-	-	-	3
R1	身体発育	1,923	168	45	-	2	29	1	13
	精神発達	1,923	291	18	-	-	7	3	8
	視覚	1,923	11	290	-	44	153	47	46
	聴覚	1,923	2	13	-	2	-	5	6
	尿たん白	1,923	5	30	-	18	6	-	6
R2	身体発育	2,191	210	65	-	4	40	3	18
	精神発達	2,191	366	20	-	-	11	4	5
	視覚	2,191	9	354	-	47	196	62	49
	聴覚	2,191	16	54	-	14	9	-	31
	尿たん白	2,191	3	10	-	6	1	-	3

子育て支援部調べ

(注)1 平成 27 年度より名称を 3 歳児健康診査から 3 歳 6 か月児健康診査へ変更。

2 精神発達には、言語・情緒を含む。

表3 5 幼児歯科健診結果

各年度

区分	対象者数	受診者数	未処置のう蝕のある者	df歯がない者	df歯総本数	咬合異常のある者	
H28	1歳6か月児	2,329	2,264	82	2,181	255	70
	3歳児	2,385	2,273	459	1,727	2,133	291
H29	1歳6か月児	2,341	2,289	40	2,248	102	32
	3歳6か月児	2,309	2,203	317	1,780	1,545	172
H30	1歳6か月児	2,168	2,165	41	2,124	114	36
	3歳6か月児	2,334	2,314	287	2,222	1,284	238
R1	1歳6か月児	1,917	1,887	29	1,850	89	30
	3歳6か月児	2,032	1,923	170	1,830	884	210
R2	1歳6か月児	2,001	1,946	26	1,921	68	42
	3歳6か月児	2,309	2,169	214	2,088	706	198

子育て支援部調べ

(注) 平成 27 年度より名称を 3 歳児健康診査から 3 歳 6 か月児健康診査へ変更。

表3 6 先天性代謝異常要精密検査者数（北海道事業）

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
クレチニン症	1	-	2	-	-
ホモシスチン尿症	-	-	-	-	-
ガラクトース血症	-	-	-	-	-
先天性副腎過形成症	-	1	-	-	-
フェニールケトン尿症	-	-	-	-	-
メイプルシロップ尿症	-	-	-	-	-

北海道保健福祉部及び道立衛生研究所調べ

表3 7 不妊治療対策件数

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
特定不妊治療費助成申請	体外受精	79	78	83	82
	顎微授精	66	58	61	62
	その他	102	88	102	98
不育症治療費助成申請			5	10	8
相談	電話	83	83	84	59
	来所	18	19	17	32

子育て支援部調べ

(注)1 平成28年度より、特定不妊治療を受けている夫婦の第2子以降の特定不妊治療費に要する費用の助成分(市単独助成)を含む。

2 平成29年度より、不育症治療費助成(市単独事業)を開始。

表3 8 不妊手術実施件数

令和2年('20)

区分	20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳以上	計
男	第1号該当	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-
女	第1号該当	-	-	-	1	1	-	-	2
	第2号該当	-	-	1	3	6	2	-	12
	計	-	-	1	4	7	2	-	14
合計		-	-	1	4	7	2	-	14

保健所調べ

(注)「第1号該当」とは母体の生命の危険を及ぼすおそれのあるものといい、「第2号該当」とは母体の健康低下のおそれのあるものをいう。

表3 9 人工妊娠中絶実施件数

令和2年('20)

区分		15歳未満	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳以上	計
満7週以前	第1号該当	-	44	116	107	109	106	50	3	-	535
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	44	116	107	109	106	50	3	-	535
満8週～満11週	第1号該当	-	19	55	31	20	31	17	1	-	174
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	19	55	31	20	31	17	1	-	174
満12週～満15週	第1号該当	-	3	3	2	4	-	3	-	-	15
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	3	3	2	4	-	3	-	-	15
満16週～満19週	第1号該当	-	2	4	1	2	1	1	1	-	12
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	2	4	1	2	1	1	1	-	12
満20週～満21週	第1号該当	-	-	1	-	1	-	1	-	-	3
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	1	-	1	-	1	-	-	3
合計		-	68	179	141	136	138	72	5	-	739

保健所調べ

(注) 「第1号該当」とは身体的又は経済的理由によるものをいい、「第2号該当」とは暴行、脅迫等の理由によるものをいう。

2 健康増進事業

市民が自らの健康管理に关心を持ち、健康の保持増進及び生活習慣病予防に取り組むことができるよう、健康教育・健康相談・訪問指導等の保健事業を実施する。

表4 0 健康手帳交付件数

各年度

区分	40～74歳	75歳以上	合計
H28	590 (20)	10	600 (20)
H29	486 (10)	9	495 (10)
H30	360 (5)	1	361 (5)
R1			
R2			

保健所調べ

(注) 1 括弧内は39歳以下の数である。交付数には再交付を含む。

2 令和元年度より、ホームページからのダウンロードを主とするため、集計していない。。

表4 1 集団健康教育件数

各年度

区分	開催回数	参加延べ人員
H28	119	1,670 (2,635)
H29	120	1,594 (2,200)
H30	156	1,670 (2,070)
R1	177	1,907 (2,663)
R2	19	343 (277)

保健所調べ

(注) 括弧内は39歳以下の数である。

表4 2 健康相談件数

各年度

区分		重点健康相談	総合健康相談	合計
H28	開催回数	19	616	635
	被指導延べ人員	5 (17)	241 (755)	246 (772)
H29	開催回数	10	602	612
	被指導延べ人員	6 (4)	253 (826)	259 (830)
H30	開催回数	16	225	241
	被指導延べ人員	10 (6)	137 (207)	147 (213)
R1	開催回数	12	229	241
	被指導延べ人員	6 (6)	171 (402)	177 (408)
R2	開催回数	18	221	239
	被指導延べ人員	8 (10)	152 (293)	160 (303)

保健所調べ

(注)1 括弧内は39歳以下と65歳以上の数である。

2 平成30年度より旭川市国保特定健診受診者を除く。

3 令和元年度より生活保護受給者等健康診査受診者を除く。

表4 3 訪問指導件数

各年度

区分	被指導実人員	被指導延べ人員
H28	96 (237)	104 (254)
H29	102 (304)	122 (336)
H30	7 (8)	13 (8)
R1	14 (126)	14 (128)
R2	- (5)	- (7)

保健所調べ

(注)1 括弧内は39歳以下と65歳以上の数である。

2 平成30年度より旭川市国保特定健診受診者を除く。

3 令和元年度より生活保護受給者等健康診査受診者を除く。

表4 4 生活保護受給者等健康診査受診件数

各年度

区分	受診者数	階層化状況※		
		情報提供	動機付け支援	積極的支援
H28	73	52	9	12
H29	69	48	8	13
H30	56	37	9	10
R1	66	44	11	11
R2	48	36	5	7

保健所調べ(※75歳以上の者は全て情報提供としている。)

表4 5 生活保護受給者等健康診査における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
健診受診者数	73	69	56	66	48
服薬中もしくは高血圧症が疑われる者	18	14	18	11	12
服薬中もしくは脂質異常症が疑われる者	28	25	17	24	17
服薬中もしくは糖尿病が疑われる者	2	3	2	2	-
腎機能障害(疑いを含む。)	5	4	12	9	7
肝機能障害(疑いを含む。)	5	7	5	5	3
喫煙	あり	33	28	20	14
	なし	40	41	36	34

保健所調べ

表4 6 特定健診・特定保健指導受診件数

各年度

区分	対象者数	受診者数	受診率 (%)	階層化状況			
				積極的支援	動機付け支援	情報提供	計
H28	54,850	12,028	21.9	244	915	10,869	12,028
H29	52,839	12,135	23.0	242	938	10,955	12,135
H30	50,688	12,626	24.9	225	951	11,450	12,626
R1	49,916	12,530	25.1	216	972	11,342	12,530
R2	48,837	12,558	25.7	222	894	11,442	12,558

福祉保険部調べ

表4 7 特定健診・特定保健指導における主な検査項目別の受診者及び検査結果別人員

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
特定健診受診者数	12,028	12,135	12,626	12,530	12,558
服薬中もしくは高血圧症が疑われる者	5,859	5,871	6,144	6,374	6,724
服薬中もしくは脂質異常症が疑われる者	6,715	6,765	7,329	7,535	7,593
服薬中もしくは糖尿病が疑われる者	1,162	1,196	1,296	1,398	1,476
腎機能障害(疑いを含む。)	241	255	1,963	2,001	1,903
肝機能障害(疑いを含む。)	830	820	854	897	904
喫煙	あり	1,678	1,736	1,744	1,700
	なし	10,350	10,399	10,882	10,830
					10,872

保健所調べ

(注) 平成30年度より、「腎機能障害(疑い含む。)」の集計方法を変更

3 がん検診事業

がんの早期発見を図るため、各種がん検診を実施する。

表48 胃がん検診受診者数

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
対象者数		127,093	124,521	119,558	119,771	119,872	
受診者	受診者数	8,964	8,488	8,635	7,789	6,293	
	受診率(%)	7.1	6.8	7.2	6.5	5.2	
要精密検査	要精検者数	527	608	671	535	304	
	要精検率(%)	5.9	7.2	7.8	6.9	4.8	
精密検査	受診者数	306	398	420	364	182	
	受診率(%)	58.1	65.5	62.6	68.0	59.9	
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	16	23	19	16	5	
	がん	10	15	8	5	3	
	がん(疑)	2	-	-	1	1	
	がん以外の疾患	278	360	393	342	173	
	未受診	221	210	251	171	122	
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	8	2	2	6	3	
	現在も精検未受診	124	61	76	77	69	

保健所調べ

(注) 対象者数は平成20年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

表49 肺がん検診受診者数

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
対象者数		124,521	119,558	119,771	120,025	119,872	
受診者	X線検査	11,303	10,883	10,837	10,262	8,637	
	うち喀痰細胞診検査	168	134	107	101	59	
	受診率(%)	9.1	9.1	9.0	8.5	7.2	
要精密検査	要精検者数	391	351	301	319	105	
	要精検率(%)	3.5	3.2	2.8	3.1	1.2	
精密検査	受診者数	241	200	148	159	73	
	受診率(%)	61.6	57.0	49.2	49.8	69.5	
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	67	65	48	44	20	
	がん	3	4	5	10	5	
	がん(疑)	-	-	-	1	-	
	がん以外の疾患	171	131	95	104	48	
	未受診	150	151	153	160	32	
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	1	2	4	3	2	
	現在も精検未受診	91	75	83	88	71	

保健所調べ

(注) 対象者数は平成20年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

表50 大腸がん検診受診者数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
対象者数		124,521	119,558	119,771	120,025	119,872
受診者	受診者数	14,724	14,780	15,013	14,461	12,950
	受診率(%)	11.8	12.4	12.5	12.0	10.8
要精密検査	要精検者数	1,176	1,230	1,228	1,316	1,132
	要精検率(%)	8.0	8.3	8.2	9.1	8.7
精密検査	受診者数	637	689	653	786	574
	受診率(%)	54.2	56.0	53.2	59.7	50.7
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	143	166	118	140	109
	がん	40	30	37	48	28
	がん(疑)	3	1	7	7	2
	がん以外の疾患	451	492	491	591	435
	未受診	539	541	575	530	558
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	21	13	8	16	12
	現在も精検未受診	381	204	243	216	235

保健所調べ

(注) 対象者数は平成20年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

表51 子宮がん検診受診者数

各年度

区分			H28	H29	H30	R1	R2	
対象者数			89,881	84,479	42,849	42,304	41,762	
頸部 細胞診	受診者	受診者数	18,747	16,718	12,165	11,571	10,785	
		受診率(%)	20.9	19.8	28.4	27.4	25.8	
	要精密検査	要精密検査者数	149	165	153	117	151	
		要精密検査率(%)	0.8	1.0	1.3	1.0	1.4	
	精密検査	受診者数	35	48	68	45	65	
		受診率(%)	23.5	29.1	44.4	38.5	43.0	
	要精密検査者の結果別人員	異常認めず	4	10	10	10	11	
		がん	4	2	3	3	3	
		がん(疑)	10	14	29	13	23	
		がん以外の疾患	17	22	26	19	28	
		未受診	114	117	85	72	86	
	受診者数		3,152	2,790	1,720	1,665	1,666	
体部 細胞診	要精密検査	要精密検査者数	150	142	71	65	62	
		要精密検査率(%)	4.8	5.1	4.1	3.9	3.7	
	精密検査	受診者数	13	12	8	6	16	
		受診率(%)	8.7	8.5	11.3	9.2	25.8	
	要精密検査者の結果別人員	異常認めず	3	5	1	4	7	
		がん	3	5	3	-	2	
		がん(疑)	-	-	-	-	-	
		がん以外の疾患	7	2	4	2	7	
		未受診	137	130	63	59	46	
		前年度要 精査者の 追跡結果	頸部	2	1	-	2	1
	本年度がんを把握した者	体部	-	-	1	-	-	
		現在も精査未受診	頸部(件)	78	79	91	62	48
			体部(件)	112	109	109	63	54

保健所調べ

(注)1 対象者数は平成20年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

2 体部細胞診は、頸部細胞診の受診者のうち、問診結果に応じて受診者が同意する場合に追加で実施

3 平成30年1月から、子宮がん検診の受診対象年齢を「20歳以上(20歳代は隔年、30歳以上は毎年)」から「20歳以上(隔年)」に変更

表5 2 乳がん検診受診者数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
対象者数		39,789	37,869	37,900	37,963	37,932
受診者	受診者数	9,596	9,145	9,476	8,944	7,878
	受診率(%)	24.1	24.1	25.0	23.6	20.8
要精密検査	要精検者数	442	402	345	222	244
	要精検率(%)	4.6	4.4	3.6	2.5	3.1
精密検査	受診者数	340	285	246	136	127
	受診率(%)	76.9	70.9	71.3	61.3	52.0
要精密検査者の結果別人員	異常認めず	32	25	25	23	18
	がん	60	51	51	27	27
	がん(疑)	5	9	5	4	2
	がん以外の疾患	243	200	165	82	80
	未受診	102	117	99	86	117
前年度要精検者の追跡結果	本年度がんを把握した者	6	6	8	6	3
	現在も精検未受診	111	58	49	49	63

保健所調べ

(注) 対象者数は平成20年度厚生労働省(がん検診事業の評価に関する委員会)で示された算定方式を基に算出

4 結核対策事業

結核のまん延を防止するため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、一般住民等に対する健診等を実施するとともに結核患者に対する医療費を負担する。

表5 3 結核患者数（年齢階級別）

各年

区分	H28		H29		H30		R1		R2	
	登録患者数 (年末現在)	新規登録患者数 (年計)								
総数	75	39	78	27	70	26	62	23	58	24
0~4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5~9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10~14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15~19歳	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
20~29歳	3	1	1	-	3	-	3	1	1	-
30~39歳	2	3	2	1	5	5	5	1	5	2
40~49歳	4	1	4	1	3	-	3	-	6	2
50~59歳	4	2	4	2	3	-	4	2	4	1
60~69歳	7	3	4	1	2	1	2	-	3	2
70歳~	55	29	61	20	54	20	45	19	39	17
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
潜在性結核 感染症(別掲)	31	14	20	13	14	8	3	3	5	6

結核発生動向調査

表5 4 結核登録患者数（活動性分類）

各年

区分			H28	H29	H30	R1	R2			
活動性結核	総数		24	20	21	13	17			
	肺結核活動性	総数		17	16	20	9	12		
		登録時喀痰塗抹陽性		8	11	9	4	7		
		初回治療		8	11	9	4	7		
		再治療		-	-	-	-	-		
	登録時その他の結核菌陽性			8	4	4	4	3		
	登録時菌陰性その他			1	1	7	1	2		
肺外結核活動性			7	4	1	4	5			
不活動性結核			45	43	46	38	33			
活動性不明			6	15	3	11	8			
潜在性結核感染症	治療中		9	6	4	1	4			
	観察中		22	14	10	2	1			

結核発生動向調査

表5 5 結核新登録患者数（活動性分類）

各年

区分			H28	H29	H30	R1	R2			
活動性結核	総数		39	27	26	23	24			
	肺結核活動性	総数		24	21	25	18	19		
		喀痰塗抹陽性		10	13	11	8	12		
		初回治療		10	13	11	8	12		
		再治療		-	-	-	-	-		
	その他の結核菌陽性			13	7	7	9	3		
	菌陰性その他			1	1	7	1	4		
肺外結核活動性			15	6	1	5	5			
潜在性結核感染症			14	13	8	3	6			

結核発生動向調査

表5 6 結核管理検診数

各年度

区分			H28	H29	H30	R1	R2			
対象者数			4	-	2	5	10			
受診者数			3	-	2	3	7			
受診率(%)			75.0	-	100.0	60.0	70.0			
判定結果	要医療者		-	-	-	-	-			
	回復者	発病のおそれのある者		-	-	1	3	3		
		3年以内の者		1	-	-	-	-		
	登録除外			2	-	1	-	4		
	合計			3	-	2	3	7		

保健所調べ

表57 結核患者家族等検診数

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
対象者数	106	202	161	134	304
受診者数	104	197	160	120	289
受診率(%)	98.1	97.5	99.4	89.6	95.1
判定結果	要医療者	3	3	3	2
	発病のおそれのある者	2	10	6	4
	その他	99	184	151	283
	合計	104	197	160	289

保健所調べ

表5 9 一般住民健康診断（胸部エックス線間接撮影）実施数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
間接撮影	対象数 A	106,243	108,507	110,404	111,560	112,380
	実施数 B	6,804	6,454	6,612	6,133	2,006
	率(%) B/A	6.4	5.9	6.0	5.5	1.8
要精密検査数 C		290	332	376	292	90
要精密検査率(%) C/B		4.3	5.1	5.7	4.8	4.5
精密検査	受診者数 D	243	266	292	195	64
	受診率(%) D/C	83.8	80.1	77.7	66.8	71.1
要医療者数		-	-	1	-	-
要観察者数		-	-	-	-	-

保健所調べ

5 感染症対策

感染症の予防、患者に対する適切な医療処置及びまん延防止のため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、患者発生時、平常時等の状況に応じた対策を実施する。

表6 0 感染症患者発生数

各年

区分	H28			H29			H30			R1			R2		
	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市
一類感染症	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二類感染症	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	結核	24,669	747	54	23,427	696	42	22,448	684	35	21,672	667	27	17,786	637
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群（病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	鳥インフルエンザ（H5N1）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H7N9）	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

つづく

区分		H28			H29			H30			R1			R2		
		全国	北海道	旭川市												
三類 感染症	コレラ	9	-	-	7	-	-	4	-	-	5	-	-	1	-	-
	細菌性赤痢	121	-	-	141	3	1	268	15	8	140	8	-	87	4	-
	腸管出血性大腸菌 感染症	3,647	148	3	3,904	245	7	3,854	193	9	3,744	280	79	3,094	160	7
	腸チフス	52	-	-	37	1	-	35	2	-	37	2	-	21	-	-
	パラチフス	20	-	-	14	-	-	23	-	-	21	-	-	7	-	-
四類 感染症	E型肝炎	356	107	37	305	70	10	446	85	14	493	69	12	454	83	7
	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を 含む。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	272	7	-	285	5	-	926	8	-	425	6	-	120	4	-
	エキノコックス症	27	27	2	30	27	3	19	18	-	28	26	-	24	23	3
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	オウム病	6	-	-	13	-	-	6	-	-	13	-	-	7	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	7	5	1	8	5	-	6	6	-	7	7	2	15	15	3
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	コクシジオイデス症	3	-	-	4	-	-	2	-	-	2	-	-	6	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	12	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-
	重症熱性血小板減少症候群	60	-	-	90	-	-	77	-	-	101	-	-	78	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	1	1	-	2	2	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	14	-	-	5	-	-	4	1	-	49	-	-	3	-	-
	つつが虫病	505	-	-	447	-	-	456	-	-	404	-	-	538	-	-
	デング熱	342	2	-	245	3	-	201	2	-	461	11	-	45	-	-
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	277	-	-	337	-	-	305	-	-	318	-	-	422	-	-
	日本脳炎	11	-	-	3	-	-	-	-	-	9	-	-	5	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	2	-	-	2	-	-	3	-	-	2	-	-	421	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

各年

区分		H28			H29			H30			R1			R2		
		全国	北海道	旭川市												
四類感染症	ボツリヌス症	5	-	-	4	-	-	2	-	-	3	-	-	4	-	-
	マラリア	54	2	-	61	1	-	50	1	-	57	-	-	21	-	-
	野兎病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ライム病	8	5	-	19	9	-	13	5	1	17	13	2	27	24	5
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	1	-	-	2	-	-	2	-	-	1	-	-
	レジオネラ症	1,602	41	8	1,733	44	8	2,142	37	3	2,316	65	3	2,059	44	5
	レプトスピラ症	76	2	-	46	-	-	32	-	-	32	-	-	17	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
五類感染症	アメーバ赤痢	1,151	37	4	1,089	28	2	843	19	1	853	20	-	611	18	-
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く。)	280	6	3	294	8	4	277	13	2	331	5	-	246	4	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1,573	34	2	1,660	36	2	2,289	48	2	2,333	60	2	1,956	75	2
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	/	/	/	/	/	/	141	2	-	78	1	-	34	-	-
	急性脳炎(ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバーレー脳炎を除く。)	763	33	9	702	30	5	679	16	3	959	33	13	491	14	6
	クリプトスボリジウム症	14	3	-	19	10	-	25	7	1	19	7	1	6	4	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	175	12	1	200	8	1	221	16	2	193	8	1	157	6	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	494	17	-	587	12	1	694	18	2	894	39	5	718	33	3
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む。)	1,443	42	-	1,395	34	10	1,301	29	1	1,231	39	5	1,094	22	1
	ジアルジア症	71	1	1	60	1	-	68	3	-	53	3	1	28	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	312	12	-	372	9	-	488	23	2	543	27	3	253	7	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症	43	1	-	25	-	-	37	1	-	48	2	-	14	1	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	2,735	108	6	3,205	101	5	3,328	107	5	3,344	134	10	1,655	53	1
	水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)	318	12	1	312	15	-	466	18	2	492	21	2	362	17	-
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-
	梅毒	4,575	118	25	5,826	110	18	7,007	136	17	6,642	135	6	5,867	122	8

つづく

各年

区分		H28			H29			H30			R1			R2		
		全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市	全国	北海道	旭川市
五類感染症	播種性クリプトコックス症	137	3	-	137	1	-	182	4	-	156	2	-	152	2	1
	破傷風	129	6	1	125	8	1	134	12	2	126	9	3	104	3	-
	パンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パンコマイシン耐性 腸球菌感染症	61	4	-	83	5	-	80	3	-	80	-	-	136	3	-
	百日咳							12,115	256	64	16,845	554	30	2,819	148	8
	風しん	126	1	-	91	-	-	2,941	29	1	2,298	43	1	101	2	-
	麻しん	165	1	-	186	1	-	279	1	-	744	6	1	10	-	-
	薬剤耐性アシネットバクター感染症	33	-	-	28	-	-	24	2	-	24	5	1	10	1	-
新型インフルエンザ等感染症	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指定感染症	鳥インフルエンザ(H7N9)															
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)															

感染症発生動向調査

- (注)1 中東呼吸器症候群を指定感染症として定める等の政令により、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)が指定感染症に追加された。(施行日平成 26 年 7 月 26 日)
- 2 感染症法施行規則の一部を改正する省令により、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、播種性クリプトコックス症が感染症に追加されたとともに、水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)及び薬剤耐性アシネットバクター感染症が五類感染症(定点把握)から五類感染症(全数把握)に追加された。(施行日平成 26 年 9 月 19 日)
- 3 「感染症法の一部を改正する法律について」に基づき、中東呼吸器症候群及び鳥インフルエンザ(H7N9)が二類感染症に追加された。(施行日平成 27 年 1 月 21 日)
- 4 感染症法施行令の一部を改正する省令により、ジカウイルス感染症が四類感染症に追加された。(施行日平成 28 年 2 月 15 日)
- 5 感染症法施行規則の一部を改正する省令により、百日咳が五類感染症(定点把握)から五類感染症(全数把握)に追加された。(施行日平成 30 年 1 月 1 日)
- 6 感染症法施行規則の一部を改正する省令により、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)が五類感染症に追加された。(施行日平成 30 年 5 月 1 日)

表 6 1 感染症衛生教育件数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
感染症	回数	17	18	18	9	-
	延べ人員	1,785	1,586	1,932	692	-
エイズ(再掲)	回数	16	16	14	7	-
	延べ人員	1,641	1,395	1,497	504	-

保健所調べ

表 6 2 H I V抗体検査受検者数、年代別

各年度

区分	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	計
H28	6	62	52	40	20	13	4	197
H29	15	52	45	40	18	10	8	188
H30	14	100	56	47	10	6	3	236
R1	10	72	35	34	21	5	2	179
R2	2	18	13	6	3	2	2	46

保健所調べ

表 6 3 肝炎検査受検者数

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
受検者数	64	52	62	48	34

保健所調べ

表 6 4 C型肝炎ウイルス検査受検者数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
受検者数		59	52	61	48	32
検査結果	現在、C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高いと判定された者	59	50	61	48	31
	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高いと判定された者	-	2	-	-	1

保健所調べ

表 6 5 H B s 抗原検査受検者数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
受検者数		64	51	62	48	34
検査結果	陰性	61	51	62	46	33
	陽性	3	-	-	2	1
	判定保留	-	-	-	-	-

保健所調べ

6 エキノコックス症対策

エキノコックス症を予防するため、旭川市エキノコックス症対策実施要領に基づき、衛生教育、健診及び媒介動物検査を実施する。

表6 6 エキノコックス症健康診断数

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
一次検診	受診者数	18	131	43	26	17	
	陰性	18	131	43	26	17	
	陽性	-	-	-	-	-	
	要観察	-	-	-	-	-	
二次検診	受診者数	-	-	-	-	-	
	異常なし(除外)	-	-	-	-	-	
	異常なし(要観察)	-	-	-	-	-	
	要精密検査	-	-	-	-	-	

保健所調べ

表6 7 エキノコックス症媒介動物検査数

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
きつね	部検数	7	7	5	5	4	
	虫体確認数	6	2	2	3	3	
豚	虫体確認数	611	268	859	688	207	

保健所調べ

7 予防接種

感染のおそれのある疾病の発生やまん延を防ぐため、予防接種法に基づき、予防接種を実施する。

表6 8 予防接種（定期）実施者数

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
三種混合(DPT) ジフテリア 百日せき 破傷風	第1期 (DPT)	初回1回目	-	-	-	-	-
		初回2回目	-	-	-	-	-
		初回3回目	-	-	-	-	-
		追加	1	-	-	-	-
	第1期 (DPT-IPV)	初回1回目	2,276	2,200	2,092	1,935	1,900
		初回2回目	2,319	2,166	2,109	1,947	1,897
		初回3回目	2,287	2,200	2,084	1,963	1,931
		追加	2,446	2,270	2,080	2,117	2,057
	第2期(DT)		2,311	2,136	2,221	2,113	2,168
急性灰白髄炎 (IPV)	初回1回目	6	1	-	-	-	-
	初回2回目	27	14	3	-	-	-
	初回3回目	45	25	7	-	-	-
	追加	195	126	33	2	-	-
ヒトパピローマ ウイルス感染症	1回目	-	5	6	21	168	
	2回目	1	4	6	19	97	
	3回目	2	1	5	12	57	
結核		2,264	2,157	2,117	1,957	1,919	

つづく

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
インフルエンザ		52,760	51,898	54,675	57,838	68,782
高齢者の肺炎球菌感染症		10,225	11,092	9,973	3,215	4,345
麻しん風しん	第1期	2,279	2,130	2,147	2,020	1,963
	第2期	2,390	2,349	2,247	2,230	2,227
麻しん	第1期	-	-	-	-	-
	第2期	-	-	-	-	-
風しん	第1期	-	-	-	-	-
	第2期	-	-	-	-	-
	第5期	-	-	-	461	782
ヒブ感染症	初回1回目	2,261	2,195	2,087	1,948	1,887
	初回2回目	2,274	2,188	2,080	1,932	1,898
	初回3回目	2,275	2,152	2,086	1,902	1,926
	追加	2,343	2,137	2,118	1,939	2,043
小児の肺炎球菌感染症	初回1回目	2,262	2,200	2,090	1,948	1,888
	初回2回目	2,277	2,192	2,082	1,938	1,892
	初回3回目	2,281	2,163	2,087	1,951	1,883
	追加	2,319	2,135	2,125	2,037	1,970
水痘	1回目	2,315	2,116	2,132	2,038	1,976
	2回目	2,012	1,952	1,874	1,946	1,965
日本脳炎	第1期	初回1回目	10,193	7,562	6,686	4,709
		初回2回目	9,034	7,117	6,345	4,740
		追加	1,064	6,365	6,227	5,433
	第2期	415	1,265	1,647	3,022	4,142
B型肝炎	1回目	1,734	2,181	2,088	1,938	1,887
	2回目	1,528	2,196	2,075	1,929	1,900
	3回目	427	2,237	2,073	1,875	1,873

地域保健・健康増進事業報告

(注)1 平成28年4月1日から、北海道を予防接種法第5条第2項の規定に基づく「日本脳炎の予防接種を行う必要がないと認められる区域」に指定しないこととなったため、日本脳炎が定期接種に追加された。

2 予防接種法施行令の一部改正により、B型肝炎が定期接種に追加された。(施行日平成28年10月1日)

8 精神保健

精神障害者の地域生活の支援及び社会復帰を促進するため、地域における関係機関との連携による精神保健活動及び保健師等による相談、指導等の事業を実施する。

表 6.9 精神障害者数（病類別）

各年度末

区分		H28	H29	H30	R1	R2
総数		10,397	9,710	9,426	7,854	9,743
脳器質性精神障害	F00 アルツハイマー病の認知症	417	368	387	333	390
	F01 血管性認知症	112	86	82	67	88
	その他	428	420	427	391	462
	小計	957	874	896	791	940
精神作用物質による精神及び行動の障害	F10 アルコール使用	136	140	135	121	147
	F15 覚せい剤使用	64	61	56	49	58
	その他	25	20	18	21	18
	小計	225	221	209	191	223
F2 統合失調症		3,069	3,017	2,937	2,279	2,927
F3 気分(感情)障害		3,136	2,996	2,950	2,527	3,128
F4 神経症性障害		821	817	832	696	866
F5 生理的障害及び身体的要因の行動症候群		16	16	13	18	19
F6 成人の人格及び行動の障害		42	42	42	28	31
F7 知的障害		119	124	128	114	138
F8 心理的発達の障害		342	385	393	349	430
F9 小児期及び青年期の行動及び情緒障害・特定不能の精神障害		212	209	205	165	195
G てんかん		682	638	637	511	649
その他		776	371	184	185	197

保健所調べ

(注)1 医療機関からの届出及び個人から自立支援医療等申請に基づき、保健所で把握した数である。

2 ICD-10(2003)に準拠した病類の区分を採用した。

3 令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、把握可能な対象に変動があった。

表70 精神障害者数（新規）

各年度末

区分		H28	H29	H30	R1	R2
総数		1,052	1,097	1,042	1,034	1,059
脳器質性精神障害	F00 アルツハイマー病の認知症	87	87	110	108	106
	F01 血管性認知症	21	22	28	15	27
	その他	73	77	88	93	104
	小計	181	186	226	216	237
精神作用物質による精神及び行動の障害	F10 アルコール使用	14	23	30	28	29
	F15 覚せい剤使用	8	5	5	8	9
	その他	4	4	2	7	6
	小計	26	32	37	43	44
F2 統合失調症		126	180	125	132	154
F3 気分(感情)障害		221	266	282	296	279
F4 神経症性障害		70	92	103	101	85
F5 生理的障害及び身体的要因の行動症候群		2	1	2	8	6
F6 成人の人格及び行動の障害		3	4	6	2	4
F7 知的障害		15	17	23	29	28
F8 心理的発達の障害		54	64	47	59	62
F9 小児期及び青年期の行動及び情緒障害・特定不能の精神障害		37	45	32	33	38
G てんかん		52	55	72	52	39
その他		265	155	87	63	83

保健所調べ

(注)1 医療機関からの届出及び個人から自立支援医療等申請に基づき、保健所で把握した数である。

2 ICD-10(2003)に準拠した病類の区分を採用した。

表71 精神障害者数（受療別）

各年度末

区分		H28	H29	H30	R1	R2
総数		10,397	9,710	9,426	7,854	9,743
入院	入院	368	408	369	391	391
	措置入院	10	9	6	6	5
	医療保護入院	358	399	363	385	386
	その他の入院	-	-	-	-	-
通院	通院	8,359	8,233	8,227	6,403	8,697
	自立支援医療による通院	8,254	7,293	8,133	6,403	8,697
	その他の通院	105	940	94	-	-
	その他	1,670	1,069	830	1,060	655

保健所調べ

(注) 令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、把握可能な対象に変動があった。

表 7 2 精神保健事業

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
精神保健相談	実人員	992	820	764	732	753	
	延べ人員	2,497	2,506	2,140	1,889	1,758	
精神保健訪問	実人員	56	84	57	46	30	
	延べ人員	109	200	152	134	78	

保健所調べ

(注) H29 以降の人員数については、複数職員で対応した場合は、その人員数を計上している。

表 7 3 精神障害者保健福祉手帳

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度末
手帳所持者数	1級	287	299	318	307	283	
	2級	1,801	1,800	1,867	1,875	1,943	
	3級	676	763	829	954	1,024	
新規交付数 (再掲)	1級	20	31	28	15	15	
	2級	115	128	96	91	101	
	3級	135	152	138	172	166	

福祉保険部調べ

9 歯科保健

生涯を通じた歯の健康づくりを推進し、歯科保健の充実を図るため、各年代に応じた啓発、相談、指導等を実施する。

表 7 4 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分を除く。）

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度	
検診・保健指導延べ人数	集団	総数	4,592	4,545	4,522	3,799	4,115	
		妊産婦	-	-	-	-	-	
		乳幼児	4,592	4,545	4,522	3,799	4,115	
		その他	-	-	-	-	-	
	個別	総数	898	862	847	819	412	
		妊産婦	362	395	363	369	296	
		委託	362	395	363	369	296	
		乳幼児	482	430	438	389	94	
		その他	54	37	46	61	22	
	個別訪問	委託	5	5	6	2	10	
		実人数	-	-	-	-	-	
	個別訪問	延べ人数	-	-	-	-	-	
予防処置・治療延べ人数	予防処置	総数	838	772	731	623	-	
		妊産婦	-	-	-	-	-	
		乳幼児	838	772	731	623	-	
		その他	-	-	-	-	-	
	治療	延べ人数	2,446	2,416	2,362	2,483	1,822	
		委託	2,446	2,416	2,362	2,483	1,822	
集団歯科保健指導		開催回数	25	22	20	10	2	
		参加延べ人数	860	609	406	463	36	

保健所調べ

表75 歯科保健事業実施人数（健康増進事業関連分に限る。）

各年度

区分			H28	H29	H30	R1	R2	
検診・保健指導	個別	実施延べ人数	5	6	10	6	8	
	個別訪問	実人数	-	-	-	-	-	
		延べ人数	-	-	-	-	-	
集団歯科保健指導		開催回数	1	5	1	3	-	
		参加延べ人数	16	127	2	85	-	
歯周疾患検診		受診者数	34	68	54	46	39	
指導区分	要精検者	26	48	39	31	29		
	要指導者	6	13	11	12	7		
	異常認めず	2	7	4	3	3		
精密検査	歯周疾患	20	36	23	17	...		
	歯周疾患以外	1	5	6	11	...		
	異常認めず	1	-	1	1	...		
	未受診	3	5	8	2	...		
	未把握	1	2	1	-	...		

保健所調べ

(注) 歯周疾患検診の精密検査の状況については受診の翌年度に調査・把握(平成28年度分から実施)

10 栄養改善活動

市民に対してよりよい食習慣の定着と健康増進の意識向上を図るために、健康増進法に基づく給食施設指導及び栄養指導を実施する。

表76 栄養指導実施状況

各年度

区分			H28	H29	H30	R1	R2
集団栄養指導	総数	回数	350	343	349	320	36
		人員	10,419	10,552	11,968	8,865	414
	母子	回数	245	249	245	212	19
		人員	7,622	7,686	8,224	5,959	191
	学童・思春期	回数	18	9	11	5	1
		人員	512	275	671	147	6
	成人・高齢者	回数	37	34	33	42	6
		人員	787	956	1,269	955	141
	地区組織	回数	10	11	20	22	10
		人員	262	377	572	438	76
	啓発普及(旭川食生活改善協議会委託分)	回数	40	40	40	39	0
		人員	1,236	1,258	1,232	1,366	0
個別栄養指導	総数	回数	870	777	881	831	759
		人員	2,202	2,109	2,160	1,905	1,686
		訪問(再掲)	23	10	40	52	98
	母子	回数	536	457	469	422	423
		人員	1,505	1,395	1,332	1,181	1,221
		訪問(再掲)	10	7	2	6	17
	成人・高齢者	回数	334	320	412	409	336
		人員	697	714	838	724	465
		訪問(再掲)	13	3	38	46	81

保健所調べ

(注) 成人・高齢者については、特定保健指導件数を含む。

表77 給食施設個別指導実施件数

各年度

区分	1回300食以上 又は1日750食以上		1回100食以上 又は1日250食以上		1回50食以上 又は1日100食以上	
	施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
H28	総数	48	2	88	61	64
	病院	10	-	14	-	10
	学校・学校給食センター	36	-	9	1	6
	児童福祉施設	-	-	35	35	24
	社会福祉施設	-	-	29	24	24
	その他	2	2	1	1	-
H29	総数	45	43	89	27	68
	病院	10	10	14	14	11
	学校・学校給食センター	33	33	8	7	9
	児童福祉施設	-	-	36	-	24
	社会福祉施設	-	-	30	5	24
	その他	2	-	1	1	-
H30	総数	46	2	91	66	74
	病院	9	-	15	-	11
	学校・学校給食センター	35	-	5	-	11
	児童福祉施設	-	-	40	40	27
	社会福祉施設	-	-	30	25	25
	その他	2	2	1	1	-
R1	総数	44	42	84	27	55
	病院	7	7	17	17	11
	学校・学校給食センター	34	34	7	6	9
	児童福祉施設	-	-	36	1	4
	社会福祉施設	-	-	24	3	31
	その他	3	1	-	-	-
R2	総数	1	3	1	1	3
	病院	1	3	-	-	-
	学校・学校給食センター	-	-	-	-	2
	児童福祉施設	-	-	-	-	-
	社会福祉施設	-	-	-	-	1
	その他	-	-	1	1	-

保健所調べ

表78 栄養関連各種申請・調査等事務処理件数

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
職域栄養士研修	回数	1	1	1	1	-
	人員	36	29	30	39	-
国民健康・栄養調査	地区数	1	1	-	1	-
	人員	29世帯 56人	10世帯 27人	-	13世帯 24人	-
免許申請等	管理栄養士	件数	31	20	29	24
	栄養士	件数	63	55	77	70
	調理師	件数	112	92	84	102
	調理師試験	件数	121	115	84	94
特定給食施設 各種届出受理	開始届	件数	3	2	8	4
	変更届	件数	5	18	37	35
	休止・廃止届	件数	1	1	5	1
保健所調べ						

(注) 栄養士研修は、社会福祉施設の勤務栄養士を対象としている。

11 特定医療費（指定難病）等支給

国及び北海道が認定する特定医療費（指定難病）等に該当する患者の支給に関する申請等の受付を行う。

表79 特定医療費（指定難病）受給者証交付数

各年度

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
総数		3,704	3,451	3,486	3,455	3,731
1	球脊髄性筋萎縮症	2	3	3	3	4
2	筋萎縮性側索硬化症	20	26	23	19	21
3	脊髄性筋萎縮症	3	3	3	4	4
4	原発性側索硬化症	-	-	-	2	2
5	進行性核上性麻痺	23	30	23	29	32
6	パーキンソン病	528	530	522	492	528
7	大脳皮質基底核変性症	13	12	13	10	13
8	ハンチントン病	1	1	1	1	1
9	神経有棘赤血球症	-	-	-	-	-
10	シャルコー・マリー・トウース病	2	1	1	1	2
11	重症筋無力症	61	59	61	57	61
12	先天性筋無力症候群	-	-	-	-	-
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	91	85	90	93	95
14	慢性炎症性脱髓性多発神経炎／多巣性運動ニューロパシー	22	21	21	23	23
15	封入体筋炎	4	5	5	5	5
16	クロウ・深瀬症候群	1	1	1	1	2
17	多系統萎縮症	53	50	53	56	56
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	117	111	115	112	118
19	ライソゾーム病	4	4	4	4	5
20	副腎白質ジストロフィー	-	-	-	1	1
21	ミトコンドリア病	2	2	2	2	2
22	もやもや病	50	32	34	34	38

つづく

各年度

	疾病分類区分	H28	H29	H30	R1	R2
23	プリオン病	-	-	1	1	1
24	亜急性硬化性全脳炎	1	1	1	1	1
25	進行性多巣性白質脳症	-	-	-	-	-
26	HTLV-1 関連脊髄症	3	2	2	3	3
27	特発性基底核石灰化症(ファール病)	-	-	-	-	-
28	全身性アミロイドーシス	10	7	8	8	10
29	ウルリッヒ病	-	-	-	-	-
30	遠位型ミオパチー	-	-	-	-	1
31	ベスレムミオパチー	-	-	-	-	-
32	自己貪食空胞性ミオパチー	-	-	-	-	-
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	-	-	-	-	-
34	神経線維腫症	6	7	7	7	8
35	天疱瘡	12	10	14	12	11
36	表皮水疱症	3	2	2	2	2
37	膿胞性乾癬(汎発型)	11	12	14	12	12
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	1	1	-	1
39	中毒性表皮壊死症	1	-	-	1	-
40	高安動脈炎	19	12	14	11	14
41	巨細胞性動脈炎	-	-	1	2	4
42	結節性多発動脈炎	18	9	8	8	9
43	顕微鏡的多発血管炎	26	22	23	21	20
44	多発血管炎性肉芽腫症	15	10	11	13	15
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	10	11	17	19	21
46	悪性関節リウマチ	15	11	10	10	12
47	バージャー病	40	18	14	10	10
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	-	-	1	2	2
49	全身性エリテマトーデス	206	192	199	195	207
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	80	84	86	88	93
51	全身性強皮症	103	85	84	87	87
52	混合性結合組織病	28	23	25	23	26
53	シェーグレン症候群	202	252	250	234	246
54	成人スチル病	7	6	9	8	9
55	再発性多発軟骨炎	3	4	2	1	1
56	ベーチェット病	92	78	68	64	69
57	特発性拡張型心筋症	82	69	66	68	79
58	肥大型心筋症	91	65	51	66	64
59	拘束型心筋症	-	-	-	-	-
60	再生不良性貧血	50	37	36	39	39
61	自己免疫性溶血性貧血	6	10	12	10	8
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	3	4	4	2
63	特発性血小板減少性紫斑病	83	77	74	77	88
64	血栓性血小板減少性紫斑病	1	-	-	2	3
65	原発性免疫不全症候群	6	7	6	6	6
66	IgA 腎症	20	22	22	23	26
67	多発性囊胞腎	24	29	36	39	43
68	黄色靭帶骨化症	7	7	6	7	10
69	後縦靭帶骨化症	119	84	90	84	92

づく

各年度

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
70	広範脊柱管狭窄症	6	5	4	4	4
71	特発性大腿骨頭壞死症	76	82	77	72	83
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	23	22	21	26	25
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	-	-	-	-	-
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	6	6	6	4	5
75	クッシング病	5	5	4	4	5
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	2	1	1	-	-
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	17	18	18	18	18
78	下垂体前葉機能低下症	36	36	41	41	43
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	-	-	-	-	1
80	甲状腺ホルモン不応症	-	-	-	-	-
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	8	6	7	7	7
82	先天性副腎低形成症	-	-	-	-	-
83	アジソン病	5	5	5	4	3
84	サルコイドーシス	129	88	89	84	97
85	特発性間質性肺炎	52	51	50	34	41
86	肺動脈性肺高血圧症	4	4	4	8	10
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	-	-	-	-	-
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	11	9	9	9	11
89	リンパ脈管筋腫症	-	-	-	-	-
90	網膜色素変性症	68	65	62	57	57
91	バッド・キアリ症候群	-	-	-	-	-
92	特発性門脈圧亢進症	-	-	-	1	1
93	旧病名:原発性胆汁性肝硬変(～平成29年3月31日) 新病名:原発性胆汁性胆管炎(平成29年4月1日～)	97	94	100	94	92
94	原発性硬化性胆管炎	3	2	2	2	3
95	自己免疫性肝炎	32	38	50	58	56
96	クローン病	176	166	169	178	192
97	潰瘍性大腸炎	478	400	396	394	430
98	好酸球性消化管疾患	2	2	5	4	4
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1	-	-	-	-
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	-	-	-	-	-
101	腸管神経節細胞僅少症	-	-	-	-	-
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	-	-	-	-	-
103	CFC 症候群	-	-	-	-	-
104	コステロ症候群	-	-	-	-	-
105	チャージ症候群／チャージ連合	-	-	-	-	-
106	クリオピリン関連周期熱症候群	-	-	-	-	-
107	旧病名:全身型若年性突発性関節炎(～平成30年3月31日) 新病名:若年性特発性関節炎(平成30年4月1日～)	-	-	-	-	-
108	TNF 受容体関連周期性症候群	-	-	-	-	-
109	非典型溶血性尿毒症症候群	1	-	-	-	-
110	プラウ症候群	-	-	-	-	-
111	先天性ミオパチー	-	-	-	-	-
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	-	-	-	-	-
113	筋ジストロフィー	6	9	11	14	15
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	-	-	-	-	-

つづく

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
115	遺伝性周期性四肢麻痺	-	-	-	-	-
116	アトピー性脊髄炎	-	-	-	-	-
117	脊髄空洞症	1	2	2	1	2
118	脊髄髓膜瘤	-	-	-	-	-
119	アイザックス症候群	1	-	-	-	-
120	遺伝性ジストニア	-	-	-	-	-
121	神経フェリチン症	-	-	-	-	-
122	脳表ヘモジデリン沈着症	-	2	2	2	2
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	-	-	-	-	-
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	-	-	-	1	1
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	-	-	-	-	-
126	ペリー症候群	-	-	-	-	-
127	前頭側頭葉変性症	-	1	1	3	2
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	-	-	-	-	-
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	-	-	-	-	-
130	先天性無痛無汗症	-	-	-	-	-
131	アレキサンダー病	-	-	-	-	-
132	先天性核上性球麻痺	-	-	-	-	-
133	メビウス症候群	-	-	-	-	-
134	中核視神経形成異常症／ドモルシア症候群	-	-	-	1	1
135	アイカルディ症候群	-	-	-	-	-
136	片側巨脳症	-	-	-	-	-
137	限局性皮膚異形成	1	1	-	-	-
138	神経細胞移動異常症	-	-	-	1	2
139	先天性大脳白質形成不全症	-	-	-	-	-
140	ドラベ症候群	-	-	-	-	-
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	-	-	-	-	-
142	ミオクロニ一欠神てんかん	-	-	-	-	-
143	ミオクロニ一脱力発作を伴うてんかん	-	-	-	-	-
144	レノックス・ガストー症候群	2	5	4	4	3
145	ウェスト症候群	-	-	-	-	-
146	大田原症候群	-	-	-	-	-
147	早期ミオクロニ一脳症	-	-	-	-	-
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	-	-	-	-	-
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	-	-	-	-	-
150	環状20番染色体症候群	-	-	-	-	-
151	ラスマッセン脳炎	-	1	1	1	1
152	PCDH19 関連症候群	-	-	-	-	-
153	難治性頻回部分発作重積型急性脳炎	-	-	-	-	-
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	-	-	-	-	-
155	ランドウ・クレフナー症候群	-	-	-	-	-
156	レット症候群	1	2	1	2	2
157	スタージ・ウェーバー症候群	-	-	-	-	-
158	結節性硬化症	-	-	-	-	-
159	色素性乾皮症	-	-	-	-	-
160	先天性魚鱗癬	1	1	2	3	3
161	家族性良性慢性天疱瘡	-	-	-	-	-

つづく

各年度

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	8	9	12	13	19
163	特発性後天性全身性無汗症	2	2	2	3	4
164	眼皮膚白皮症	-	-	-	-	-
165	肥厚性皮膚骨膜症	-	-	-	-	-
166	弾性線維性仮性黄色腫	-	-	-	-	-
167	マルファン症候群	3	2	5	6	7
168	エーラス・ダンロス症候群	-	-	-	-	1
169	メンケス病	-	-	-	-	-
170	オクシピタル・ホーン症候群	-	-	-	-	-
171	ウィルソン病	3	2	2	2	3
172	低ホスファターゼ症	-	-	-	-	-
173	VATER 症候群	-	-	-	-	-
174	那須・ハコラ病	-	-	-	-	-
175	ウィーバー症候群	-	-	-	-	-
176	コフィン・ローリー症候群	-	-	-	-	-
177	旧病名:有馬症候群(～平成30年3月31日) 新病名:ジュベール症候群関連疾患(平成30年4月1日～)	-	-	-	-	-
178	モワット・ウィルソン症候群	-	-	-	-	-
179	ウィリアムズ症候群	-	-	-	-	-
180	ATR-X症候群	-	-	-	-	-
181	クルーゾン症候群	-	1	1	1	1
182	アペール症候群	-	-	-	-	-
183	ファイファー症候群	-	-	-	-	-
184	アントレー・ビクスラー症候群	-	-	-	-	-
185	コフィン・シリス症候群	-	-	-	-	-
186	ロスマンド・トムソン症候群	-	-	-	-	-
187	歌舞伎症候群	-	-	-	-	-
188	多脾症候群	-	-	-	-	-
189	無脾症候群	-	-	-	-	-
190	鰓耳腎症候群	-	-	-	-	-
191	ウェルナー症候群	-	2	2	2	2
192	コケイン症候群	-	-	-	-	-
193	プラダー・ウィリ症候群	-	-	-	-	-
194	ソトス症候群	-	-	-	-	-
195	ヌーナン症候群	-	-	-	-	-
196	ヤング・シンプソン症候群	-	-	-	-	-
197	1p36 欠失症候群	-	-	-	-	-
198	4p欠失症候群	-	-	-	-	-
199	5p欠失症候群	-	-	-	-	-
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	-	-	-	-	-
201	アンジェルマン症候群	-	-	-	-	-
202	スミス・マギニス症候群	-	-	-	-	-
203	22q11.2 欠失症候群	-	-	-	-	-
204	エマヌエル症候群	-	-	-	-	-
205	脆弱X症候群関連疾患	-	-	-	-	-
206	脆弱X症候群	-	-	-	-	-
207	総動脈幹遺残症	-	-	-	-	-

つづく

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
208	修正大血管転位症	1	1	1	-	-
209	完全大血管転位症	-	-	-	1	1
210	単心室症	-	-	-	-	1
211	左心低形成症候群	-	-	-	-	-
212	三尖弁閉鎖症	-	-	-	-	-
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	-	-	-	-	-
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	-	-	-	-	-
215	ファロー四徴症	-	-	1	1	1
216	両大血管右室起始症	2	2	2	2	2
217	エプスタイン病	-	-	-	-	-
218	アルポート症候群	-	1	-	-	-
219	ギャロウェイ・モワト症候群	-	-	-	-	-
220	急速進行性糸球体腎炎	2	3	3	4	5
221	抗糸球体基底膜腎炎	-	1	1	1	1
222	一次性ネフローゼ症候群	14	17	17	20	23
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	-	-	-	-	-
224	紫斑病性腎炎	-	-	-	-	1
225	先天性腎性尿崩症	-	-	-	-	-
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	2	-	1	2
227	オスラー病	1	1	1	2	3
228	閉塞性細気管支炎	-	-	-	-	-
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	1	1	1	1
230	肺胞低換気症候群	-	-	-	-	-
231	α 1-アントリプシン欠乏症	-	-	-	-	-
232	カーニー複合	-	-	-	-	-
233	ウォルフラム症候群	-	-	-	-	-
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	-	-	-	-	-
235	副甲状腺機能低下症	-	-	-	-	-
236	偽性副甲状腺機能低下症	-	-	-	-	-
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	-	-	-	-	-
238	ビタミンD 抵抗性くる病／骨軟化症	-	-	-	-	1
239	ビタミンD 依存性くる病／骨軟化症	-	-	-	-	-
240	フェニルケトン尿症	1	1	1	1	1
241	高チロシン血症1型	-	-	-	-	-
242	高チロシン血症2型	-	-	-	-	-
243	高チロシン血症3型	-	-	-	-	-
244	メープルシロップ尿症	-	-	-	-	-
245	プロピオン酸血症	-	-	-	-	-
246	メチルマロン酸血症	-	-	-	-	-
247	イソ吉草酸血症	-	-	-	-	-
248	グルコーストランスポーター1欠損症	-	-	-	-	-
249	グルタル酸血症1型	-	-	-	-	-
250	グルタル酸血症2型	-	-	-	-	-
251	尿素サイクル異常症	-	-	-	-	-
252	リジン尿性蛋白不耐症	-	-	-	-	-
253	先天性葉酸吸收不全	-	-	-	-	-
254	ポルフィリン症	-	-	-	-	-

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	-	-	-	-	-
256	筋型糖原病	-	-	-	-	-
257	肝型糖原病	-	-	-	-	-
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	-	-	-	-	-
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	-	-	-	-	-
260	シストステロール血症	-	-	-	-	-
261	タンジール病	-	-	-	-	-
262	原発性高カイロミクロン血症	-	-	-	-	-
263	脳膜黄色腫症	-	-	-	-	-
264	無βリポタンパク血症	-	-	-	-	-
265	脂肪萎縮症	-	-	-	-	-
266	家族性地中海熱	1	2	2	3	4
267	高IgD症候群	-	-	-	-	-
268	中條・西村症候群	-	-	-	-	-
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	-	-	-	-	-
270	慢性再発性多発性骨髄炎	1	3	3	3	4
271	強直性脊椎炎	1	3	3	5	9
272	進行性骨化性線維異形成症	-	-	-	-	-
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	1	1	1	1	1
274	骨形成不全症	-	-	1	1	1
275	タナトフォリック骨異形成症	-	-	-	-	-
276	軟骨無形成症	-	-	-	-	-
277	リンパ管腫症／ゴーハム病	-	1	1	1	1
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	-	-	-	-	-
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	-	-	-	-	-
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	-	-	1	1	2
281	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群	2	3	1	1	1
282	先天性赤血球形成異常性貧血	-	-	-	-	-
283	後天性赤芽球病	-	2	2	2	2
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	-	-	-	-	-
285	ファンコニ貧血	-	-	-	-	-
286	遺伝性鉄芽球性貧血	-	-	-	-	-
287	エプスタイン症候群	-	-	-	-	-
288	旧病名:自己免疫性出血病 XIII(～平成 29 年 3 月 31 日) 新病名:自己免疫性後天性凝固因子欠乏症(平成 29 年 4 月 1 日～)	-	2	2	2	2
289	クロンカイト・カナダ症候群	-	-	-	-	-
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	-	-	-	-	-
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)	-	-	-	-	-
292	総排泄腔外反症	-	-	-	-	-
293	総排泄腔遺残	-	-	-	-	-
294	先天性横隔膜ヘルニア	-	-	-	-	-
295	乳幼児肝巨大血管腫	-	-	-	-	-
296	胆道閉鎖症	-	-	1	1	3
297	アラジール症候群	-	1	1	1	1
298	遺伝性脾炎	-	-	-	-	-
299	囊胞性線維症	-	-	-	-	-
300	IgG4関連疾患	3	2	2	2	3

つづく

各年度

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2
301	黄斑ジストロフィー	-	-	-	-	-
302	レーベル遺伝性視神経症	-	-	-	-	-
303	アッシャー症候群	-	-	-	-	-
304	若年発症型両側性感音難聴	-	-	-	-	-
305	遅発性内リンパ水腫	-	-	-	-	-
306	好酸球性副鼻腔炎	6	9	16	16	25
307	カナバン病	/	-	-	-	-
308	進行性白質脳症	/	-	-	-	-
309	進行性ミオクローヌスでんかん	/	-	-	-	-
310	先天異常症候群	/	-	-	-	-
311	先天性三尖弁狭窄症	/	-	-	-	-
312	先天性僧帽弁狭窄症	/	-	-	-	-
313	先天性肺静脈狭窄症	/	-	-	-	-
314	左肺動脈右肺動脈起始症	/	-	-	-	-
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／LMX1B 関連腎症	/	-	-	-	-
316	カルニチン回路異常症	/	-	-	-	-
317	三頭酵素欠損症	/	-	-	-	-
318	シトリン欠損症	/	-	-	-	-
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	/	-	-	-	-
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	/	-	-	-	-
321	非ケトーシス型高グリシン血症	/	-	-	-	-
322	β-ケトオラーゼ欠損症	/	-	-	-	-
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	/	-	-	-	-
324	メチルグルタコン酸尿症	/	-	-	-	-
325	遺伝性自己炎症疾患	/	-	-	-	-
326	大理石骨病	/	-	-	-	-
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	/	-	-	-	-
328	前眼部形成異常	/	-	-	-	-
329	無虹彩症	/	-	1	-	1
330	旧病名:先天性気管狭窄症(～平成30年3月31日) 新病名:先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症(平成30年4月1日～)	/	-	-	-	-
331	特発性多中心性キャッスルマン病	/	/	2	1	1
332	膠様液状角膜ジストロフィー	/	/	/	-	-
333	ハッチソン・ギルフォード症候群	/	/	/	-	-

北海道保健福祉部調べ

(注)1 平成27年度から北海道保健福祉部において統計情報公開時の疾病分類区分が変更されたため、平成26年度の交付数についても変更後の区分に改めた。

2 平成29年度から307～330の疾病分類区分が追加された。

3 平成30年度から331の疾病分類区分が追加された。

4 令和元年度から333の疾病分類区分が追加された。

表80 特定疾患医療受給者証交付数（国指定疾患）

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
総数		4	3	3	2	2	
1	スモン	2	2	2	1	1	
2	難治性肝炎のうち劇症肝炎	2	1	1	1	1	
3	重症急性膵炎	-	-	-	-	-	
4	プリオント病	-	-	-	-	-	
5	重症多形滲出性紅斑(急性期)	-	-	-	-	-	

北海道保健福祉部調べ

(注)1 「難治性肝炎のうち劇症肝炎」及び「重症急性膵炎」については、平成27年1月以降更新のみ。

2 「プリオント病」は、ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。

表81 特定疾患医療受給者証交付数（北海道単独事業）

疾病分類区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
総数		190	147	131	114	118	
1	シェーグレン症候群(道)	111	49	47	42	42	
2	自己免疫性溶血性貧血(道)		2	1	-	-	
3	先天性副腎皮質酵素欠損症(道)		-	-	-	-	
4	アジソン病(道)		-	-	-	-	
5	自己免疫性肝炎(道)		20	15	7	7	
6	突発性難聴	19	20	15	15	16	
7	ステロイドホルモン産生異常症	18	18	21	22	22	
8	難治性肝炎	36	6	7	6	7	
9	後縦靭帯骨化症(特例)	1	1	-	1	1	
10	突発性間質性肺炎(特例)		16	12	11	12	
11	肥大型心筋症(特例)		15	13	10	10	
12	原発性硬化性胆管炎(道)		-	-	-	-	
13	ウィルソン病(道)		-	-	-	-	
14	胆道閉鎖症(道)		-	-	-	-	
15	溶血性貧血	5	-	-	-	1	
16	発作性夜間ヘモグロビン尿症(道)		-	-	-	-	

北海道保健福祉部調べ

(注) 平成27年度より北海道保健福祉部において統計情報公開時の疾病分類区分が変更されたため、平成26年度の交付数についても変更後の区分に改めた。

表82 ウィルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証交付数（北海道単独事業）

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
1	ウィルス性肝炎(B・C型)	194	163	162	152	150	
2	橋本病	-	1	1	1	1	

北海道保健福祉部調べ

表83 ウィルス性肝炎進行防止対策医療給付事業（肝炎治療特別促進事業）医療受給者証交付数

区分		H28	H29	H30	R1	R2	各年度
肝炎治療特別促進事業		470	494	494	535	545	

北海道保健福祉部調べ

12 難病相談支援事業

難病患者の療養上の不安解消を図り，在宅療養や社会参加への支援を行うため、難病患者及びその家族に対する相談及び指導等を実施する。

表 8 4 難病相談支援事業実績

各年度

区分	面接相談		電話相談		訪問指導		難病連絡会議		患者グループ支援	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	延べ回数	延べ回数	延べ回数	延べ回数
H28	101	103	9	9	6	14	4		3	
H29	74	74	3	3	4	10	4		4	
H30	69	70	7	13	4	7	4		3	
R1	71	72	2	3	4	7	3		3	
R2	57	58	22	25	-	-	2		-	

保健所調べ

13 小児慢性特定疾病等医療給付

小児慢性特定疾病等に係る医療費の負担軽減を図るために、児童福祉法、母子保健法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、18歳未満の児童等に対し医療費の自己負担分の一部補助を行う。

表 8 5 小児慢性特定疾病医療費助成受給者数

各年度

区分	計	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
H28	323	29	21	14	35	71	8	22	12	16	1	57	19	16	2		
H29	337	35	25	19	30	66	10	19	11	16	1	59	25	18	3		
H30	327	40	25	19	29	59	11	13	10	15	1	51	22	21	3	5	3
R1	327	42	27	17	32	57	10	14	11	13	2	47	25	19	3	5	3
R2	341	42	29	17	40	67	11	15	10	10	2	48	25	18	2	4	1

子育て支援部調べ

(注) 平成 30 年度より対象疾患が 14 疾患群から 16 疾患群となる。

表8 6 育成医療・養育医療・結核療育医療受給者数

各年度

区分	育成医療									養育医療	結核療育 医療
	計	肢体 不自由	視覚 障害	聴覚平衡 機能障害	音声言語 機能障害	心臓機能 障害	腎機能 障害	小腸機能 障害	その他		
H28	162	41	40	2	42	16	2	1	18	101	-
H29	160	41	45	-	36	15	2	-	21	75	-
H30	158	38	49	-	29	15	2	1	24	93	-
R1	119	22	34	1	23	19	1	-	19	83	-
R2	91	11	33	2	21	12	1	-	11	74	-

子育て支援部調べ

14 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う（平成27年1月1日より実施）。

表8 7 小児慢性特定疾病相談室相談件数

各年度

区分	相談業務	関係機関連携	ケース会議等	合計
H28	289	206	57	552
H29	291	362	64	717
H30	350	338	45	733
R1	357	453	61	871
R2	376	578	36	990

子育て支援部調べ

15 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談

シックハウス症候群、化学物質及びアレルギー並びに電磁波に関する健康相談を実施する。

表8 8 シックハウス症候群・化学物質過敏症等相談件数

各年度

区分	受付件数(延べ数)				相談の内訳(延べ数)						
	電話	来所	訪問	計	症状	検査	予防 対策	医療 機関	知識	その他	計
H28	15	1	-	16	4	-	1	-	8	4	17
H29	12	-	-	12	2	-	1	1	6	5	15
H30	19	4	-	23	2	2	10	3	1	10	28
R1	24	1	-	25	8	-	6	6	1	7	28
R2	30	2	-	32	10	2	5	7	2	15	41

保健所調べ

(注) 令和元年度より相談件数のみ計上し、要望や問合せは除く。

16 原爆被爆者健康管理対策事業

原爆被爆者に対して、健康管理事業を行う。

表 8 9 原爆被爆者の状況

各年度末

区分	登録総数	内訳		
		手帳所持者	健康診断受診者証 所持者	被爆者二世
H28	24	19	-	5
H29	22	17	-	5
H30	20	15	-	5
R1	19	14	-	5
R2	19	13	-	6

保健所調べ

表 9 0 被爆者健康診断受診状況

各年度

区分	定期健康診断		希望による健康診断	
	定期(第 1 回)	定期(第 2 回)	普通検診	がん検診
H28	5	4	2	2
被爆者健康手帳所持者	4	3	2	2
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-
被爆者二世	1	1		
H29	5	5	3	3
被爆者健康手帳所持者	4	4	3	3
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-
被爆者二世	1	1		
H30	5	3	2	2
被爆者健康手帳所持者	4	2	2	2
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-
被爆者二世	1	1		
R1	3	3	3	3
被爆者健康手帳所持者	3	2	3	3
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-
被爆者二世	-	1		
R2	4	3	2	2
被爆者健康手帳所持者	3	2	2	2
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-
被爆者二世	1	1		

保健所調べ

表9.1 原爆被爆者がん検診（部位別）

各年度

区分	受診者数	部位別					
		胃がん	肺がん	乳がん (女性のみ)	子宮がん (女性のみ)	大腸がん	多発性 骨髓種
H28	2	1	2	-	-	2	2
被爆者健康手帳所持者	2	1	2	-	-	2	2
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-	-	-	-
H29	3	2	3	-	-	3	3
被爆者健康手帳所持者	3	2	3	-	-	3	3
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-	-	-	-
H30	2	2	2	-	-	2	2
被爆者健康手帳所持者	2	2	2	-	-	2	2
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-	-	-	-
R1	3	1	3	-	-	3	3
被爆者健康手帳所持者	3	1	3	-	-	3	3
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-	-	-	-
R2	2	1	2	-	-	2	2
被爆者健康手帳所持者	2	1	2	-	-	2	2
健康診断受診者証所持者	-	-	-	-	-	-	-

保健所調べ

第2節 医療サービスに関する事業

1 休日・夜間等急病及び歯科対策事業

休日及び夜間等における市民の急病等に対応するため、医師会及び歯科医師会の協力を得て診療体制を確保する。

表9 2 初療医療機関・受診科別受診者数

各年度

区分	初療医療機関	内科	小児科	外科	その他	合計
H28	当番医療機関	15,752	15,198	8,797	-	39,747
	夜間急病センター	2,581	1,179	430	202	4,392
H29	当番医療機関	15,629	14,688	8,513	-	38,830
	夜間急病センター	2,279	1,036	466	159	3,940
H30	当番医療機関	16,551	14,499	8,300	-	39,350
	夜間急病センター	2,777	1,207	483	457	4,924
R1	当番医療機関	14,996	13,636	8,187	-	36,819
	夜間急病センター	2,586	1,097	599	589	4,871
R2	当番医療機関	4,733	2,533	5,752	-	13,018
	夜間急病センター	1,314	442	497	405	2,658

保健所調べ

(注)1 平成30年4月以降の夜間急病センターの業務については、市立旭川病院に移管し、機能(呼称を含む。)を継続している。

表9 3 初療医療機関からの転送者数

各年度

区分	特殊診療科	二次医療機関	他の一次医療機関	その他の医療機関	合計
H28	267	756	9	23	1,055
H29	315	770	7	32	1,124
H30	243	813	10	38	1,104
R1	247	404	9	41	701
R2	191	310	9	44	554

保健所調べ

(注)「特殊診療科」とは、精神科、皮膚・泌尿器科、産婦人科、眼科及び耳鼻咽喉科の5科をいう。毎日各担当科の当番医療機関が待機し、初療医療機関での診療等の結果、必要であれば患者を受け入れ、診療を行う。

表9 4 休日等歯科対策事業診療日数及び受診者数

各年度

区分	休日救急歯科診療	心身障がい者歯科診療	合計
H28	診療日数	73	144
	受診者数	507	1,939
H29	診療日数	74	141
	受診者数	491	1,925
H30	診療日数	74	141
	受診者数	585	1,777
R1	診療日数	73	150
	受診者数	705	1,778
R2	診療日数	73	142
	受診者数	398	1,424

保健所調べ

2 医療薬事

適正な医療の提供や医薬品の適切な管理、販売等を図るため、関係法令に基づき、医療機関等に対して適切な指導を行う。

(1) 医療関係

表 9 5 保健医療関連施設数

各年 10 月 1 日現在

区分	病院	一般診療所			歯科 診療所	助産所	介護老人 保健施設	介護 医療院	訪問看護 ステーション	施術所	歯科 技工所	衛生 検査所
		計	有床	無床								
H28	39	242	37	205	177	2	11		30	321	156	2
H29	39	240	35	205	175	2	11		30	338	155	2
H30	39	240	35	205	170	2	11	1	32	339	157	2
R1	39	232	32	200	173	2	11	3	36	334	156	2
R2						2	11	4	41	339	157	2

病院、一般診療所及び歯科診療所は医療施設調査、それ以外の施設は保健所調べ

表 9 6 病院・一般診療所・歯科診療所施設数、開設者別

各年 10 月 1 日現在

区分		総数	人口 10 万対	国	公的医 療機関	社会保 険関係 団体	公益 法人	医療 法人	社会福 祉法人	医療 生協	会社	その他 法人	個人
H28	病院	39	11.4	2	4	-	-	31	1	-	-	-	1
	一般診療所	242	70.6	3	6	2	2	155	22	-	-	-	52
	歯科診療所	177	51.6	-	-	-	1	55	-	-	-	-	121
H29	病院	39	11.4	2	4	-	-	31	1	-	-	-	1
	一般診療所	240	70.4	3	6	1	2	158	22	1	-	-	47
	歯科診療所	175	51.3	-	-	-	1	58	-	-	-	-	116
H30	病院	39	11.5	2	4	-	-	31	1	-	-	-	1
	一般診療所	240	71.0	3	5	1	2	159	23	1	-	-	46
	歯科診療所	170	50.3	-	-	-	1	58	-	-	-	-	111
R1	病院	39	11.6	2	4	-	-	31	1	-	-	-	1
	一般診療所	230	68.7	3	5	1	2	153	22	1	-	-	43
	歯科診療所	170	50.3	-	-	-	1	61	-	-	-	-	108
R2	病院
	一般診療所
	歯科診療所

医療施設調査

(注)令和 2 年は、厚生労働省が未公表のため不明である。

表97 病院・一般診療所病床数、病床の種類別

各年10月1日現在

区分		病院						一般診療所	
		総数	精神	感染症	結核	療養	一般	総数	療養(再掲)
H28	病床数	7,190	991	6	20	1,664	4,509	573	110
	人口10万対	2,096.2	289.9	1.7	5.8	485.1	1,314.6	167.1	32.1
H29	病床数	7,068	961	6	20	1,662	4,419	534	102
	人口10万対	2,072.7	281.8	1.8	5.9	487.4	1,295.9	156.6	29.9
H30	病床数	7,045	938	6	20	1,662	4,419	534	102
	人口10万対	2,084.3	277.5	1.8	5.9	491.7	1,307.4	158.0	30.2
R1	病床数	6,995	938	6	20	1,612	4,419	479	66
	人口10万対	2,088.1	280.0	1.8	6.0	481.2	1,319.1	143.0	19.7
R2	病床数
	人口10万対

医療施設調査

(注)令和2年は、厚生労働省が未公表のため不明である。

表98 医療関係者数

各年末

区分		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
H26	人数	1,280	253	826	205	159	4,863	1,726	460	203
	人口10万対	368.9	72.9	238.0	59.1	45.8	1,401.4	497.4	132.6	58.5
H28	人数	1,339	254	867	204	162	5,127	1,637	489	177
	人口10万対	390.4	74.1	252.8	59.5	47.2	1,494.8	477.3	142.3	51.5
H30	人数	1,364	254	879	189	156	5,263	1,509	488	205
	人口10万対	403.6	75.1	260.1	55.9	46.2	1,557.1	446.4	143.7	60.4
R2	人数
	人口10万対

医師・歯科医師・薬剤師統計、各業務従事者届(医師、歯科医師及び薬剤師以外の人口10万対は保健所調べ)

(注)1 「医師」、「歯科医師」及び「薬剤師」には、未就業者を含む。

2 令和2年は、厚生労働省及び北海道が未公表のため不明である。

3 平成30年より「医師・歯科医師・薬剤師届出調査」から「医師・歯科医師・薬剤師統計」へ名称が変更された。

表99 医療関係施設検査状況

各年度

区分		施設数 (年度末)	検査等 総数	医療法第25条による 立入検査件数		医療法第27条による 使用検査件数		その他 件数
				要綱に基づくもの	要綱に基づかないもの	新規	変更	
H28	総数	944	104	39	33	1	10	21
	病院	39	54	39	5	1	9	-
	一般診療所	244	16	-	15	-	1	-
	歯科診療所	179	13	-	13	-	-	-
	助産所	2	-	-	-	-	-	-
	歯科技工所	155	5					5
	施術所 あん摩等	195	6					6
	柔道整復	128	9					9
	衛生検査所	2	1					1

つづく

各年度

区分		施設数 (年度末)	検査等 総数	医療法第 25 条による 立入検査件数		医療法第 27 条による 使用検査件数		その他 件数
				要綱に基づくもの	要綱に基づかないもの	新規	変更	
H29	総数	956	106	39	24	1	18	24
	病院	39	60	39	5	-	16	-
	一般診療所	244	13	-	10	1	2	-
	歯科診療所	176	9	-	9	-	-	-
	助産所	2	-	-	-	-	-	-
	歯科技工所	156	5					5
	施術所 あん摩等	207	10					10
	柔道整復	130	8					8
H30	衛生検査所	2	1					1
	総数	952	115	43	28	4	14	26
	病院	39	54	39	2	4	9	-
	一般診療所	240	25	4	16	-	5	-
	歯科診療所	174	10	-	10	-	-	-
	助産所	2	-	-	-	-	-	-
	歯科技工所	156	3					3
	施術所 あん摩等	208	13					13
R1	柔道整復	131	9					9
	衛生検査所	2	1					1
	総数	939	96	42	19	4	13	18
	病院	39	56	39	4	2	11	-
	一般診療所	232	19	3	12	2	2	-
	歯科診療所	173	3	-	3	-	-	-
	助産所	2	-	-	-	-	-	-
	歯科技工所	157	3					3
R2	施術所 あん摩等	200	8					8
	柔道整復	134	7					7
	衛生検査所	2	-					-
	総数	942	62	-	10	2	31	19
	病院	38	31	0	0	2	29	-
	一般診療所	230	7	0	5	0	2	-
	歯科診療所	173	5	0	5	0	0	-
	助産所	2	0	0	0	0	0	-
	歯科技工所	158	2					2
	施術所 あん摩等	201	8					8
	柔道整復	138	8					8
	衛生検査所	2	1					1

保健所調べ

(注) 「要綱」とは、医療法第 25 条第 1 項に基づく立入検査要綱をいう。

(2) 薬事関係

表100 薬事関係施設立入検査状況

各年度

区分			H28			H29			H30			R1			R2		
			施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数												
薬局			194	66	43	191	67	52	189	63	37	186	46	33	190	31	27
医薬品	卸売販売業		65	22	5	65	22	4	64	22	7	59	18	10	58	4	-
	薬種商販売業		1	1	1	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-
	店舗販売業		92	30	17	90	31	14	91	31	14	86	13	12	85	15	13
	特例販売業 1種		2	1	1	1	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-
	配置販売業		26	4	4	26	3	3	27	3	3	28	4	4	26	-	-
	専業	製造販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		製造業	3	-	-	3	-	-	3	-	-	3	-	-	4	-	-
	薬局	製造販売業	16	3	-	14	5	-	13	4	-	11	1	-	11	1	-
		製造業	16	3	-	14	5	-	13	4	-	11	1	-	11	1	-
医療機器	販売業	高度管理医療機器等	272	74	22	272	130	15	276	68	19	275	51	10	275	42	10
		管理医療機器	816	58	22	761	102	20	762	55	15	760	27	5	763	20	4
	(賃貸業)	高度管理医療機器等	253	74	22	252	124	12	259	65	17	259	50	10	258	37	7
		管理医療機器	221	34	15	232	70	11	234	40	10	232	19	4	227	10	3
	製造販売業		2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	3	-	-
	製造業		3	-	-	3	-	-	4	-	-	5	-	-	5	-	-
	修理業		39	8	-	37	7	3	40	8	1	40	7	2	40	6	2
医薬部外品	製造販売業		2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-
	製造業		1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-
	化粧品	製造販売業	8	-	-	7	-	-	7	-	-	7	-	-	7	-	-
	製造業		6	-	-	5	-	-	6	-	-	6	-	-	6	-	-
採血業			2	2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-

保健所調べ

表101 毒物劇物取扱施設立入検査状況

各年度

区分	H28			H29			H30			R1			R2			
	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数	
総数	187	73	21	182	69	18	183	69	14	176	66	15	175	15	5	
製造業	2	-	-	2	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	
輸入業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
販売業	一般	126	26	5	120	23	4	122	24	4	118	23	8	119	6	3
	農業用品目	35	8	4	36	10	5	36	6	1	34	6	2	34	9	2
	特定品目	17	3	2	17	1	-	16	2	-	15	-	-	14	-	-
業務上 取扱者	電気めっき事業	2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	1	-	-
	金属熱処理事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	毒物劇物運送事業	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-
	しきりあり防除事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	法22条第5項の者	…	36	10	…	35	9	…	37	9	…	37	5	…	-	-
特定毒物研究者	4	-	-	4	-	-	4	-	-	5	-	-	5	-	-	-

保健所調べ

(注)「法第22条第5項の者」には届出義務がないため把握できない。

表102 麻薬取扱施設立入検査状況

各年度

区分	H28			H29			H30			R1			R2			
	施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数													
総数	371	196	34	365	194	29	370	206	18	368	226	28	367	173	6	
元卸売業者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
卸売業者	4	11	-	5	8	-	6	7	-	6	9	-	6	8	-	
小売業者	172	125	11	167	112	11	169	121	7	168	133	4	170	116	6	
診療 施設	病院	39	56	23	39	68	18	39	65	9	39	67	14	38	45	-
	一般診療所	116	3	-	115	4	-	117	11	2	115	7	3	114	3	-
	歯科診療所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	飼育動物診療施設	26	-	-	25	-	-	25	-	-	25	1	-	25	-	
	介護老人保健施設	4	1	-	4	2	-	4	2	-	4	1	-	5	-	
	介護医療院	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	
研究者	10	-	-	10	-	-	9	-	-	8	8	7	9	1	-	

保健所調べ

表103 向精神薬取扱施設立入検査状況

各年度

区分		H28			H29			H30			R1			R2		
		施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数												
総数		734	117	9	728	137	7	720	133	3	705	113	5	706	36	1
卸売業者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小売業者		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
免許	薬局	194	63	5	191	67	7	189	63	-	186	46	1	190	31	1
みなし	卸売販売業	65	10	-	65	22	-	64	22	-	59	18	-	58	4	-
診療施設	病院	39	39	4	39	42	-	39	39	-	39	39	1	38	-	-
	一般診療所	244	-	-	244	-	-	240	4	3	232	3	1	230	1	-
	歯科診療所	179	-	-	176	-	-	174	-	-	173	-	-	173	-	-
	飼育動物診療施設	...	-	-	...	-	-	...	-	-	...	-	-	...	-	-
	介護老人保健施設	11	5	-	11	6	-	11	5	-	11	5	1	11	-	-
	介護医療院	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	1	4	-	-
試験研究施設		2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-	2	-	-

保健所調べ

表104 覚せい剤等取扱施設立入検査状況

各年度

区分		H28			H29			H30			R1			R2		
		施設数(年度末)	立入検査件数	違反発見施設数												
覚せい剤		4	-	-	4	-	-	1	-	-	3	1	-	3	-	-
施用機関		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
研究者		4	-	-	4	-	-	1	-	-	3	1	-	3	-	-
覚せい剤原料		673	34	-	667	34	-	659	28	-	650	34	3	652	11	1
取扱者		5	5	-	5	5	-	5	5	-	5	5	-	5	1	-
研究者		1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
薬局		194	20	-	191	24	-	189	18	-	186	21	3	190	10	1
診療施設	病院	39	9	-	39	5	-	39	5	-	39	8	-	38	-	-
	一般診療所	244	-	-	244	-	-	240	-	-	232	-	-	230	-	-
	歯科診療所	179	-	-	176	-	-	174	-	-	173	-	-	173	-	-
	介護老人保健施設	11	-	-	11	-	-	11	-	-	11	-	-	11	-	-
	介護医療院	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	4	-	-

保健所調べ

表105 献血者数

各年度

区分	献血者数				換算献血数
	計	200ml	400ml	成分	
H28	22,671	1,264	17,038	4,369	39,709
H29	22,816	1,428	17,062	4,326	39,878
H30	25,768	1,539	19,068	5,161	44,836
R1	25,328	1,322	18,219	5,787	43,547
R2	26,243	1,091	17,342	7,810	43,585

北海道赤十字血液センター旭川事業所調べ

(注) 「換算献血数」とは、200ml 献血者数+400ml 献血者数×2+成分献血者数である。

(3) 医療相談窓口**表106 医療相談窓口対応件数**

各年度

区分	医科等			歯科			合計
	相談等	苦情	計	相談等	苦情	計	
H28	160	62	222	11	5	16	238
H29	234	89	323	10	8	18	341
H30	261	76	337	6	6	12	349
R1	247	96	343	18	6	24	367
R2	169	91	260	13	11	24	284

保健所調べ

(4) 介護保険事業（保健所関係分）

表107 実地指導状況

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
介護老人 保健施設	施設数(年度末)	11	11	11	11	11
	入所定員(年度末)	922	922	922	922	922
	実地指導施設数	5	8	5	6	-
	是正改善指導施設数(文書指摘)	3	3	4	-	-
介護療養型 医療施設	施設数(年度末)	8	7	3	3	3
	入所定員(年度末)	403	335	239	131	131
	実地指導施設数	4	3	3	2	-
	是正改善指導施設数(文書指摘)	2	2	1	-	-
介護医療院	施設数(年度末)			3	4	4
	入所定員(年度末)			86	146	146
	実地指導施設数			-	1	-
	是正改善指導施設数(文書指摘)			-	-	-
訪問看護	事業所数(年度末)	32	33	35	37	40
	実地指導事業所数	11	10	11	16	-
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	4	5	2	1	-
訪問リハビリ テーション	事業所数(年度末)	8	7	8	9	10
	実地指導事業所数	4	4	5	8	-
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	-	-	1	1	-
居宅療養 管理指導	事業所数(年度末)	18	19	19	18	14
	実地指導事業所数	-	-	19	22	-
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	-	-	4	5	-
通所リハビリ テーション	事業所数(年度末)	-	-	-	-	-
	実地指導事業所数	9	11	8	9	-
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	2	-	2	-	-
短期入所 療養介護	事業所数(年度末)	-	-	-	-	-
	実地指導事業所数	7	10	7	10	-
	是正改善指導事業所数(文書指摘)	1	1	1	-	-

保健所調べ

(注) 「事業所数」は通常指定の集計であり、「実地指導事業所数」及び「是正改善指導事業所数」は、通常指定とみなし指定の集計である。

第3節 生活衛生・食品保健関連

1 生活衛生

衛生水準の維持向上を図るために、関係法令に基づき、生活衛生に関する営業施設等の監視指導を実施する。

表108 環境衛生施設数及び監視数

各年度

区分	H28		H29		H30		R1		R2	
	施設数	監視数	施設数	監視数	施設数	監視数	施設数	監視数	施設数	監視数
総数	2,359	358	2,357	311	2,201	605	2,167	461	2,171	228
旅館	計	159	56	154	48	154	62	162	71	165
	旅館・ホテル					100	58	101	61	100
	ホテル	27	33	25	26					
	旅館	79	21	75	16					
	簡易宿所	52	2	54	6	54	4	61	10	65
	下宿	1	—	—	—	—	—	—	—	—
興行場		13	2	9	2	9	2	7	10	7
公衆浴場	計	85	60	80	53	77	46	71	59	66
	普通	24	24	22	25	20	21	18	20	14
	福利厚生	6	4	6	4	6	5	6	4	6
	その他	55	32	52	24	51	20	47	35	46
理容所		478	16	474	30	414	129	397	68	397
美容所		845	54	862	70	792	210	796	137	811
クリーニング所	クリーニング所	72	78	71	2	63	60	62	2	59
	取次所	292	15	281	13	260	7	235	24	219
	コインランドリー	16	2	19	4	22	9	27	5	32
温泉	源泉	自噴	—	—	—	—	—	—	—	—
		動力	6	11	6	5	6	2	6	7
	利用許可施設	8	14	8	10	8	9	8	12	8
墓地		22	—	22	—	22	1	22	—	22
火葬場		1	1	1	1	1	2	1	1	1
納骨堂		79	1	80	2	82	2	82	1	84
特定建築物		154	17	160	24	160	19	160	31	160
建築物衛生登録業者		109	16	110	32	111	31	111	18	110
プール		12	12	12	12	12	12	12	12	12
化製場等施設	計	8	3	8	3	8	2	8	4	9
	化製場	2	1	2	—	2	1	2	—	2
	死亡獣畜取扱場	1	—	1	—	1	—	1	1	1
	準用施設	2	1	2	1	2	1	2	—	2
	畜舎	3	1	3	2	3	—	3	3	4

保健所調べ

(注) 旅館業法の一部改正(平成30年6月15日施行)により、平成30年度からホテル及び旅館を旅館・ホテルに統合。

表109 水道普及状況

各年度末

区分	行政区域内 総人口 A	計画給水 人口	現在給水 人口 B	普及率 (%) B/A	認可等施設				その他の施設	
					計	上水道	簡易 水道	専用 水道	簡易専用 水道	供給施設
H28	341,335	378,760	322,626	94.5	15	1	2	12	442	6
H29	338,558	378,760	320,714	94.7	15	1	2	12	441	6
H30	335,323	378,760	318,339	94.9	15	1	2	12	444	6
R1	332,610	378,760	316,416	95.1	15	1	2	12	443	6
R2	329,822	378,760	314,438	95.3	16	1	2	13	437	6

水道統計調査

表110 環境衛生教育

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
回数	6	4	4	4	2
延べ人数	244	166	143	140	53

保健所調べ

2 食品保健

食品等による衛生上の危害を未然に防止するため、食品衛生法等に基づき、製造販売等の監視、収去検査等を実施する。

表111 食品衛生法の許可を要する営業施設数・監視数

各年度

区分	H28		H29		H30		R1		R2	
	施設数	延べ 監視数								
総数	6,342	2,635	6,423	2,718	6,388	2,759	6,397	2,470	6,147	2,037
飲食店営業	3,829	1,222	3,853	1,252	3,845	1,248	3,785	1,121	3,659	1,017
喫茶店営業	457	205	465	194	461	174	454	254	444	155
菓子製造業	347	170	350	202	359	219	369	178	344	132
氷雪製造業	1	-	2	4	2	-	2	-	2	1
氷雪販売業	3	-	2	-	2	1	2	1	1	1
清涼飲料水製造業	24	23	22	13	25	21	25	17	25	13
缶詰又は瓶詰食品製造業	7	10	7	5	7	9	7	9	8	8
みそ製造業	15	15	15	7	16	11	15	10	14	9
しょう油製造業	4	4	4	4	4	6	3	5	3	3
ソース類製造業	11	10	10	7	10	9	10	10	9	8
酒類製造業	4	6	4	3	4	4	4	2	4	5
あん類製造業	4	4	4	5	4	1	4	2	4	1
豆腐製造業	15	11	15	15	14	13	14	19	11	11
納豆製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麵類製造業	31	26	32	15	30	20	30	14	33	13
そうざい製造業	80	64	80	52	77	77	81	54	81	51
食用油脂製造業	4	-	4	2	5	4	5	-	4	-
添加物製造業	2	1	2	2	2	-	2	-	2	1
食品の放射線照射業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

つづく

各年度

区分	H28		H29		H30		R1		R2	
	施設数	延べ監視数								
乳処理業	6	25	7	17	7	30	7	25	7	15
特別牛乳搾取処理業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳製品製造業	12	30	14	21	15	35	14	28	14	16
アイスクリーム類製造業	7	15	7	13	8	19	8	18	7	11
乳類販売業	522	260	529	283	517	271	533	230	483	158
マーガリン又はショートニング製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳酸菌飲料製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
集乳業	1	6	1	3	1	5	1	4	1	4
食肉処理業	54	38	53	44	52	43	51	37	51	23
食肉製品製造業	8	5	9	13	8	16	8	8	8	2
食肉販売業	411	191	432	216	426	211	448	165	448	171
魚介類販売業	428	221	441	249	428	247	453	195	419	166
魚介類競り売営業	3	36	2	23	2	22	2	22	2	9
魚肉練り製品製造業	5	6	6	14	7	8	7	9	7	4
食品の冷凍又は冷蔵業	47	31	51	40	50	35	53	33	52	29

食品衛生関係事業実績調査

表112 北海道条例の許可又は登録を要する営業施設数・監視数

各年度

区分	H28		H29		H30		R1		R2	
	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数
総数	927	412	955	446	945	462	953	392	885	329
製造業	水産加工品製造業	24	13	25	17	23	23	25	21	24
	その他の製造業	38	29	36	20	37	27	37	12	32
食品販売業	862	370	890	409	880	412	887	359	823	305
行商	3	-	4	-	5	-	4	-	6	-
かき処理業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

食品衛生関係事業実績調査

表113 集団給食施設数・監視数

各年度

区分	H28		H29		H30		R1		R2	
	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数	施設数	延べ監視数
総数	299	185	302	188	315	196	311	173	311	-
給食施設	学校	57	59	53	56	57	57	53	53	-
	病院診療所	38	38	38	38	38	38	39	38	-
	その他の給食施設	204	88	211	94	220	101	220	81	220

食品衛生関係事業実績調査

表114 食中毒発生事例

各年

区分	事件番号	発生年月日	発生場所	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂食場所
H28	1	H28.4.21	旭川市	2	2	1	イヌサフラン(推定)	植物性自然毒	家庭	家庭
	2	H28.6.4	旭川市	…	9	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	飲食店
	3	H28.6.11	旭川市	…	9	-	病院が提供した食品	サルモネラ属菌	給食施設	病院
	4	H28.7.10	旭川市	…	33	-	飲食店が調理製造した弁当	黄色ブドウ球菌	飲食店	学校
	5	H28.11.12	旭川市	…	1	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
H29	1	H29.1.14	旭川市	…	61	-	飲食店が調理提供した食品	ノロウイルス	飲食店	飲食店
	2	H29.6.11	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	3	H29.6.13	不明	…	2	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
	4	H29.6.24	不明	…	11	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
	5	H29.7.11	不明	…	1	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
	6	H29.8.28	旭川市	…	4	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	7	H29.9.18	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	8	H29.9.25	旭川市	…	3	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	9	H29.10.11	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	10	H29.10.19	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	11	H29.11.9	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	12	H29.11.12	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	13	H29.12.7	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	14	H29.12.9	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
H30	1	H30.4.1	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	2	H30.5.8	旭川市	…	72	-	飲食店が調理提供した食品	ウエルシュ菌	仕出屋	事業所
	3	H30.5.9	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	4	H30.6.5	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	5	H30.11.20	不明	…	3	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明

つづく

R1	1	H31.3.10	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	2	H31.4.6	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	3	H31.4.15	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	4	H31.4.23	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	5	R1.7.2	旭川市	…	147	-	味付けおから	セレウス菌	製造所	家庭
	6	R1.9.1	旭川市	…	2	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	7	R1.9.30	旭川市	…	3	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
	8	R1.10.13	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	9	R1.11.6	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	10	R1.11.9	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明
	11	R1.11.23	旭川市	…	3	-	飲食店が調理提供した食品	カンピロバクター属菌	飲食店	飲食店
R2	1	R3.1.24	不明	…	1	-	不明	カンピロバクター属菌	不明	不明
	2	R3.3.27	不明	…	1	-	不明	アニサキス	不明	不明

保健所調べ

表115 食品等収去検査数

各年度

区分		H28				H29				H30						
		収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査		収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査		収去 検体 総数	細菌検査		理化学検査	
			試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数
総数		226	363	9	7,848	1	207	360	1	5,955	1	205	379	1	4,039	-
魚介類		1	1	-	1	-	1	1	-	1	-	1	1	-	1	-
魚介類 加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	いくら・すじこ	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	たらこ	6	-	-	6	-	6	-	-	6	-	8	-	-	8	-
	かづのこ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	8	8	-	24	-	8	8	1	24	1	7	7	-	21	-
冷凍食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		5	15	-	5	-	8	18	-	8	-	8	32	-	8	-
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		30	72	-	1,176	-	34	69	-	1,753	-	32	92	-	1,742	-
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)		73	16	-	6,456	1	54	14	-	3,932	-	51	16	-	2,019	-
菓子類		24	72	7	-	-	24	72	-	-	-	23	46	-	-	-
氷菓		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冰雪		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品		39	93	2	-	-	41	105	-	96	-	41	105	-	96	-
添加物	化学的合成品及び その製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の添加及び その製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳等	生乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	牛乳	33	76	-	162	-	30	71	-	131	-	32	76	1	136	-
	加工乳	2	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の乳	3	6	-	12	-	1	2	-	4	-	2	4	-	8	-
	乳飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アイスクリーム類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	はつ酵乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳酸菌飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の乳製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

つづく

各年度

区分	R1				R2					
	検体 総数	細菌検査		理化学検査		検体 総数	細菌検査		理化学検査	
		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数		試験 件数	不適 件数	試験 件数	不適 件数
総数	193	346	-	4,649	-	110	201	-	3,344	-
魚介類	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
魚介類	いくら・すじこ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加工品	たらこ	8	-	-	8	8	-	-	-	-
(かん詰・びん詰を除く。)	かずのこ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	8	8	-	24	8	-	-	-	-	-
冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	8	24	-	8	-	-	-	-	-	-
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	8	-	-	1,528	-	8	-	-	1,528	-
野菜類・果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	45	16	-	2,771	-	31	16	-	1,617	-
菓子類	24	72	-	-	-	12	36	-	-	-
氷菓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冰雪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品	58	144	-	132	-	40	102	-	96	-
添加物	化学的合成品及び その製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の添加及び その製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳等	生乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	牛乳	33	81	-	177	33	19	47	-	103
	加工乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アイスクリーム類	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	はつ酵乳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳酸菌飲料	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の乳製品	-	-	-	-	-	-	-	-	-

食品衛生関係事業実績調査

表116 食品衛生教育実施数

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
回数	38	39	35	35	15
延べ人員	1,410	1,639	1,731	1,515	751

保健所調べ

3 試験検査

食品等の安全確保及び感染症等の原因究明を図るため、各種生物及び理化学検査を実施する。

表117 臨床検査検体数及び生活環境検査検体数

各年度

区分		H28		H29		H30		R1		R2	
		依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査
臨床検査	便	赤痢菌	564	83	641	82	519	70	520	54	547
		サルモネラ属菌	485	83	482	82	440	35	374	54	327
		腸管出血性大腸菌	561	89	638	104	519	99	518	456	547
		黄色ブドウ球菌	-	83	-	82	-	35	-	54	-
		カンピロバクター	-	83	-	82	-	35	-	59	-
		その他の細菌	-	83	-	82	-	35	-	54	-
		ノロウイルス	-	218	-	137	-	110	-	55	-
		その他のウイルス	-	23	-	9	-	-	-	25	-
		虫卵	-		14		13		30		32
	鼻咽頭拭い液等	新型コロナウイルス							-	154	4 8, 175
乳・乳製品	細菌検査	HIV	204	-	187	-	233	-	179	-	46
		梅毒			94	-	196	-	168	-	43
	理化学検査	一般細菌数	-	48	1	39	-	46	-	32	-
		大腸菌群	-	38	1	31	15	34	-	22	-
		比重	-	36	-	31	-	34	-	22	-
		酸度	-	48	-	39	-	46	-	32	-
		乳脂肪分	-	36	-	31	-	34	-	22	-
		無脂乳固形	-	38	-	31	-	34	-	22	-
食品等検査	細菌検査	アルコール試験	-	27	-	16	-	24	-	20	-
		一般細菌数	71	81	56	82	31	81	17	46	13
		大腸菌・大腸菌群	21	102	31	103	19	96	7	24	8
		腸管出血性大腸菌	6	-	5	-	1	-	1	-	1
		黄色ブドウ球菌	8	86	8	88	7	58	4	54	3
		サルモネラ属菌	1	5	2	6	-	-	-	8	-
		腸炎ビブリオ	3	9	-	8	1	9	-	9	-
	感染症・食中毒等	その他の細菌	4	-	1	-	1	-	-	6	-
			-	-	48	-	-	-	166	-	-
			-	-	78	-	30	-	20	-	10
	理化学�査	拭取検査									
		保存料	2	92	-	44	1	43	1	32	1
		甘味料	-	43	1	38	-	37	-	32	-
		品質保持剤	-	24	-	23	-	23	-	32	-
		発色剤	1	13	1	12	1	16	-	8	-
		防かび剤	-	5	-	4	-	7	-	6	-
		残留農薬	1	39	2	33	1	19	4	15	1
		放射性物質	41	27	37	23	36	26	25	13	1
	容器・包装	ホルムアルデヒド	5	-	6	-	-	-	-	-	-

つづく

各年度

区分	H28		H29		H30		R1		R2		
	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	依頼 検査	行政 検査	
生活用水試験	一般細菌数試験	2	-	2	-	1	-	2	-	2	-
	大腸菌試験	19	-	14	-	20	-	7	-	16	-
	その他の細菌検査	33	-	27	-	27	-	24	-	20	-
	化学試験	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-
	定性試験	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-
	定量試験	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	簡易試験	4	-	39	-	19	-	24	-	13	-
	一般試験	310	-	309	-	318	4	338	-	229	-
	水道水試験	8	-	8	-	9	-	7	-	8	-
	微量元素試験	1	-	-	-	4	-	6	-	6	-
	飲料以外の生活用水試験	10	-	9	-	9	-	10	-	8	-
	プール水	-	16	-	16	-	16	-	16	-	16
	浴槽水等	-	86	-	86	-	91	-	91	-	103
室内空気中化学物質	ホルムアルデヒド定量試験(アセトアルデヒドを含む。)	134	-	112	-	115	-	184	-	157	-
	揮発性有機化合物定量試験	131	-	108	-	115	-	183	-	161	-

保健所調べ

4 動物愛護

市民と動物が共生する心豊かな社会を実現し、市民が安心して健康に暮らせるまちづくりに寄与するため、関係法令に基づき、動物愛護精神や犬猫の適正飼養の普及啓発、譲渡事業の推進、狂犬病予防対策等専門的で総合的なサービスを提供する。

また、住みよい環境を確保するため、関係法令に基づき、市民の要望に応じた衛生害虫等の相談等を行う。

表118 野犬掃とう、犬猫引取及び処分状況

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
犬	野犬掃とう数	70	51	51	26	31
	引取数	42	57	32	69	16
	負傷犬収容	4	1	2	5	-
	計	116	109	85	100	47
	処分内容	返還	57	45	46	24
		譲渡	51	68	33	72
		殺処分	-	-	-	-
猫	収容中死亡	8	1	2	4	0
	引取数	160	162	70	117	87
	飼主不明	211	179	107	90	158
	負傷猫収容	16	22	25	18	22
	計	387	363	202	225	267
	処分内容	返還	4	5	4	9
		譲渡	282	342	172	198
	殺処分	66	1	5	1	-
	収容中死亡	32	23	18	18	24
	他の負傷動物の収容	-	1	-	2	1

保健所調べ

表119 畜犬の取締及び猫の飼い方指導状況

各年度

区分		H28	H29	H30	R1	R2
犬	苦情件数	148	124	110	94	88
	調査件数	175	135	123	99	81
	指導件数	36	33	22	18	28
	加害届	6	5	3	6	9
	被害届	2	2	3	2	5
猫	苦情件数	180	173	141	162	211
	調査件数	102	79	84	121	154
	指導件数	14	14	7	3	11

保健所調べ

表120 犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

各年度

区分	H28	H29	H30	R1	R2
犬の新規登録(件)	1,207	1,148	1,214	1,038	1,212
狂犬病予防注射(件)	11,543	11,361	11,334	11,305	11,354

保健所調べ

表121 害虫の駆除状況（殺虫剤散布等）

区分	各年度				
	H28	H29	H30	R1	R2
衛生害虫(件)	-	-	-	-	-
危険害虫(件)	126	119	123	11	35
不快害虫(件)	-	-	-	-	-
殺菌消毒(件)	11	2	89	-	-
計	137	121	212	11	35

保健所調べ

表122 ねずみの駆除状況（殺そ剤配布）

区分	各年度				
	H28	H29	H30	R1	R2
配布依頼戸数(戸)	16	25	24	11	6
配布数量(袋)	22	30	36	21	9

保健所調べ

5 苦情受付状況

表123 苦情受付件数

区分	受付総数	各年度				
		食品関係	死亡獣畜等	営業施設	排水	衛生害虫
H28	198	154	-	13	-	31
H29	154	125	-	10	-	19
H30	131	88	-	22	-	21
R1	145	109	-	24	-	12
R2	108	89	-	10	-	9

保健所調べ

第4節 食肉衛生検査所

安全で衛生的な食肉を生産・流通させるため、牛・豚等の食肉検査及び畜場の衛生監視・指導を実施する。

表124 と畜施設の概要

区分	施設数			経営形態			処理能力	各年度	
	計	一般	簡易	公営	会社	組合 その他		日／週	日／年間
H28	1	1	-	-	1	-	900	5	245
H29	1	1	-	-	1	-	900	5	245
H30	1	1	-	-	1	-	900	5	244
R1	1	1	-	-	1	-	900	5	242
R2	1	1	-	-	1	-	900	5	244

食肉衛生検査所調べ

表125 と畜検査頭数

各年度

区分	計	牛		とく		馬		豚	めん羊	山羊	小動物 換算計
		肉用	乳用	大	小	大	小				
H28	86,599	4,639	14,394	93	34	5	-	66,459	975	-	124,861
H29	88,408	4,918	14,192	87	11	3	-	68,163	1,016	18	126,808
H30	89,700	5,033	14,166	60	15	4	-	69,163	1,257	2	128,226
R1	81,825	5,423	14,848	65	16	4	-	60,006	1,458	5	122,505
R2	91,621	5,661	14,328	70	12	3	-	70,217	1,326	4	131,745

食肉衛生検査所調べ

(注) 「とく」とは、生後1年未満の牛をいう。

表126 と殺禁止・廃棄処分数

各年度

区分		牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊
H28	検査頭数総数	19,033	127	5	66,459	975	-
	と殺禁止頭数	-	-	-	-	-	-
	全部廃棄頭数	360	5	-	342	4	-
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	45	-	-
	ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-	-
	原虫病	-	-	-	-	-	-
	寄生虫病	-	-	-	-	-	-
	その他	360	5	-	297	4	-
	一部廃棄実頭数	11,703	88	2	24,909	184	-
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	15,736	110	2	26,849	198
	細菌病	8	-	-	-	-	-
	ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-	-
	原虫病	-	-	-	-	-	-
	寄生虫病	40	-	-	611	-	-
	その他	15,688	110	2	26,238	198	-
H29	検査頭数総数	19,110	98	3	68,163	1,016	18
	と殺禁止頭数	-	-	-	-	-	-
	全部廃棄頭数	381	5	-	246	2	-
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	6	-	-
	ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-	-
	原虫病	-	-	-	-	-	-
	寄生虫病	-	-	-	-	-	-
	その他	381	5	-	240	2	-
	一部廃棄実頭数	12,043	76	1	26,539	176	-
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	15,995	108	2	28,764	184
	細菌病	8	-	-	-	-	-
	ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-	-
	原虫病	-	-	-	-	-	-
	寄生虫病	62	-	-	268	-	-
	その他	15,925	108	2	28,496	184	-

つづく

各年度

区分		牛	とく	馬	豚	めん羊	山羊
H30	検査頭数総数	19,199	75	4	69,163	1,257	2
	と殺禁止頭数	-	-	-	-	-	-
	全部廃棄頭数	416	7	-	575	3	1
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	-	7	-
		ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-
		寄生虫病	-	-	-	-	-
		その他	416	7	-	568	3
	一部廃棄実頭数	12,199	53	4	28,017	225	-
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	16,412	67	4	30,199	242
		細菌病	20	-	-	-	-
		ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-
		寄生虫病	61	-	-	859	-
		その他	16,331	67	4	29,340	242
R1	検査頭数総数	20,271	81	4	60,006	1,458	5
	と殺禁止頭数	-	-	-	-	-	-
	全部廃棄頭数	433	4	-	604	4	-
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	-	3	-
		ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-
		寄生虫病	-	-	-	-	-
		その他	433	4	-	601	4
	一部廃棄実頭数	13,140	62	3	24,701	245	-
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	17,614	83	3	26,947	269
		細菌病	16	-	-	-	-
		ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-
		寄生虫病	63	-	-	688	-
		その他	17,535	83	3	26,259	269
R2	検査頭数総数	19,989	82	3	70,217	1,326	4
	と殺禁止頭数	-	-	-	1	-	-
	全部廃棄頭数	315	2	-	388	14	-
	疾病別全部廃棄頭数	細菌病	-	-	-	-	-
		ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-
		寄生虫病	-	-	-	-	-
		その他	315	2	-	388	14
	一部廃棄実頭数	12,451	58	2	23,099	205	-
	疾病別一部廃棄頭数	一部廃棄総件数	16,672	67	2	25,011	216
		細菌病	19	-	-	-	-
		ウイルスリケッチャ病	-	-	-	-	-
		原虫病	-	-	-	-	-
		寄生虫病	63	-	-	207	1
		その他	16,590	67	2	24,804	215

食肉衛生検査所調べ

(注) 「とく」とは、生後1年未満の牛をいう。

第5節 保健医療従事者等人材育成事業

保健医療従事者等を育成するため、研修受入れ等を実施する。

表127 学生実習受入れ状況（延べ人数）

区分	各年度				
	H28	H29	H30	R1	R2
医師学生	22	5	7	9	6
保健師学生	11	8	10	15	16
助産師学生	6	7	7	8	0
看護師学生	172	173	189	176	205
管理栄養士学生	8	7	10	10	0
臨床検査技師学生	32	30	26	29	0
歯科衛生士学生	37	27	44	32	32
薬剤師学生	33	17	19	11	0
獣医師学生	3	2	4	32	0
その他	4	5	9	4	0
合計	328	281	325	326	259

保健所調べ

表128 医師・歯科医師臨床研修受入状況（延べ人数）

区分	各年度				
	H28	H29	H30	R1	R2
医師	-	-	-	-	-
歯科医師	2	3	3	4	1
合計	2	3	3	4	1

保健所調べ

旭川市保健衛生年報

令和2年統計

(令和2年度事業統計)

通巻第20号

令和4年（2021年）3月発行

編集・発行

旭川市保健所 保健総務課

〒070-8525

旭川市7条通10丁目 旭川市第二庁舎

電話 0166-26-1111 (代表)

FAX 0166-26-2912

URL <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp>

E-mail hokensoumu@city.asahikawa.lg.jp



旭川市シンボルキャラクター



旭川市キャラクター

あさっぴー

ゆっきりん